取扱説明書

AVN112M / UCNV1120 / AVN1120 / AVN112MRC

メモリーナビゲーション内蔵　CD/ワンセグ　7型WVGA　AV システム

AVN112MBC

メモリーナビゲーション内蔵　CD/ワンセグ　7型WVGA　AV システム　バックアイカメラパック

eclipse.ave

eclipse.st

お使いになる前に

ナビゲーション

オーディオ・ビジュアル

ご参考に

索引

お買い上げいただき、ありがとうございます。
正しくご使用いただくために、この「取扱説明書」をよくお読みください。
また、お読みになった後も必要なときに
すぐご覧になれるよう大切に保管してください。

Windowsシール貼付

FUJITSU TEN

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。

取り扱い上のご注意

測位状態が安定してから走行する

- 「GPS」マークが青色になってから走行してください。測位状態が不十分なときに走り出すと自車位置がずれる場合があります。

※本書の画面と実際の画面は、地図データの作成時期・種類などによって異なることがあります。

⚠ 警 告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注 意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

本機のために必ず守っていただきたいことや、知っておくと便利なことを下記の表示で記載しています。

⚠ 重 要

機器の故障や破損を防ぐために守っていただきたいこと
機器が故障したときにしていただきたいこと

ワンポイント

知っておいていただきたいこと

チェック

操作する前に知っておいていただきたいこと

- **製品に添付されている保証書などは必ずお読みください。**
  これらの指示を守らなかったことによる不具合に対しては、当社は責任を負いかねます。
- **仕様変更などにより、本書の内容と本機が一致しない場合もありますのでご了承ください。**

⚠ 注 意

表示画面のタッチスイッチ内側に結露が発生した場合、正しく動作しないことがありますので無理に使用せず、結露がなくなるまで操作をしないようにしてください。

まずはじめに—My Page に登録しよう—

「My Page」は、ECLIPSE 製品を購入いただいたお客様に、各種情報を提供する WEB サービスです。

■ My Page 登録のおすすめ

「My Page」では、お客様のカーライフをサポートするため、ご利用製品に関する便利なサポート情報のお知らせや、ご登録いただいたお客様限定のキャンペーンなどを実施しております。ぜひ、「My Page」にご登録をお願いいたします。

「My Page」にご登録いただくと

ご利用製品に関連する製品・サービス・サポートの情報をお知らせいたします。

ご登録いただいたお客様限定のキャンペーンにご応募いただけます。

アンケート（不定期に実施）にお答えいただいたお客様には、プレゼントを差し上げます。

登録の方法

「My Page」には、次の方法でご登録いただけます。ご登録いただいたお客様の情報は「My Page」で確認・変更することができます。

ECLIPSE ホームページから

「お客様サポート」から「My Page」にアクセスしてください。

URL を入力する

https://www.e-iserv.com/jp/MyPage/Index.do を入力してアクセスしてください。

⚠ 重 要

当社は、お客様個人に関する情報の重要性を認識し、厳重な管理を行っております。

お使いになる前に

➔ P.7

ナビゲーション

➔ P.43

オーディオ・ビジュアル
➔ P.129

ご参考に

➔ P.167

索引

➔ P.195

1

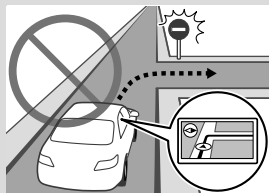
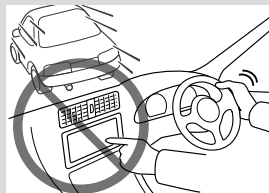
お使いになる前に

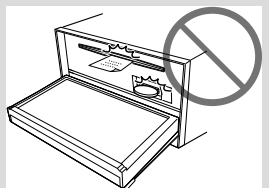
1. 安全上のご注意

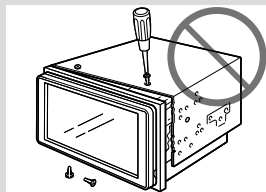
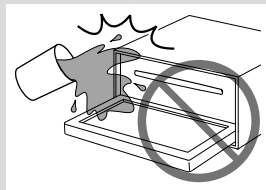
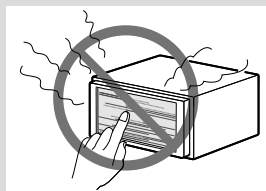
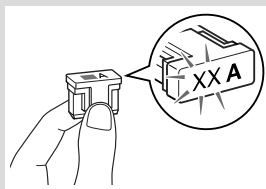
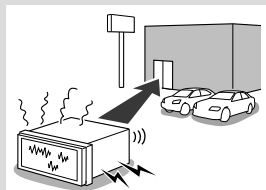
⚠警告

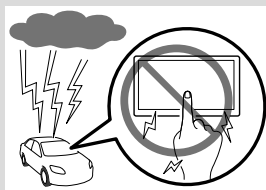
● AVN112M/AVN112MBC/UCNV1120/AVN1120をお使いのお客様：
本機はＤＣ12Ｖ㊀アース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24Ｖ車で使用しないでください。火災の原因となります。

● AVN112MRCをお使いのお客様：
24V車でご使用になる場合は、弊社指定の変圧器を使用してください。そのままご使用になることはできません。（火災等の原因となります。）

● ナビゲーションによるルート案内時も、実際の交通規制に従って走行してください。ナビゲーションによるルート案内のみに従って走行すると実際の交通規制に反する可能性があり、交通事故の原因となります。

● 安全のため、運転者は走行中に操作しないでください。走行中の操作はハンドル操作を誤るなど思わぬ事故につながるおそれがあります。車を停車させてから操作をしてください。なお、走行中に画面を注視しないでください。運転者が走行中、画面を注視することは法律で禁止されています。前方不注意となり事故の原因となります。

● 運転者は走行中に音量調整などの操作をしないでください。前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
● 運転者は走行中にディスクの切り替えをしないでください。前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
● 運転者は走行中に地点登録・メモリ設定などの操作をしないでください。前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
● 運転者がテレビやビデオなどを見るときは必ず安全な場所に車を停車し、パーキングブレーキを使用してください。テレビやビデオは安全のため走行中は表示されません。

● ディスクやSDメモリーカードの差し込み口に異物を入れないでください。火災や感電の原因となります。

⚠警 告

- 本機を分解したり、改造しないでください。事故、火災、感電の原因となります。

- 機器内部に水や異物を入れないでください。発煙、発火、感電の原因となります。

- 画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。事故、火災、感電の原因となります。

- ヒューズを交換する時は、必ず規定容量（アンペア数）のヒューズを使用してください。規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。

- 万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な匂いがするなど異常が起こったら、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談してください。そのまま使用すると事故、火災、感電の原因となります。

- 雷が鳴りだしたら、アンテナ線や本機に触れないでください。落雷により感電の危険性があります。

次ページに続く

1. 安全上のご注意

⚠ 警 告

- 本機を使用するために禁止された場所に駐・停車しないでください。
- 車内に直射日光が差し込んだ場合、製品に光が反射する場合があります。十分に注意して運転頂きますようお願い致します。
- 運転中は、絶対にヘッドホン・イヤホンを使用しないでください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、交通事故の原因となります。
- 走行中に携帯電話を使用することは法律で禁止されています。安全のため、走行中の操作は絶対に行わないでください。

⚠ 注 意

- 本機はエンジンスイッチがONまたはACCのとき使用できますが、バッテリー保護のため、エンジンをかけた状態でご使用ください。
- 本機を車載用以外としては使用しないでください。感電やけがの原因となることがあります。
- 運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用してください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。
- 電源ON時は、ボリュームに注意してください。電源ON時に突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。
- ディスク差し込み口に手や指を入れないでください。けがの原因となることがあります。
- ディスプレイの角度調整時に、手や指を挟まないようにご注意ください。けがの原因となることがあります。
- 本機の放熱部に手を触れないでください。放熱部の熱でやけどをする場合があります。
- 本機の取り付け場所変更時は安全のため必ずお求めの販売店へ依頼してください。取り外し、取り付けには専門技術が必要です。
- 音声が割れる、歪むなどの異常状態で使用しないでください。火災の原因となることがあります。
- 極端な高温や低温でのご使用は誤作動や故障の原因となります。とくに夏期は車内が高温になることがありますので、窓を開けるなどして温度を下げてからご使用ください。
- 本機の中に金属や水が入ったり、強い衝撃が加わると故障の原因となりますのでご注意ください。

⚠ 重 要

ディスク等を取り出すときや、チルト位置を設定する際に、下記に注意してください。

＜A／T車の場合＞

・ディスク等を取り出す際、Pレンジで干渉する場合はNレンジに切り替えてから操作してください。（コラムA／Tの場合は P またはNレンジで操作してください。）

・チルト位置を設定する際、Pまたは®、Nレンジで手などが干渉しないように設定しご使用ください。（走行レンジで干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください。）

＜M／T車の場合＞

・ディスク等を取り出す際、１・３・５・®ポジションで干渉する場合はニュートラルに切り替えてから操作してください。但し、走行中は操作しないでください。

・チルト位置を設定する際、１・３・５・®ポジションで手などが干渉しないように設定しご使用ください。（干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください。）

ワンポイント

- 地図データを使用したことにより発生したお客様本人および第三者のいかなる損害にも、弊社はその責任を負いかねます。
- 地図データの誤字・脱字・位置ずれ等表記又は内容に関する誤りに対して、取り替え・代金の返却はいたしかねます。
- 地図データに含まれる機能がお客様の特定目的に適合することを、弊社は保証するものではありません。
- お客様がSDメモリーカード内に保存したデータは、いかなる記録媒体にも転送できません。
- 走行中操作できないものは走行状態になると色がトーンダウンし、操作できません。また、操作できないスイッチにタッチすると、画面に操作禁止メッセージが表示されることがあります。
- 悪路走行中などの振動の激しい場合は、ディスクおよびSDメモリーカードのデータを読み取れなくなり正常に作動しないことがあります。振動が静まり、しばらくすると正常にもどります。
- 気温が低いときにヒーターをつけた直後では、CD読み取り部のレンズに露（水滴）が付くこと（結露）があります。このようなときは1時間ほどそのままの状態で放置しておけば結露が取り除かれ、正常に作動するようになります。何時間たっても正常にもどらない場合は、販売店にご相談ください。
- 本機をお買いあげ後、初めてご使用になるときや長時間バッテリーをはずしておいた場合などは、現在地を正しく表示しないことがありますが、しばらくするとGPSの測位によって表示位置などが修正されます。
- 本機は精密機器であり、静電気、電気的なノイズ、振動等により記録されたデータが消失する場合があります。お買いあげ後、お客様がSDメモリーカードに記録されるデータにつきましては、データ消失の場合にそなえて、別にメモをとるなどして保管してください。
- なお、以下のような場合、保証はいたしかねますので、予めご了承ください。
  ① 本機の故障、誤作動、または不具合等により、あるいは本機が電気的なノイズの影響等を受けたことにより、お客様が記録されたSDメモリーカード内のデータ等が変化・消失した場合。
  ② お客様、または第三者が本機の使用を誤ったことにより、SDメモリーカード内の地図データや基本プログラム、お客様がSDメモリーカードに記録されたデータ等が変化・消失した場合。
  ③ 本機の故障・修理に際し、お客様が記録されたSDメモリーカード内のデータ等が変化・消失した場合。
  ※ なお、本機を装着もしくはご使用されたときは、上記の内容を承認されたものとみなさせていただきます。
- 本機は他の電装品からの電気的ノイズに対して影響を受けにくい構造になっておりますが、強力なノイズを発生する電装品があり、本機のそばで使用された場合、画面の乱れ、雑音等の誤作動をすることがあります。その場合は、原因と思われる電装品の使用をやめてください。
- 本システムではエラーコード等の情報を記録しています。
  富士通テン㈱では、取得したデータは当社ナビの品質向上の為に利用する事があります。

2. 本書の見方

ワンポイント

本書では、一部を除きオプション機器が接続されている画面で説明しています。
ナビゲーションは、一部を除き2Dノースアップ表示の画面で説明しています。

ワンポイント

スイッチ表示について

パネルスイッチを押すときは、現在地 や MENU などでスイッチ名称を表示しています。

画面のタッチスイッチにタッチするときは、○○○ でスイッチ名称を表示しています。

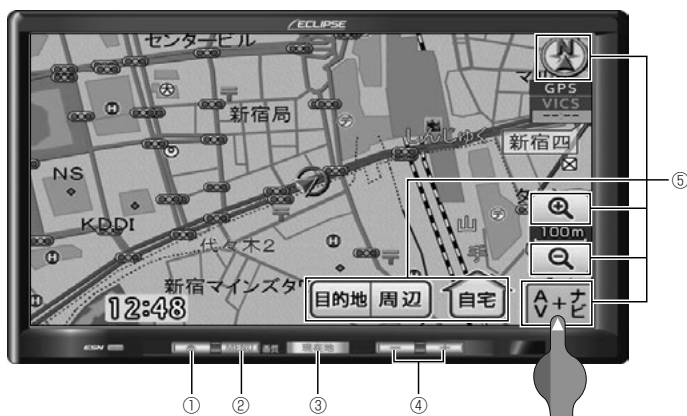
1つ前の画面にもどすときは、もどる にタッチするとタッチした画面で行った操作がキャンセルされます。（一部の機能では、キャンセルされないものがあります。）

3. 本機について

パネルスイッチとタッチスイッチ

本機はパネルに配置しているスイッチ（パネルスイッチ）を押したり、画面に表示されるスイッチ（タッチスイッチ）を直接タッチして操作します。

⚠ 重 要

タッチスイッチは指でタッチしてください。
ボールペン、シャープペンシルの先など先端の硬い物や先端の鋭利な物で操作すると、故障の原因になることがあります。

番号	スイッチ	機能
①	▲	ディスプレイを開くときや、画面の角度調整をするときに押します。
②	MENU	MENU（ナビ・オーディオ・設定／情報）画面を表示するときに押します。 画質を調整するときに１秒以上押します。
③	現在地	現在地を表示するときに押します。
④	－、＋	オーディオの音量を調整するときに押します。
⑤	タッチスイッチ	画面に表示されたスイッチです。直接指でタッチします。

タッチスイッチの操作について

- 画面保護のため、タッチスイッチは指で軽くタッチしてください。
- タッチスイッチは、反応するまでタッチしてください。スイッチの反応がないときは、一度画面から手を離してから再度タッチしてください。

ワンポイント

液晶画面に保護フィルム（保護フィルター）等を貼り付けないでください。タッチスイッチが正常に操作できなくなります。

本機を初めてご使用いただくとき

本機をお買い上げ後、初めてご使用になるときは、次の手順で同梱の地図SDメモリーカードを本機に差し込んでください。

⚠注 意

- ディスプレイ部にジュースなどをこぼしたときは、すぐにふき取ってください。そのまま放置しておくと故障するおそれがあります。
- 熱やホコリからディスプレイを保護するため、出し入れするとき以外は、ディスプレイ部を閉じておいてください。
- 地図SDメモリーカードの差し込み途中に、[▲] を押さないでください。
- ディスプレイを手で閉じないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- モニター収納時指などを差し込まないよう注意してください。ケガをしたり、故障の原因となります。
- 地図SD メモリーカードは ▲マークを奥にして、"カチッ"と音がするまで差し込んでください。奥のストッパーに突き当たると、それ以上は差し込めませんので、無理に力を加えないでください。
- ディスプレイ部を開けたとき、ディスプレイ上にコップや缶などの物を置かないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- プログラム読み込み中は、エンジンスイッチをOFF（LOCK）にしないでください。

⚠重 要

- 同梱の地図SDメモリーカード以外は使用することができません。（地図データをコピーしたSDメモリーカードは使用することができません。）
- 本機以外での地図SDメモリーカードのご使用は絶対に行わないでください。その際、破損した場合は保証できませんのでご容赦ください。（デジタルカメラへの挿入、パソコンでのフォーマット（初期化）などを行うと、地図データが全て消失します。）
- 同梱している地図SDメモリーカードのフォーマット（初期化）は絶対に行わないでください。地図データが使用できなくなります。
- デジタルカメラや携帯音楽プレイヤーなど、他の機器に同梱されているSDメモリーカードは使用しないでください。

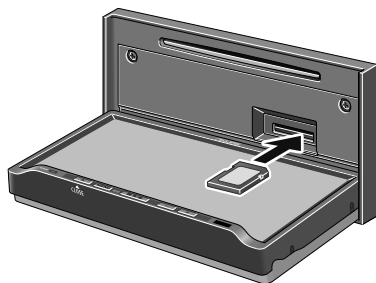
1 エンジンスイッチをONにする。（エンジンをかける）

2 [▲] を押す。

3 差し込み口に、地図SDメモリーカードを"カチッ"と音がするまで差し込む。

- 地図SDメモリーカードのロック解除は絶対に行わないでください。ロック解除状態で使用し、データが破損した場合、弊社は保証することができません。

4 [▲] を押す。

お使いになる前に
ナビゲーション
オーディオ・ビジュアル
ご参考に
索引

3. 本機について

画面の基本的な使い方（文字を入力、タブを切替など）

文字を入力する

ひらがなや漢字の他、カタカナや数字、アルファベットなどを入力することができます。

番号	内容
①	あ ～ わ 行の同じ文字入力スイッチを続けてタッチすると、文字が順に送られ、入力されます。 例：「あ」→「い」→「う」→「え」→「お」
②	カーソルの位置を移動します。漢字に変換する場合、変換する文字の範囲を変更できます。
③	一文字ずつ消去されます。
④	漢字に変換します。
⑤	入力した漢字を確定させます。
⑥	入力を完了します。
⑦	タッチするごとに、次の順に入力する文字を変更できます。 ひらがな→カタカナ→アルファベット※→数字※
⑧	入力する文字の大文字と小文字を切替えます。 濁音、半濁音が順に送られ、入力されます。 例：「゛」→「゜」

※ お気に入り地点や登録したルートの名称を編集する場合に入力することができます。

ワンポイント

機能によっては、表示されない、または操作できない場合があります。

ページ、リスト、行を切替える

▲ 、または ▼ にタッチして、次ページに移動、または表示リストを切替えます。
また、画面上部に あ ～ わ 文字行が表示されている場合、その文字にタッチすると、行の切替えができます。

タブを切替える

各タブにタッチして画面を切替えます。

ワンポイント

本書内の操作説明は、タブの切替え方法を、「[○○]タブにタッチ」と説明しています。

3. 本機について

チェックボックス表示の画面

チェックボックスが表示された画面では、リストをタッチすることで、チェックボックスの選択・解除をすることができます。

電源を入れる・切る

本機の電源を入れる

1 エンジンスイッチをACC、またはONにする。

- プログラム読み込み画面、オープニング画面の順に表示されます。
- ナビゲーション画面、マルチ画面、オーディオ画面のうち、前回表示されていた画面を表示します。
- エンジンスイッチをOFF（LOCK）にすると、本機の電源が切れます。

ワンポイント

プログラム読み込み画面は、初めてお使いになるときなど、プログラムの読み込みが必要な場合に表示されます。プログラム読み込み画面の表示中は、本機を操作しないでください。

オーディオの電源を切る

1 OFF にタッチ。

- ナビゲーション画面が表示されている場合は、AV+ ナビ にタッチします。

ワンポイント

- ナビゲーション画面が表示されないときは、現在地 を押してください。
- オーディオの電源が入らないときは、マルチ画面でソース切替タブにタッチしてください。詳しくは、**「マルチ画面」**（27ページ）を参照してください。
- ナビゲーションの電源は切ることができません。

ディスクについて

■ 使用できるディスクについて

● 音楽用CDは下記のマークのついたディスクが使用できます。

● DualDiscには対応していません。機器の故障の原因、およびディスクの出し入れの際にディスクに傷がつく原因になることがあるため、使用しないでください。

● CD-R（CD-Recordable）、CD-RW（CD-ReWritable）は、記録状態やディスクの特性、キズ、汚れ、長時間の車室内環境における劣化により再生できない場合があります。

● CD-TEXT機能は市販のCD-TEXT対応CDのみ対応しています。CD-RやCD-RWでは文字が正常に表示されない場合があります。

● 記録部分に透明または半透明部分があるCD、C-thru Discは、正常に出し入れや再生ができなくなるおそれがありますので使用しないでください。

● スーパーオーディオCD（SACD）はハイブリッドディスクのCD層のみ再生できます。

● CCCD（Copy Control CD）は正式なCD規格に準拠していないため再生できない場合があります。

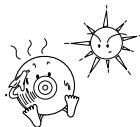
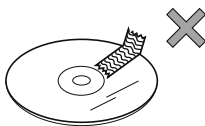
● CD-EXTRAは音楽CDとして再生することができます。

● Mixed Mode CDのデータトラックの音声は再生されません。音楽トラックのみの再生となります。また、DTSトラックが混在したCDは正常に再生されません。

● Video-CDは再生できません。

● MP3/WMA/AACは再生できません。

■ ディスクの取扱いについて

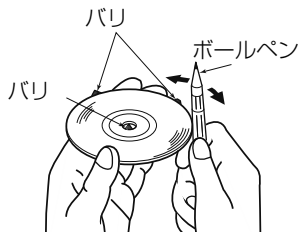
● ディスクは直射日光をさけ、必ずケースにいれて保管してください。ディスクがそり、使用できなくなるおそれがあります。

● 記録面はもちろん、レーベル面にも紙テープを貼らないでください。故障の原因となります。

● ひびがはいったディスクやそりが大きいディスクは、使用しないでください。故障の原因となります。

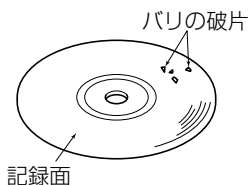
● 記録面に触れないように持ってください。（虹色に光っている面）ディスクが汚れ、音とびをすることがあります。

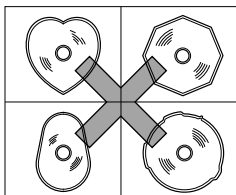
● 汚れたディスクを使用するとディスクに傷がつき、音とびをするおそれがあります。ディスクが汚れたときは、市販のディスク・クリーナでディスクの内側中心から外側方向へ軽く拭きとってください。

3. 本機について

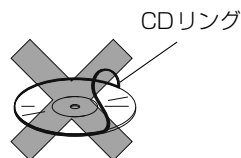
■ 新しいディスクについて

● 新しいディスクをご使用になると、ディスクのセンターホールや外周部に"バリ"があることがあります。"バリ"がついているときは、ボールペンなどで取り除いてからご使用ください。"バリ"がついているディスクを使用すると、ディスクを正しく認識できないなど、正常に動作しない場合があります。

■ レンタルディスクについて

● ディスクにセロハンテープやレンタルディスクのラベルなどの糊がはみ出したり、剥がした痕があるものはお使いにならないでください。そのままプレーヤーにかけると、ディスクが取り出せなくなったり、故障する原因となることがあります。

■ 特殊形状のディスクについて

● ハート型や八角形など特殊形状のディスクは、演奏できません。機器の故障の原因となりますので、ご使用にならないでください。

■ ディスクのアクセサリーについて

● 音質向上やディスク保護用として市販されているアクセサリー（スタビライザー、保護シールなど）、CDラベルなどは使用しないでください。ディスクの厚さや外形寸法が変わるため、故障の原因となる場合があります。

● 音質向上や防振効果を高めるCDの保護用として市販されているアクセサリー（CDリング・プロテクター）は使用しないでください。内部ではずれて再生できなかったり取り出せなくなるため、故障の原因となる場合があります。

ワンポイント

● 寒いときや雨降りのときは、車内のガラスが曇るように、本機内部にも露（水滴）が生ずることがあります。（結露現象）この場合、音がとんだり、再生が停止したりしますので、しばらくの間、換気または除湿してからご使用ください。

● プレーヤー内部を保護するため、異常が生じたときは自動的にプレーヤーの機能が止まります。画面に出たメッセージにしたがって操作しても動かないときは、故障の恐れがありますのでお買い上げの販売店にご相談ください。

● 悪路走行などで激しく振動した場合、音とびをすることがあります。

ディスク、地図SDメモリーカードを入れる・出す

⚠注意

- ディスプレイ部にジュースなどをこぼしたときは、すぐにふき取ってください。そのまま放置しておくと故障するおそれがあります。
- 熱やホコリからディスプレイを保護するため、出し入れするとき以外は、ディスプレイ部を閉じておいてください。
- ディスク、または地図SDメモリーカードの差し込み途中に、CLOSE にタッチ、または ▲ を押さないでください。
- ディスプレイを手で閉じないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- モニター収納時指などを差し込まないよう注意してください。
  ケガをしたり、故障の原因となります。
- 本機からディスク、またはSDメモリーカードを取り出すときは水平方向に引き出してください。
  上側に強く引き出さないでください。また、下側にも強く押しながら引き出さないでください。
  ディスクに傷がつき、音とびしたり、SDメモリーカードを破損するおそれがあります。
- ディスク、地図SDメモリーカードを取り出す際、下記に注意してください。
  <A／T車>
  Pレンジで干渉する場合は、Nレンジに切り替えてから操作してください。（コラムA／Tの場合はPまたはNレンジで操作してください。）
  <M／T車>
  1・3・5・Ⓡポジションで干渉する場合は、ニュートラルに切り替えてから操作してください。

チェック

- ディスクや地図SDメモリーカードを出し入れする際は、指などがディスプレイに触れないように注意してください。
  CLOSE にタッチするとディスプレイが閉じます。
- インクジェットプリンタでのレーベル印刷に対応しているディスクは、正常に出し入れできない場合があります。

ディスクを入れる

⚠重要

本機は8cm CDを再生することができます。故障の原因となるため、アダプタ等は使用せず、そのまま差し込んでください。

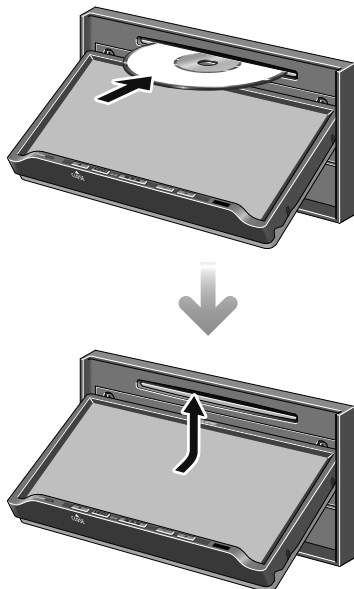
1 ▲ を押す。

2 ▲DISCを入れる にタッチ。

次ページに続く

3. 本機について

3 ラベル面を上にし、ディスクを差し込み口に差し込む。

- ディスク差し込み後、自動でディスプレイが閉じて、音楽が再生されます。

ディスクを取り出す

⚠ 重 要

各ディスクを取り出すとき、押し出された状態のままディスプレイを閉じないでください。本機およびディスクにキズがつくおそれがあります。

1 ▲ を押す。

2 ▲DISC を取り出す にタッチ。

- 自動でディスクが押し出されます。
- ▲DISC を取り出す にタッチしてもディスクが押し出されない場合は、▲ を5秒以上押し続けてください。

3 ディスクを取り出し、CLOSE にタッチ。

地図SDメモリーカードを入れる

⚠注意

- 地図SD メモリーカードは ▲マークを奥にして、“カチッ”と音がするまで差し込んでください。奥のストッパーに突き当たると、それ以上は差し込めませんので、無理に力を加えないでください。
- ディスプレイ部を開けたとき、ディスプレイ上にコップや缶などの物を置かないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。

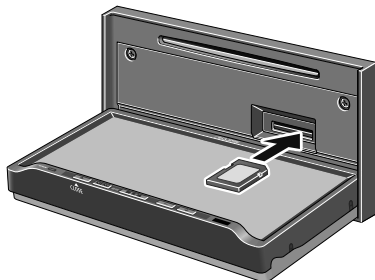
⚠重要

- 同梱の地図SDメモリーカード以外は使用することができません。(地図データをコピーしたSDメモリーカードは使用することができません。)
- 本機以外での地図SDメモリーカードのご使用は絶対に行わないでください。その際、破損した場合は保証できませんのでご容赦ください。(デジタルカメラへの挿入、パソコンでのフォーマット(初期化)などを行うと、地図データが全て消失します。)
- 同梱している地図SDメモリーカードのフォーマット(初期化)は絶対に行わないでください。地図データが使用できなくなります。
- デジタルカメラや携帯音楽プレイヤーなど、他の機器に同梱されているSDメモリーカードは使用しないでください。

1 ▲ を押す。

2 Full OPEN にタッチ。

3 差し込み口に、地図SDメモリーカードを“カチッ”と音がするまで差し込む。

- 地図SDメモリーカードのロック解除は絶対に行わないでください。ロック解除状態で使用し、データが破損した場合、弊社は保証することができません。

4 CLOSE にタッチ。

地図SDメモリーカードを取り出す

1 ▲ を押す。

2 Full OPEN にタッチ。

3 地図SDメモリーカードを軽く押して取り出す。

4 CLOSE にタッチ。

3. 本機について

ディスプレイの角度を調整する

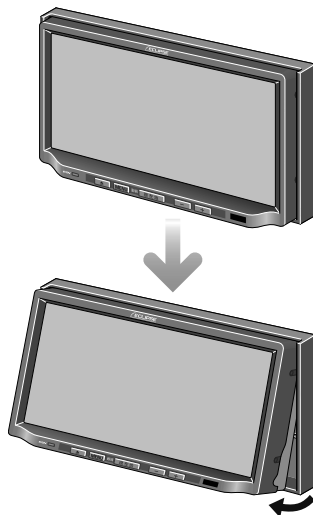
⚠注 意

ディスプレイの角度調整をするときは手などをはさまないよう注意してください。けがの原因や、ディスプレイの故障の原因になります。

⚠重 要

- ディスプレイがTILT状態のときに上部のすき間からディスクを差し込まないでください。本機およびディスクにキズがつくおそれがあります。
- ディスプレイの角度調整をする際、下記に注意してください。
  <A／T車>
  チルト位置を設定する際、PまたはⓇ、Nレンジで手などが干渉しないように設定しご使用ください。（走行レンジで干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください。）
  <M／T車>
  チルト位置を設定する際、1・3・5・Ⓡポジションで手などが干渉しないように設定しご使用ください。（干渉する場合はチルト位置の設定をしないでください。）

1 ［▲］を押す。

2 角度調整の ［ ］ または ［ ］ にタッチ。

3 調整後、［▲］を押す。

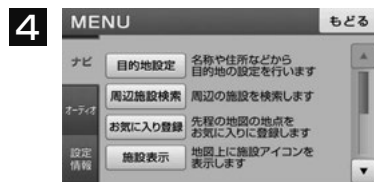
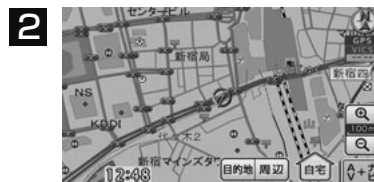
ワンポイント

- ディスプレイを傾けた状態でも、ディスプレイを開くことができます。ディスプレイを閉じると、元の傾いた状態にもどります。
- ディスプレイを傾けた状態でエンジンスイッチをOFF（LOCK）にすると、自動的に傾いていない状態になります。次にエンジンスイッチをACC、またはONにしたときは、元の傾いた状態にもどります。

液晶パネルの性質

- 液晶パネルは斜め方向から見ると画面が白っぽく見えたり、黒っぽく見えたりすることがあります。
- 太陽の光などの外光が表示部にあたると画面が見えにくくなります。

4つの主な操作画面

本機には大きく分けて **「マルチ」**・**「ナビゲーション」**・**「オーディオ」**・**「MENU」** の４つの操作画面があります。

番号	操作画面	主な機能
1	マルチ	● ナビゲーション画面とオーディオ操作画面の同時表示 ● 各オーディオソースの操作・切替え ● ナビゲーション画面の操作・表示
2	ナビゲーション	● 現在地の表示 ● 目的地の案内 ● 地点（自宅・お気に入り地点）の登録 ● マルチ画面への切替えなど
3	オーディオ	● ワンセグ放送の受信 ● CDプレーヤーの操作 ● USBメモリの操作（別売） ● iPodの操作（別売） ● AM・FM放送の受信 ● マルチ画面への切替えなど
4	MENU	● ナビメニューの表示 目的地の設定、VICSの設定など ● オーディオメニューの表示 音設定、画質調整など ● 設定／情報メニューの表示 FM VICSの受信、ESNの設定、各種設定など

3. 本機について

各機能の操作条件一覧

本機の機能は、次の条件（エンジンスイッチの位置）により、操作できる場合とできない場合があります。

❍：操作できます　×：操作できません

各機能	エンジンスイッチ				
	OFF（LOCK）	ACC	ON停車中※2	ON走行中	ディスプレイがオープン状態
ナビゲーション／情報	×	❍	❍	走行中は安全上の配慮などから、操作できなくなる機能があります	×
オーディオ※1（映像を伴わないオーディオソース）	×	❍	❍	走行中は安全上の配慮などから、操作できなくなる機能があります	×
オーディオ※1（映像を伴うオーディオソース）	×	❍	❍	走行中は安全上の配慮などから、操作できなくなる機能があります※3	×
赤外線通信機能	×	❍	❍	走行中は安全上の配慮などから、操作できなくなる機能があります	×
ディスクの出し入れ／ディスプレイの角度調整	×	❍	❍	❍	ディスプレイの角度調整はできません

※1　映像を伴わないオーディオソース：FM、AM、CD、iPod、USB
　　映像を伴うオーディオソース：ワンセグ、外部入力

※2　パーキングブレーキがかかっている状態。

※3　映像は表示されません。

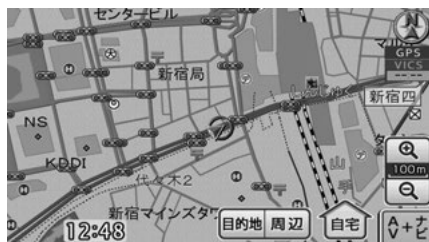
ワンポイント

操作できないスイッチは、色がトーンダウンし、操作できません。また、走行中に操作できないスイッチを操作すると、画面に操作禁止メッセージが表示されることがあります。

各操作画面を表示する

マルチ画面

オーディオ操作画面とナビゲーション画面を左右に分割して同時に表示したり、ワンセグや外部入力の映像画面とナビゲーション画面を同時に表示することができます。

■ **オーディオ操作画面＋ナビゲーション画面**

AV+ ナビ にタッチ。

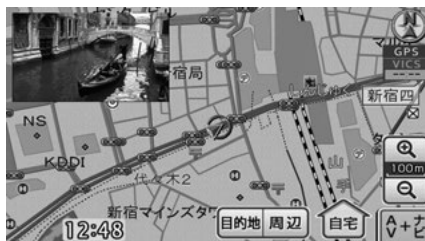
ナビ にタッチ。

AV にタッチ。

AV+ ナビ にタッチ。

■ **映像画面＋ナビゲーション画面**

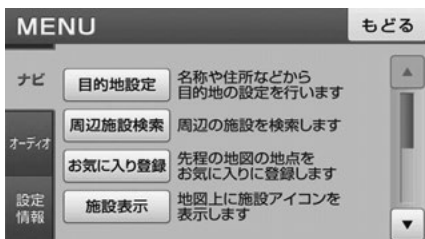
映像 ＋ ナビ にタッチ。

映像画面にタッチ。

● 地図にタッチして動かすと、映像画面は解除されます。現在地 を押すと、再度映像画面と地図画面を同時に表示することができます。

ワンポイント

映像画面＋ナビゲーション画面は、オーディオソースがワンセグ、または外部入力を再生している場合、表示することができます。

MENU画面

MENU を押す。

3. 本機について

ナビゲーション画面

現在地 を押す。

ワンポイント

- ナビゲーション画面表示中に次の操作をすると、オーディオの作動状態をオンスクリーンで表示します。
  - ・CDを差し込んだとき
  - ・USBメモリやiPodを取りはずしたとき
  - ・ステアリングスイッチの（∧）・（∨）、または（MODE）を操作したとき（164 ページ参照）
- オンスクリーン表示はしばらくすると自動で解除されます。

オンスクリーン表示

オーディオ操作画面

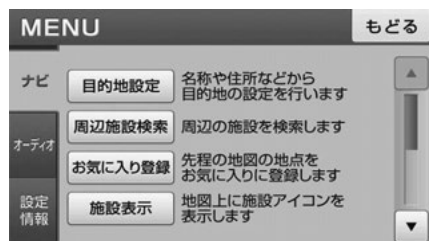
マルチ画面で AV にタッチ。

- ナビゲーション画面が表示されている場合は、AV+ ナビ 、AV の順にタッチします。

MENU画面の基本操作

MENU画面から、ナビゲーションやオーディオ、その他機能の各種設定や編集をすることができます。

1 MENU を押す。

2 [ナビ]タブ、[オーディオ]タブ、[設定／情報]タブのいずれかにタッチ。

● 各MENU画面で設定できるのは次の項目です。

タブ	スイッチ	ページ
ナビ	目的地設定	54
	周辺施設検索	62
	お気に入り登録	93
	施設表示	53
	ルート確認	69
	ケータイリンク	32
	VICS表示	106
	ナビ編集	70、78、95、98
オーディオ	音設定	130
	画質調整	34
	チャンネル設定	134、148
設定／情報	ESN	37
	案内音量設定	47
	詳細設定	30
	システムチェック	120
	バージョン	119

3. 本機について

お好みの設定に変える（詳細設定項目一覧）

ナビゲーションに関する設定や、カメラのガイド線表示の設定をお好みにあわせて設定／変更することができます。

<table>
<tr><th colspan="2">項目</th><th>機能概要</th><th>初期状態</th><th>ページ</th></tr>
<tr><td rowspan="3">ルート探索条件の設定</td><td>ルート探索時の初期条件設定</td><td>ルート探索の条件（距離優先や主要道路優先など）を設定することができます。</td><td>標準</td><td rowspan="3">67</td></tr>
<tr><td>車種設定</td><td>有料道路の料金計算の基準として、車両のタイプを設定することができます。</td><td>普通車</td></tr>
<tr><td>ルート探索時のスマートIC考慮</td><td>高速道路を通るルートを探索した場合、スマートICを通るルートを探索することができます。</td><td>しない</td></tr>
<tr><td colspan="2">地図向き変更</td><td>地図の向きを変更することができます。</td><td>ヘディングアップ</td><td>52</td></tr>
<tr><td colspan="2">地図上の文字サイズ変更</td><td>地図に表示されている名称（文字）の大きさを切り替えることができます。</td><td>標準</td><td>46</td></tr>
<tr><td colspan="2">自車位置マークの変更</td><td>地図に表示される自車位置マークを変更することができます。</td><td>ノーマル</td><td>46</td></tr>
<tr><td colspan="2">走行軌跡の表示設定</td><td>走行した道路の軌跡を保存し、表示することができます。</td><td>表示しない</td><td>50</td></tr>
<tr><td colspan="2">操作音の設定</td><td>パネルスイッチを押したときや、タッチスイッチにタッチしたときの操作音を設定することができます。</td><td>1</td><td>34</td></tr>
<tr><td rowspan="6">FM VICSの設定</td><td>渋滞・混雑情報の表示</td><td>渋滞・混雑情報を表示することができます。</td><td>する</td><td rowspan="5">105</td></tr>
<tr><td>空いている道路の表示</td><td>空いている道路を表示することができます。</td><td>する</td></tr>
<tr><td>事象・規制情報の表示</td><td>事象・規制情報（事故や交通規制など）を表示することができます。</td><td>する</td></tr>
<tr><td>駐車場情報の表示</td><td>駐車場情報（名称など）を表示することができます。</td><td>しない</td></tr>
<tr><td>VICS音声案内</td><td>目的地案内中にVICS情報を受信したとき、音声で案内することができます。</td><td>する</td></tr>
<tr><td>FM VICSの選局設定</td><td>FM VICSの放送局を選局することができます。</td><td>オート</td><td>102</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">到着予想時刻の設定</td><td>時刻表示を、アナログ/デジタル表示に切り替えることができます。</td><td>アナログ</td><td rowspan="2">86</td></tr>
<tr><td>到着予想時刻や所要時間などを計算する基準として、平均車速を設定することができます。</td><td>一般道：30km/h
有料道：80km/h</td></tr>
<tr><td colspan="2">合流案内の設定</td><td>目的地案内中に有料道路の合流地点に近づくと、音声案内をすることができます。</td><td>案内する</td><td>85</td></tr>
<tr><td colspan="2">踏切案内の設定</td><td>目的地案内中に踏切に近づくと、音声案内をすることができます。</td><td>案内する</td><td>85</td></tr>
</table>

項目	機能概要	初期状態	ページ
ラジオアンテナ	お車のラジオアンテナがオートアンテナの場合、ラジオアンテナを強制的に下げることができます。	上げる	36
画面切替時の動画表現	画面を切り替えるとき、ゆっくりした動きの表現に変更することができます。	する	47
現在地の修正	現在地と異なる場所に自車位置マークが表示されているとき、位置と方向を修正することができます。	-	118
バックカメラガイド線表示	バックアイカメラのガイド線を調整することができます。	-	114
ステアリングスイッチ	お車がステアリングスイッチ設定車の場合、お車の車両メーカーを選んで、ステアリングスイッチの操作を設定することができます。	-	161

ワンポイント

詳細設定画面で **設定初期化** にタッチすると、すべての項目が初期設定の状態にもどります。

システムアップ製品の紹介

バックアイカメラ

別売※の「バックアイカメラ」を接続すると、本機のモニター画面に自動で後方のカメラ映像を映すことができます。

バックアイカメラの詳細は、**「バックアイカメラの操作」**（113ページ参照）を参照してください。

※ AVN112MBCでは、カメラパックモデルとして同梱されています。

接続コード

- 別売の「USB接続コード」にUSBメモリを接続すると、USBメモリに収録されたMP3/WMAファイルを再生することができます。**「USB メモリの使い方」**（139ページ参照）
- 別売の「ビデオ接続コード」に市販の外部入力機器を接続すると、ビデオをご覧になることができます。**「外部入力の使い方」**（153ページ参照）
- 別売の「USB接続コード」と「iPod接続コード」を使用すると、ｉPodの音楽ファイルを再生することができます。**「iPodプレーヤーの使い方」**（156ページ参照）

4. E-iSERVについて

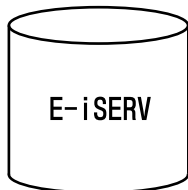
携帯電話を使ってE-iSERV（ECLIPSE information SERVICE)にアクセスすると、ケータイリンク機能のアプリケーションソフトをダウンロードすることができます。ダウンロードした機能は、赤外線通信を使って本機に読み込むことができます。

ダウンロードされるケータイリンク機能：

・モクテキチネット
・Pic-CLIP※
・助手席リモコン※

※ 本機は対応していません。

動作確認済の携帯電話については、E-iSERVを参照してください。

● モクテキチネットとは、パソコンや携帯電話から専用サイトへアクセスし、検索した目的地のマップコードを専用のアプリケーションソフトで送信することができる機能です。詳しくは、**「赤外線通信で送信する」**（33ページ）を参照してください。

ケータイリンクのアプリをダウンロードする

E-iSERVにアクセスして、アプリケーションソフトをダウンロードします。

ダウンロードしたあとは、ケータイリンク機能の、モクテキチネットのサービスを利用できます。

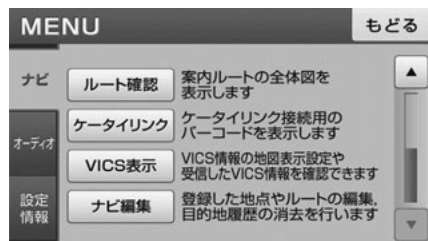
⚠ 警 告

走行中に携帯電話を使用することは法律で禁止されています。安全のため、走行中の操作は絶対に行わないでください。

チェック

2次元バーコード（QRコード）の読み取りに対応している携帯電話でご利用いただけます。

1 MENU を押す。

2 [ナビ]タブにタッチし、ケータイリンク にタッチ。

3 携帯電話でバーコードを読み込む、またはURLを入力してE-iSERVにアクセスする。

2次元バーコードを拡大／縮小

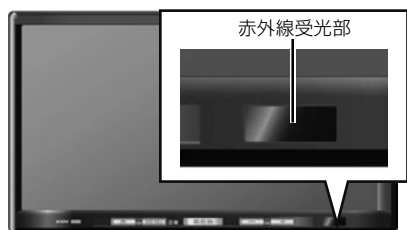
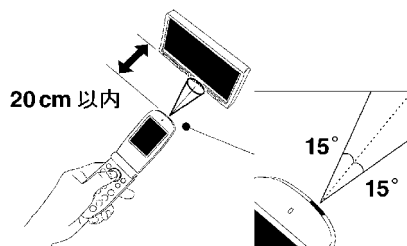
● URL：
http://www.e-iserv.jp/dpmobile/dispTop.do
2次元バーコード：

ワンポイント

● 携帯電話の操作については携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
● 2次元バーコードの読み取りは、携帯電話各社で完全に保証されておりません。また、読み取り環境や条件によって読み取りが困難になることがあります。
● 2次元バーコードが読み取れないときは、2次元バーコードのサイズを変更する、または携帯電話および本機の画面の明るさを変えることで読み取ることができる場合があります。
● 携帯電話の通信料金はお客様のご負担になります。
● QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
● ケータイリンクは富士通テン株式会社の登録商標です。

赤外線通信で送信する

E-iSERVからダウンロードした情報は、携帯電話の赤外線通信を使用して、本機に読み込むことができます。

通信の規格上、双方向の通信が必要なため、近づけて操作する必要があります。操作するときは携帯電話と本機の受光部をまっすぐ近づけて送信し、通信終了までそのままお待ちください。

5. 本機の設定

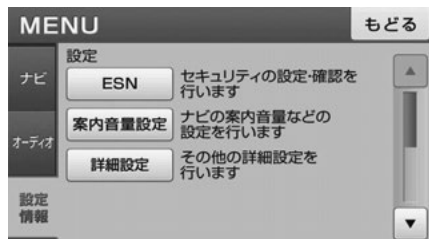
本機はナビゲーションやオーディオの他に、下記の設定をすることができます。

- 操作音の設定（34 ページ参照）
- 画面の調整・設定（34 ページ参照）
- ラジオアンテナの設定（36 ページ参照）
- ESN（ECLIPSE Security Network）の設定（37 ページ参照）
- 設定内容の初期化（42 ページ参照）

スイッチの操作音を変える

パネルスイッチを押したときや、タッチスイッチにタッチしたときの操作音を設定することができます。

1 MENU を押す。

2 [設定／情報]タブにタッチし、詳細設定 にタッチ。

3 操作音の設定の 1 、2 、3 、4 、OFF のいずれかにタッチ。

4 もどる にタッチ。

画面の表示・設定を変える（画質調整など）

車のライト点灯時の画面を調整する

画面を見やすくするため、ライト（車幅灯、尾灯、番号灯）の点灯・消灯により〈昼画表示〉と〈夜画表示〉に切替わります。

取り付ける車種により、ライトの点灯、消灯を本機が検出できない場合があります。その場合は、手動で〈昼画表示〉と〈夜画表示〉を切替えてください。

- ライト消灯時…＜昼画表示＞

- ライト点灯時…＜夜画表示＞

1 MENU を“ピッ”と音がするまで押す。

2 昼画（夜画）表示のときに 夜画面（ 昼画面 ）にタッチ。

● タッチするごとに、夜画表示と昼画表示が切替わります。

ワンポイント

本機の電源を入れると、パネルスイッチは常時点灯します。

画面を消す

1 MENU を"ピッ"と音がするまで押す。

2 画面消 にタッチ。

● 再度、画面を表示させるには 現在地 を押します。

画質を調整する

1 MENU を"ピッ"と音がするまで押す。

2 それぞれの項目を調整する。

● 調整できるのは次の項目です。
- ・色合い（映像画面時のみ）
- ・色の濃さ（映像画面時のみ）
- ・コントラスト
- ・明るさ

● 映像画面時以外

● 映像画面時

● 明るさの、ライト消灯時の初期設定は、一番明るい状態になっています。

ワンポイント

昼画・夜画それぞれ独立して調整することができます。

5. 本機の設定

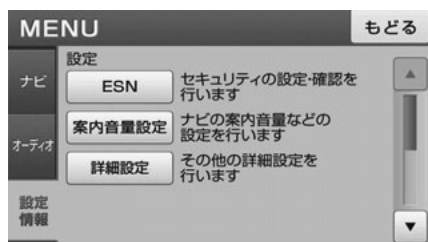
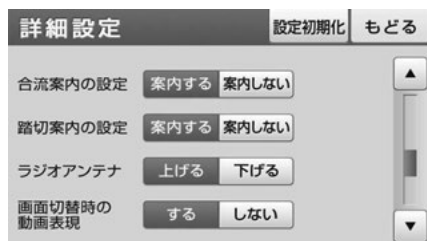
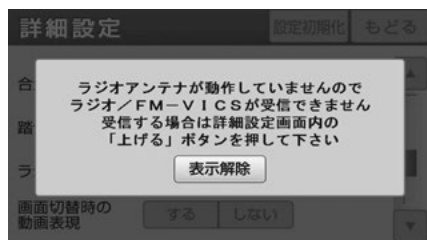
ラジオアンテナを設定する（オートアンテナ車）

お車のラジオアンテナがオートアンテナの場合、ラジオ受信時以外にもラジオアンテナが上がったままになります。このときは、本機から強制的にラジオアンテナを下げることができます。

⚠ 重 要

ラジオアンテナを下げたまま、エンジンスイッチをOFF（LOCK）にした場合、次にエンジンスイッチをACC、またはONにしても、ラジオアンテナは下がったままになります。ラジオアンテナを上げるときは、設定画面で、 上げる にタッチしてください。

1 MENU を押す。

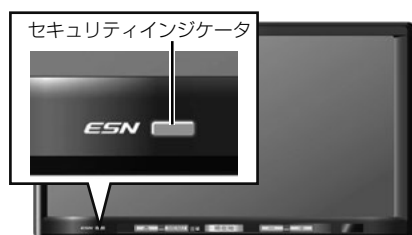
2 [設定／情報]タブにタッチし、 詳細設定 にタッチ。

3 ラジオアンテナの 上げる 、または 下げる にタッチ。

● 下げる にタッチしたときは、メッセージを確認後、 表示解除 にタッチします。

4 もどる にタッチ。

ワンポイント

ラジオアンテナを下げた状態では、VICS情報を受信することができません。VICS情報を受信する場合、ラジオアンテナを 上げる に設定してください。

セキュリティ（ESN）を設定する

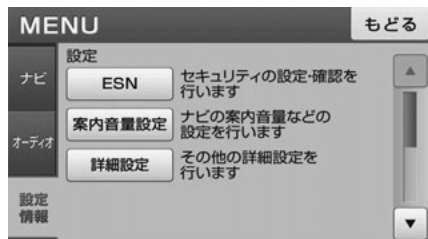
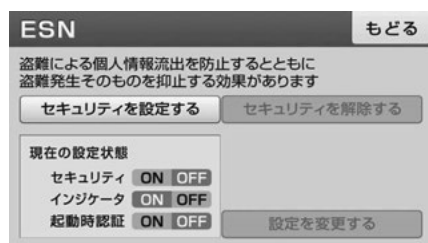
ESN（ECLIPSE Security Network）は、バッテリーターミナルをはずして再度接続した場合に、本機をロックする（操作できなくする）セキュリティ機能です。

ESN作動中にセキュリティインジケータが点滅するよう設定したり、エンジンスイッチをOFFにするたびに本機をロックするよう設定することもできます。

ESNを作動する

チェック

ESNの設定は4桁の暗証番号が必要です。

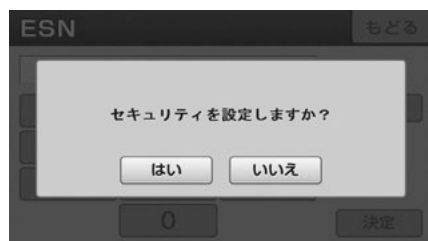
1 MENU を押す。

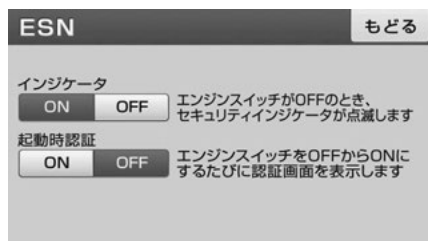
2 [設定／情報]タブにタッチし、ESN にタッチ。

3 セキュリティを設定する にタッチ。

4 暗証番号を入力し、決定 にタッチ。

● 暗証番号は、他人にわかりにくい番号にしてください。

5 もう一度、手順4で入力した暗証番号を入力し、決定 にタッチ。

6 はい にタッチ。

次ページに続く

5. 本機の設定

7 インジケータや起動時認証の ON 、または OFF にタッチして設定する。

8 もどる にタッチ。

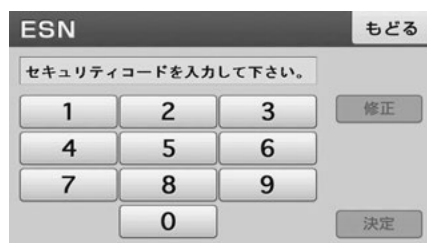
ワンポイント

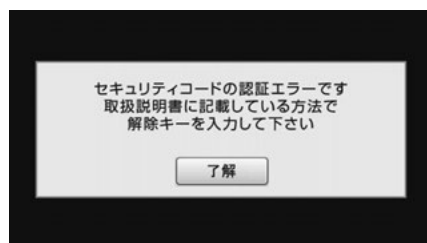
登録した暗証番号は、セキュリティを解除するときに必要になります。登録した暗証番号を忘れたときの確認用にメモなどをしておくことをおすすめします。

ESNのロック／起動時認証を解除する

ESNのロックがかかっている場合や、起動時認証の設定をしている場合、暗証番号を入力してロックを解除します。

1 了解 にタッチ。

2 暗証番号を入力し、決定 にタッチ。

ワンポイント

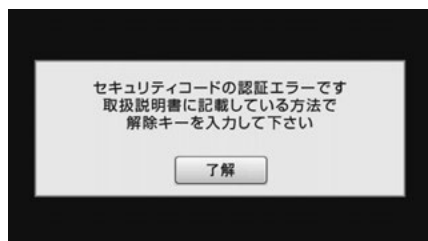
- 起動時認証を ON に設定していた場合（37ページ参照）、ESNのロックを解除しても、起動時認証の設定は ON のまま保持されますが、ESNの設定を解除した場合（40 ページ参照）は、起動時認証の設定も解除されます。
- 暗証番号が5回照合できなかった場合、次の画面が表示されます。その場合は、**「ESNのロック解除／起動時認証の解除に5回連続で失敗したとき」**（39ページ参照）を参照してください。

■ ESNのロック解除／起動時認証の解除に５回連続で失敗したとき

ロックを解除するには、解除キーの入力が必要です。

解除キーは携帯電話からE-iSERVにメールを送ると取得することができます。

1 携帯電話で、2次元バーコードを読み取り、メーラーを立ち上げる。

- 2次元バーコードは、セキュリティ保護のため、Web上では公開しておりません。製品に同梱されている「取扱説明書」の39ページを参照してください。
- 携帯電話に、宛先アドレスを入力済みのメール作成画面が表示されます。

2 了解 にタッチ。

3 メールのタイトルにシリアルNo.（8桁）、本文に前回のコード（6桁）を入力する。

4 メールを送信する。

- 今回のコードが記載されたメールが、E-iSERVより返信されます。

5. 本機の設定

5 今回のコードを入力し、**決定** にタッチ。

- 画面切替え確認メッセージが表示されるまで **HELP** にタッチすると、"お客様相談窓口へお問い合わせ下さい"のメッセージが表示され、操作できなくなります。この場合、お買い上げの販売店、またはお客様相談窓口（0120－022210）までご連絡ください。

- ５回照合できなかった場合、"お客様相談窓口へお問い合わせ下さい"のメッセージが表示され、操作できなくなります。この場合、お買い上げの販売店、またはお客様相談窓口（0120－022210）までご連絡ください。

ワンポイント

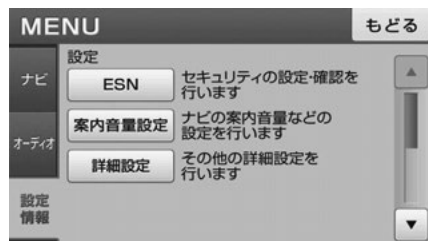
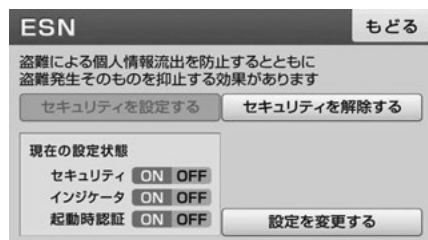
- 本機能はNTT docomo、au、SoftBankの3キャリアに対応しています。（一部の携帯電話やドメインには対応していません。）対応機種の詳細は、ECLIPSE ホームページ「お客様サポート」（http://www.fujitsu-ten.co.jp/eclipse/support/）をご確認ください。
- 携帯電話以外（パソコンなど）から送信されたメールや、ファイルが添付されているメール（デコメールやHTMLメールなど）には対応していません。
- メールにはシリアルNo.や前回のコード以外の文字を入力しないでください。桁数が違う場合や、英数字以外の文字が入力されている場合、エラーメールが返信されます。
- 携帯電話がE-iSERV（esn_admin@eismail.ten.fujitsu.com）からのメールを受信できるよう設定しておいてください。
- メールサーバーの通信状況やメンテナンス状況によっては、メールの返信に時間がかかる場合があります。
- E-iSERVのメンテナンス等サービスに関する情報は、ホームページでご確認ください。
  http://www.e-iserv.jp/top/index.html
- ESN では、解除コード取得の際、お客様の携帯電話から送られたメールや個人情報については、厳重管理のもとサーバーに保存致しますが、警察からの捜査協力依頼があった場合、保存している個人情報を提供します事をご了承ください。

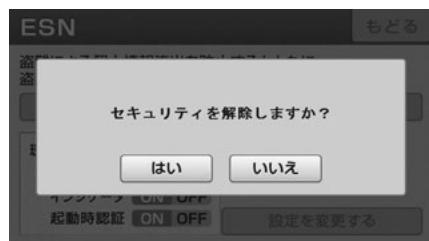
ESNの設定を解除する

チェック

ESNを解除した場合、起動時認証も解除されます。起動時認証のみを解除したい場合は、**「ESNの設定を変更する」**（41ページ）を参照してください。

1 **MENU** を押す。

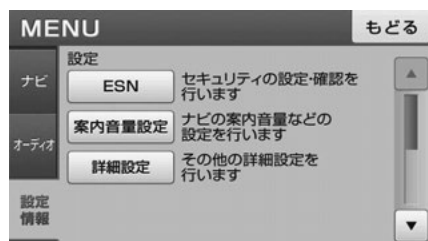
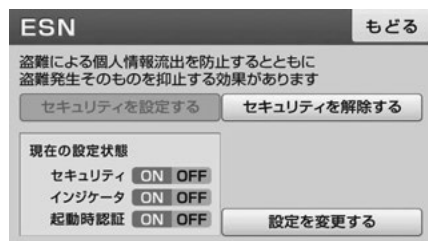
2 [設定／情報]タブにタッチし、**ESN** にタッチ。

3 **セキュリティを解除する** にタッチ。

4 暗証番号を入力し、**決定** にタッチ。

5 **はい** にタッチ。

ワンポイント

ESN の設定をしている場合、バッテリーの交換などを行うと、ESN のロックがかかります。バッテリーの交換などを行う際は、事前にESNの設定を解除してください。

ESNの設定を変更する

1 **MENU** を押す。

2 [設定／情報]タブにタッチし、**ESN** にタッチ。

3 **設定を変更する** にタッチ。

4 インジケータ、起動時認証の **ON** 、または **OFF** の設定を変更。

5 **もどる** にタッチ。

5. 本機の設定

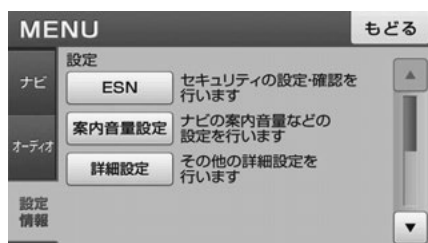
設定した内容をもとに戻す（初期化する）

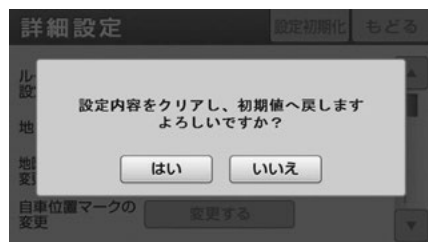
本機に設定した内容を初期状態にもどすことができます。

チェック

初期化されるのは、案内音量設定と詳細設定で記憶した内容です。

1 MENU を押す。

2 [設定／情報]タブにタッチし、詳細設定 にタッチ。

3 設定初期化 にタッチ。

4 はい にタッチ。

ワンポイント

一度初期化（消去）された内容（データ）は元にもどせません。十分注意して初期化作業をおこなってください。

本機の情報・設定をリセットする

自車位置マークが動かないなど、本機が動作不良を起こした場合に使用します。

チェック

お客様が設定・登録した内容など、バッテリーを取り外した場合と同じ情報が消去されます。詳細は**「バッテリーの交換について」**（188ページ）を参照してください。

1 ▲ を30秒以上押す。

ワンポイント

リセットで消去された内容は元にもどせません。十分注意してください。

2

■
■
■

ナビゲーション

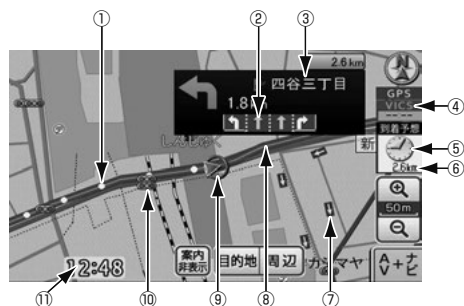
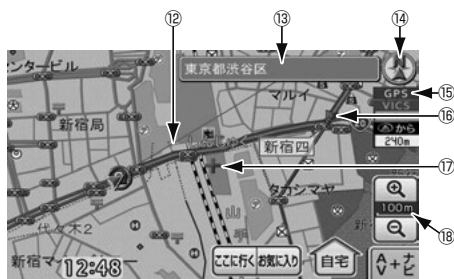
1. GPSボイスナビゲーションについて

目的地を設定することによって、自動的にルートを探索し、音声と画面表示によるルート案内を行います。

ナビゲーション機能をお使いになる前のお知らせ

- 地図データに情報が無い場合は、路線名の表示や施設の検索、ルートの案内などをすることができません。
- 本機が探索するルートは目的地周辺までの参考ルートです。必ずしも最短ルート、早く行けるルート、渋滞していないルートではありません。
- 施設の表示やルートの案内などは、実際とは異なる場合があります。
- 到着予想時刻は、走行条件などにより、多少の誤差が生じる場合があります。
- 交差点案内や音声案内などは、状況により異なる場合があります。また、まれに誤った案内が行われる場合があります。

基本地図画面のマークや表示

ナビゲーションの地図表示には現在地画面とスクロールさせた地図画面があります。

<現在地画面>　　<スクロール地図画面>

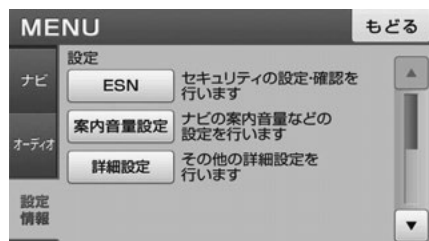
番号	表示	内容
①	走行軌跡表示	通行した道路の軌跡が、地図上に点線で表示されます。
②	レーン（車線）表示	目的地案内中、通過・分岐する交差点の車線が表示されます。（地図データに情報のある交差点のみ）また、走行を推奨する車線が黄色で表示されます。
③	交差点名称表示	分岐する交差点の名称が表示されます。（地図データに情報のある地点のみ）
④	VICSタイムスタンプ	VICS情報が提供された時刻が表示されます。 VICS情報の表示については、**「地図に表示するVICS情報を設定する」**（105ページ）を参照してください。 地図上に表示されるマークについては、**「地図に表示されるVICSマークの紹介」**（111ページ）、または**「凡例」**（193ページ）を参照してください。

番号	表示	内容
⑤	到着予想時刻表示	目的地案内中、目的地（複数設定されている場合、最終目的地）へ到着する予想時刻が表示されます。到着予想時刻については、**「目的地到着予想時刻の設定を変える」**（86ページ）を参照してください。
⑥	残距離表示	現在地から目的地（複数設定されている場合、最終目的地）までの距離が表示されます。 目的地案内中は、表示されているルートを通る場合の距離が表示されます。 ルートからはずれたときは、直線距離が表示されます。
⑦	一方通行表示	50mスケール以下の地図に、一方通行を表す矢印が表示されます。
⑧	ルート表示	目的地を設定したとき、目的地までのルートが次の色で表示されます。 ● 一般道：青色 ● 高速・有料道：水色 ● 細街路：紫色
⑨	自車位置マーク	現在地と車が向いている方角が表示されます。
⑩	信号機マーク	100mスケール以下の地図に、信号機を表すマークが表示されます。
⑪	時計表示	現在の時刻が表示されます。 時計表示は常時表示されます。時計表示の時刻はGPS電波を利用して自動調整します。（操作することはできません。）
⑫	目的地方向表示	目的地案内中、現在地と目的地（複数設定されている場合、次の目的地）を直線で結んだラインが表示されます。
⑬	名称／住所表示	状況により次の情報が表示されます。（地図データに情報のある地点のみ） ● 地図上の施設にタッチした場合、施設の名称 ● スクロールした場合、カーソル位置の住所
⑭	方位マーク	地図の方角が表示されます。 地図向きの切替えについては**「地図の向きを変える」**（52ページ）を参照してください。
⑮	GPSマーク	GPS衛星からの位置情報の受信状態により、GPSマークは次の色で表示されます。 ● GPS（青色）：GPS衛星の受信状態が３次元測位時 ● GPS（黄色）：GPS衛星の受信状態が２次元測位時 ● GPS（赤色）：GPS衛星を受信していないとき
⑯	案内ポイント	交差点案内（車線表示・交差点名称表示・交差点拡大図）が表示されます。 交差点案内については、**「案内中画面の紹介」**（81ページ）を参照してください。
⑰	カーソルマーク	検索した地図やスクロールさせた地図に表示されます。 スクロールするには地図に直接タッチします。
⑱	スケール表示	表示させている地図の縮尺が表示されます。

1. 画面の調整・音声の設定

自車位置（現在地）マークを変える

1 MENU を押す。

2 [設定／情報]タブにタッチし、詳細設定 にタッチ。

3 自車位置マークの変更の 変更する にタッチ。

4 変更したいマークにタッチ。

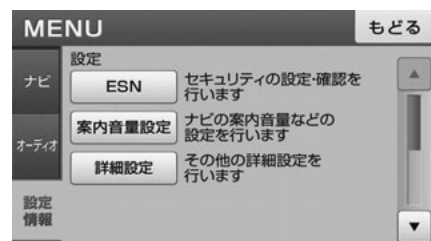
5 もどる にタッチ。

ワンポイント

3D表示（52 ページ参照）にさせているときや交差点拡大図（81 ページ参照）では、自車位置マークは で表示されます。

地図に表示される文字の大きさを変える

1 MENU を押す。

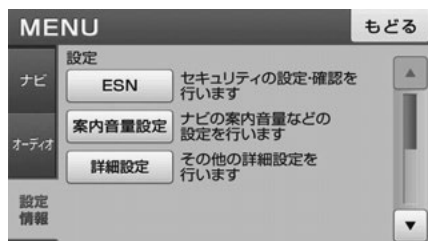
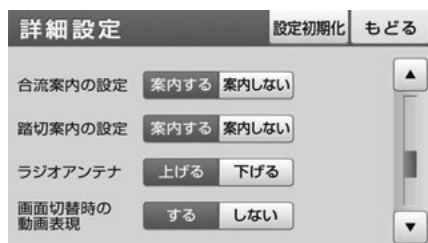
2 [設定／情報]タブにタッチし、詳細設定 にタッチ。

3 地図上の文字サイズ変更の 拡大 、または 標準 にタッチ。

4 もどる にタッチ。

画面切替え時の動きを設定する

画面の切替表現に、動きを付けることができます。（一部を除く）

1 MENU を押す。

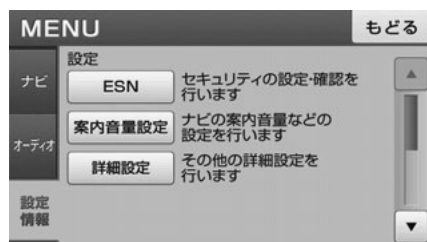
2 [設定／情報]タブにタッチし、詳細設定 にタッチ。

3 画面切替時の動画表現の する 、または しない にタッチ。

4 もどる にタッチ。

音声案内の設定を変える

案内音量で設定できるのは、次の項目です。

- 案内音量の調整
- 高速走行時に、自動で音量を切替える
- 音声案内の出力位置（スピーカ）の設定
- 音声案内とAV音楽のMIX（音声案内時に、オーディオを消音にしない）

1 MENU を押す。

2 [設定／情報]タブにタッチし、案内音量設定 にタッチ。

案内音量を調整する

1 案内音量設定の 消音 、小 〜 大 のいずれかにタッチ。

2 もどる にタッチ。

1. 画面の調整・音声の設定

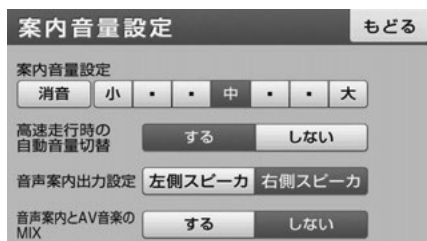
高速走行時の自動音量切替を設定する

1 高速走行時の自動音量切替の **する** 、または **しない** にタッチ。

● **する** に設定した場合、車速が約80km/h以上になったときに、設定した音量が自動的に1段階上がります。車速が約70km/h以下になると、もとの音量にもどります。

2 **もどる** にタッチ。

音声案内が聞こえるスピーカを設定する

1 音声案内出力設定の **左側スピーカ** 、または **右側スピーカ** にタッチ。

2 **もどる** にタッチ。

音声案内とAV音楽の設定をする

1 音声案内とAV音楽のMIXの **する** 、または **しない** にタッチ。

● **する** に設定すると、ルート案内中に音声案内がされた場合、オーディオの音を消音にせずにそのままの状態で聞くことができます。

2 **もどる** にタッチ。

2. 地図の表示

今いる場所（現在地）を表示する

チェック

エンジンスイッチをOFF（LOCK）にするとき、ワンセグや外部入力の映像画面を表示していた場合は、エンジンスイッチをACC、またはONにしても現在地は表示されません。

1 エンジンスイッチをACC、またはONにする。

2 現在地画面で、[現在地] を押す。

● ルート案内中、現在地が道路上のときは、走行中の道路に路線名があると、路線名が表示される場合があります。

ワンポイント

取り付け後、およびバッテリーターミナルを脱着したあとは、実際の現在地と異なる場所に自車位置マークが表示されていることがあります。しばらく走行すると、マップマッチングやGPS情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。（場合によっては、数分程度かかることがあります。）

GPS情報が利用されず、現在地が自動的に修正されないときは、安全な場所にいったん停車して、現在地の修正を行ってください。（118ページ参照）

画面にタッチして地図を動かす

地図に直接タッチすると、タッチした地点を画面の中心に動かすこと（スクロール）ができます。

1 地図にタッチ。

● タッチした位置に、地図がスクロールされます。

● そのまま地図をタッチし続けると、連続して地図がスクロールされます。

ワンポイント

● 安全のため、走行中は地図を連続でスクロールできません。

● スクロールで地図を動かすと、地図が固定され、現在地が移動しても地図は動きません。[現在地] を押すと、現在地画面にもどります。

2. 地図の表示

地図の縮尺を切替える

地図を次の範囲で切替えることができます。

タッチスイッチ	縮尺	スケール表示
⊕	1/1562	10m
↑	1/3125	25m
	1/6250	50m
	1/12500	100m
	1/25000	200m
	1/5万	500m
	1/10万	1k
	1/20万	2k
	1/40万	5k
	1/80万	10k
	1/160万	20k
↓	1/320万	50k
⊖	1/640万	100k

希望の縮尺に切り替える

1 ⊕ または ⊖ にタッチ。

スケールバー（3D表示時は非表示）

● 市街図の表示

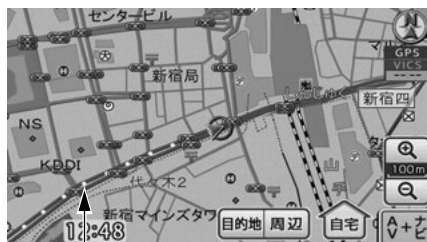
地図の縮尺を1/3125図（25mスケール図）、または1/1562図（10mスケール図）に切替えると、道路や建物の形状を詳細に表した市街図を表示します。

● **市街図表示画面**

ワンポイント

- 市街図については**「市街図収録都市リスト」**（176ページ）を参照してください。
- AVN112MRC対応の地図SDカード「SDB112M」をご利用の場合、市街図は収録されておりません。

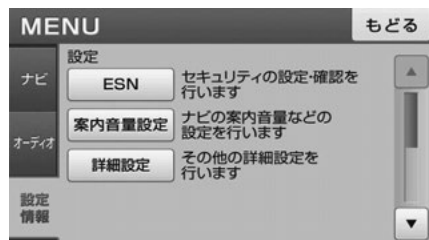
走行軌跡の表示を設定する

走行した道路の軌跡を表示する／しないの設定をすることができます。

走行軌跡ポイント

チェック

- 5kmスケール以下の地図で表示させることができます。
- 表示できる軌跡は、20,000ポイントです。

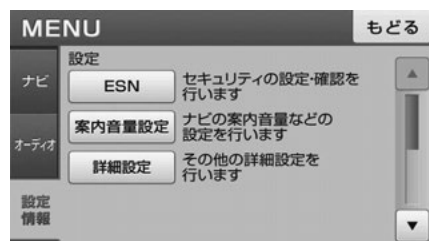
1 MENU を押す。

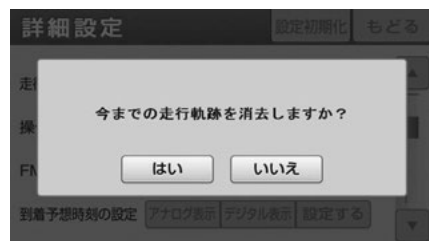
2 [設定／情報]タブにタッチし、詳細設定 にタッチ。

3 走行軌跡の表示設定の 表示する 、または 表示しない にタッチ。

4 もどる にタッチ。

走行軌跡データを消去する

1 MENU を押す。

2 [設定／情報]タブにタッチし、詳細設定 にタッチ。

3 走行軌跡の表示設定の データ消去 にタッチ。

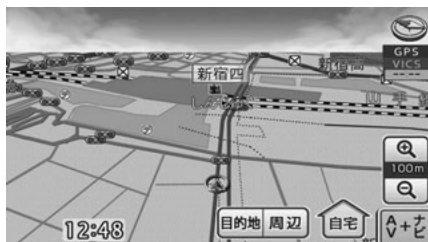
4 はい にタッチ。

2. 地図の表示

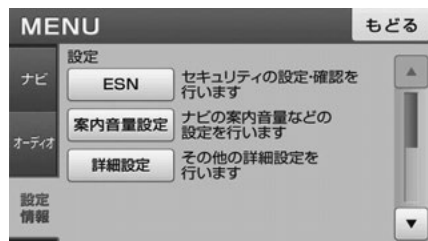
地図の向きを変える

次の3つの向きで地図を表示できます。

● 2Dヘディングアップ表示
常に車の進行方向を上向きに表示します。

● 2Dノースアップ表示
常に北を上向きに表示します。

● 3D表示
立体的な地図を、常に車の進行方向を上向きに表示します。

1 MENU を押す。

2 [設定／情報]タブにタッチし、詳細設定 にタッチ。

3 表示したい向きの表示にタッチ。

4 もどる にタッチ。

ワンポイント

● 2Dヘディングアップ表示と3D表示は自車位置マークが画面中央より下に表示され、進行方向の地図が広く表示されます。

● 3D表示に設定しているときに地図をスクロールすると、一時的に2Dヘディングアップ表示になります。現在地 を押すと、3D表示にもどります。

● 地図上の マークに直接タッチしても、地図の向きを変えることができます。タッチするごとに、次の順番で切替わります。
2Dヘディングアップ表示→2Dノースアップ表示→3D表示（スクロール中は不可）

施設（店舗など）を地図に表示する

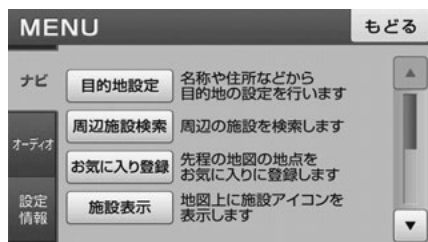
地図に自車位置マーク、または ＋ マークから半径約10km以内にある施設のマークを最大200件表示することができます。

チェック

500mスケール図以下の詳細な地図で表示させることができます。（全ルート図画面を除く）

● 施設表示

1 MENU を押す。

2 [ナビ]タブにタッチし、施設表示 にタッチ。

3 表示させたい施設ジャンルにタッチ。

● その他施設を表示 にタッチすると、さらに詳細なリストから施設を選択できます。

最大５ジャンルまで選択可能

4 表示 にタッチ。

ワンポイント

自車位置マーク、または ＋ マークが移動すると施設マークの表示も切り替わります。

3. 地図の呼び出し方法

目的地の設定・目的地の追加・自宅の登録・お気に入り地点の登録のときには、設定・登録する場所をさまざまな方法により呼び出し、表示させることができます。

地図の呼び出し方法を選ぶまでの手順については、各項目を参照してください。

- 目的地の設定（65 ページ参照）
- 目的地の追加（74 ページ参照）
- 自宅の登録（92 ページ参照）
- お気に入り地点の登録（93 ページ参照）

項目	機　能
50音で探す	施設の名称を入力することで、その施設周辺の地図を表示させることができます。（55 ページ参照）
住所で探す	住所を入力することで、その地点（または地域）の地図を表示させることができます。（56 ページ参照）
電話番号で探す	電話番号を入力することで、その番号の施設周辺の地図を表示させることができます。また、その番号が使用されている地域の地図を表示させることができます。（57 ページ参照）
履歴で探す	過去に設定された目的地から、その地点周辺の地図を表示させることができます。（58 ページ参照）［目的地履歴が登録されているときのみ。目的地履歴については、**「目的地履歴について」**（78ページ）を参照してください。］
お気に入りで探す	お気に入り地点周辺の地図を表示させることができます。（58 ページ参照）［お気に入り地点が登録されているときのみ。お気に入り地点については、**「お気に入り地点の登録とは」**（91ページ）を参照してください。］
ジャンルで探す	現在地、目的地などの周辺施設を選ぶことで、その施設がある地図を表示させることができます。（59 ページ参照）
マップコードで探す	マップコードを入力することで、その場所を特定し、地図を表示させることができます。（60 ページ参照）
先程の地図で探す	最後に表示していた地図を表示させることができます。（60 ページ参照）
登録ルートで探す	過去に登録したルートを呼び出すことができます。（61 ページ参照）［ルートが登録されているときのみ。ルートの登録については、**「探索したルートを登録する」**（70ページ）を参照してください。］
ケータイリンク	E-iSERVから携帯電話にダウンロードした施設などの位置情報を、赤外線通信を使用して本機に読み込むことができます。読み込みが終わると該当する地図が表示されます。（61 ページ参照）
周辺施設から探す	現在地周辺の施設ジャンルを選んで、該当する施設の地図を表示させることができます。（62 ページ参照）

50音（文字入力）で呼び出す

部分的にわかっている施設の名称を入力し、地域で候補を絞り込んで地図を呼び出すことができます。

1 **50音で探す** にタッチ。

2 文字入力スイッチにタッチして施設名称を入力。

- 文字入力方法については、**「画面の基本的な使い方（文字を入力、タブを切替など）」**（16ページ）を参照してください。

3 **検索** にタッチ。

4 施設がある都道府県名にタッチ。

- 施設がある地域が分からない場合は、**全国から探す** にタッチしてください。

5 施設名称にタッチ。

- 表示された地図については、**「呼び出した地図の操作」**（63ページ）を参照してください。

ワンポイント

検索された施設は、都道府県を指定した場合は500件まで、**全国から探す** から検索した場合は10000件まで表示されます。

3. 地図の呼び出し方法

住所を入力して呼び出す

1 **住所で探す** にタッチ。

2 都道府県名にタッチ。

3 市区町村名にタッチ。

● 詳細な住所がわからない場合は、**主要部** にタッチすると選択している都道府県の代表地点が表示されます。

4 詳細な住所にタッチ。

● 詳細な住所がわからない場合は、**主要部** にタッチすると選択している地域の代表地点が表示されます。

● 次の画面が表示された場合は、数字にタッチして番地・号数を入力します。

5 **検索** にタッチ。

● 表示された地図については、**「呼び出した地図の操作」**（63ページ）を参照してください。

ワンポイント

● 同じ住所で複数の建物が存在する場合、いずれか1箇所のみを検索します。

● 住所の番地に文字が付いている場合（例：甲乙丙、イロハ）、検索することができません。

電話番号から呼び出す

施設の電話番号を入力すると、施設周辺の地図、またはその局番を使用している地域の地図を呼び出すことができます。市外局番のみの入力でも地図を呼び出すことができます。

1 **電話番号で探す** にタッチ。

2 数字にタッチして市外局番から電話番号を入力。

3 **検索** にタッチ。

- 表示された地図については、**「呼び出した地図の操作」**（63ページ）を参照してください。
- 次の画面が表示された場合は、施設名称にタッチします。表示された地図については、**「呼び出した地図の操作」**（63ページ）を参照してください。

ワンポイント

- 局番が変更になった場合は検索できません。また、一部地域では検索できない場合があります。検索できない場合は、他の方法で地図を呼び出してください。
- 施設によっては、表示された地点が必ずしも正確な所在地となっているとは限りません。また、以下のようなケースで一般情報誌などとは異なった検索が行われることがあります。
  - ・デパートの美術館、アミューズメントパークなどでは、問い合わせ先の場所と所在地が離れていることがあります。このとき、電話番号を入力すると、問い合わせ先の所在地の地図が表示されます。
  - ・一般情報誌などではホールなどの電話番号として、管理会社の電話番号を記載していることがあります。このとき、電話番号を入力すると、ホール名ではなく、管理会社名が検索され、その管理会社の所在地周辺の地図が表示されます。
- 地図に表示される住所は、隣接する地名が表示されることがあります。

3. 地図の呼び出し方法

履歴情報から呼び出す

以前に設定した目的地は、最新のものから200件まで記憶されているため、簡単に同じ地点の地図を呼び出すことができます。

1 **履歴で探す** にタッチ。

2 目的地履歴にタッチ。

● 表示された地図については、**「呼び出した地図の操作」**（63ページ）を参照してください。

ワンポイント

● 自宅は目的地履歴に記憶されません。

● 目的地履歴を消去するには、**「目的地の履歴を消す」**（78ページ）を参照してください。

お気に入り地点から呼び出す

チェック

お気に入りの地点をあらかじめ登録する必要があります。**「お気に入り地点の登録とは」**（91ページ参照）

1 **お気に入りで探す** にタッチ。

2 お気に入り地点にタッチ。

● 表示された地図については、**「呼び出した地図の操作」**（63ページ）を参照してください。

施設のジャンルで呼び出す

1 ジャンルで探す にタッチ。

2 ジャンルにタッチ。

3 詳細なジャンルにタッチ。

● 選択する施設によって、さらに詳細なリストから施設を絞り込むことができます。

● 絞り込む必要がない場合、都道府県や地区町村を選択して施設を選択します。

4 目的の施設にタッチ。

● 表示された地図については、**「呼び出した地図の操作」**（63ページ）を参照してください。

3. 地図の呼び出し方法

マップコードで呼び出す

1 マップコードで探す にタッチ。

2 数字にタッチしてマップコードを入力。

3 検索 にタッチ。

● 表示された地図については、**「呼び出した地図の操作」**（63ページ）を参照してください。

ワンポイント

● マップコードとは、日本全国のすべての位置を数字としてコード化し、6〜10桁の番号（標準マップコードの場合）でその場所を特定することができるものです。従来は、住所などを使って、場所を特定していましたが、住所では特定できないところ（景勝地や山、川、海など）もマップコードで位置を特定することができるようになります。

● 標準マップコード（6〜10桁）の後に＊を入力し、高分解能マップコード（1〜2桁）を入力することで、より詳細な位置を特定することができます。

● マップコードについては、次のホームページで紹介されていますので、そちらをご覧ください。
http://www.e-mapcode.com

● 「マップコード」は、株式会社デンソーの登録商標です。

最後に表示していた地図を呼び出す

1 先程の地図で探す にタッチ。

● 表示された地図については、**「呼び出した地図の操作」**（63ページ）を参照してください。

登録したルートを呼び出す

チェック

ルートをあらかじめ登録する必要があります。
「探索したルートを登録する」（70ページ参照）

1 登録ルートで探す にタッチ。

2 ルートにタッチ。

ケータイリンクで呼び出す（モクテキチネット）

E-iSERVから携帯電話にダウンロードした施設などの位置情報を、赤外線通信を使用して本機に読み込むことができます。読み込みが終わると該当する地図を呼び出すことができます。E-iSERVへのアクセスについては**「ケータイリンクのアプリをダウンロードする」**（32ページ）を参照してください。

⚠警告

走行中に携帯電話を使用することは法律で禁止されています。安全のため、走行中の操作は絶対に行わないでください。

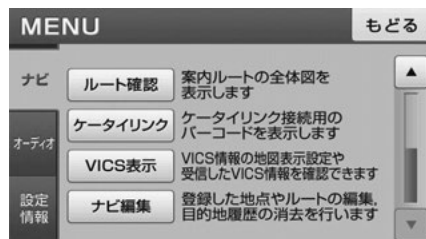
チェック

- 赤外線通信を行うには、携帯電話と本機をそれぞれ操作する必要があります。また、携帯電話から位置情報を送信するには、専用のアプリケーションソフトが必要です。
- 通信の規格上、双方向の通信が必要なため、近づけて操作する必要があります。操作する時は携帯電話と本機の受光部をまっすぐ近づけて送信し、通信終了までそのままお待ちください。

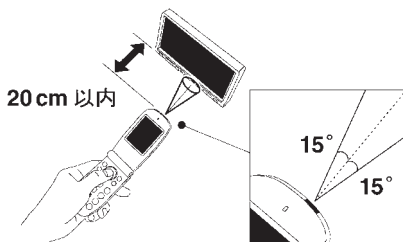
本機の操作

1 ケータイリンク にタッチ。

- 携帯電話の操作によって表示された地図については、**「呼び出した地図の操作」**（63ページ）を参照してください。

お使いになる前に
ナビゲーション
オーディオ・ビジュアル
ご参考に
索引

3. 地図の呼び出し方法

携帯電話の操作

1 専用のアプリケーションソフトから位置情報を送信。

ワンポイント

- 走行中に携帯電話を使用することは法律で禁止されています。安全のため、走行中の操作は絶対に行わないでください。
- IrDAバージョン1.0および1.2に対応しています。
- 直射日光が当たる場所や蛍光灯の真下、他の赤外線装置の近くでは正常に受信できない場合があります。
- 通信距離はあくまで目安です。携帯電話の機種や周囲の環境によって異なります。
- 赤外線受光部が汚れていると通信しにくくなります。汚れている時は傷つかないように柔らかい布でふき取ってください。
- 携帯電話の操作については携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- データ受信中は電源を切らないでください。

近くの施設を検索して呼び出す

1 検索したい施設のジャンルを選択。

- その他施設を探す にタッチすると、さらに詳細なリストから施設を選択できます。

2 地図に表示されている施設マークにタッチ。

- 情報 にタッチすると、施設の情報を表示します。

4. 呼び出した地図の操作

位置の調整をする

1 地図にタッチして地図を動かす。

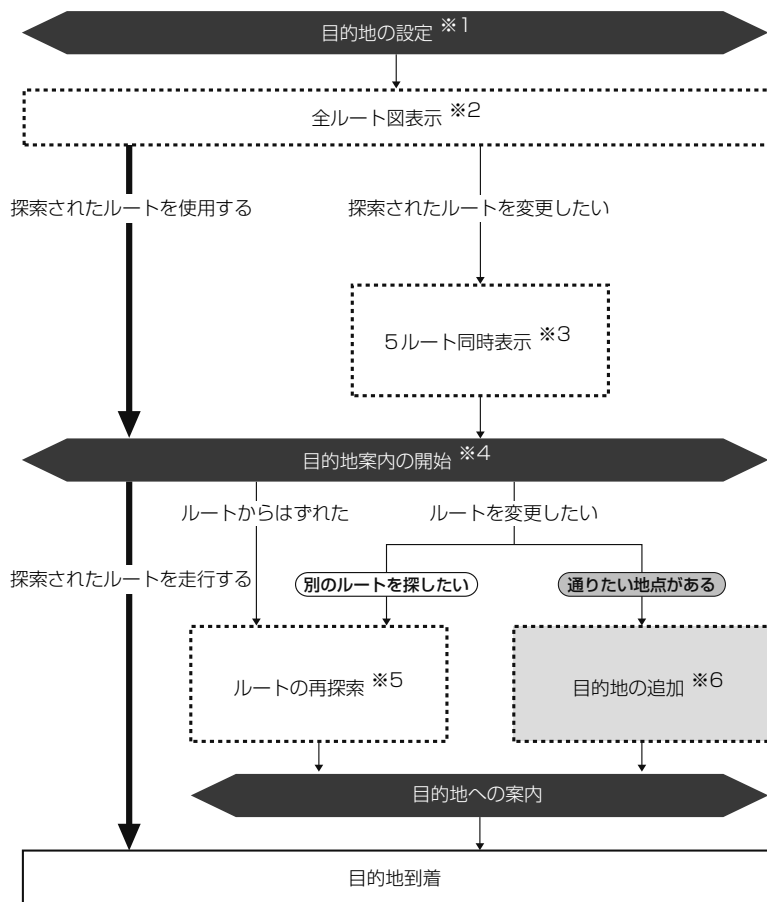
ワンポイント

お気に入り登録 にタッチするとお気に入り地点に登録することができます。

施設の情報を表示する

1 **詳細** にタッチ。

1. 目的地設定・ルート探索について

目的地へ案内するまでのルート探索には、目的地の追加やルートの探索条件などの設定をすることができます。

※1 **「目的地を設定する」**（65ページ参照）
※2 **「全ルート図」**（68ページ参照）
※3 **「5種類のルートを同時に表示する」**（73ページ参照）
※4 **「案内を始める」**（79ページ参照）
※5 **「ルートをもう一度探索する」**（90ページ参照）
※6 **「目的地を追加する」**（74ページ参照）

2. 目的地を設定してルート探索

目的地を設定する

目的地案内（ルート案内）を行うには、目的地を設定することから始めます。

目的地を設定するには次の方法があります。

- 地図を動かして設定（スクロール設定）
- 自宅を設定（自宅に帰る）
- 地図の呼び出し方法から設定
- 周辺の施設を検索して設定

目的地を設定すると、自動的に推奨ルートの探索が始まります。推奨ルート以外のルート設定や目的地を追加するときは、ルート探索後に設定します。（67 ページ参照）

チェック

目的地を設定する場合は500mスケール図以下の詳細な地図で設定してください。

ワンポイント

目的地を設定した地図の地点は、自動的に記憶（最大200カ所まで）され、目的地の設定のときなどに、地図を呼び出すことができます。200カ所をこえたときは、古いものから自動的に消去されますが、不要な目的地は手動で消去することもできます。**「目的地の履歴を消す」**（78 ページ参照）

地図を動かして設定する（スクロール）

1 現在地 を押す。

2 タッチスイッチがある場所以外の地図にタッチ。

3 ここに行く にタッチ。

- 500mスケール図より広域な地図を表示させているときは、500mスケール図に切替わります。

- すでに目的地が設定されているときは、新しい目的地を設定する、または目的地を追加するを選択することができます。
- 目的地周辺に一般道路と有料道路がある場合、道路の種類を選ぶことができます。

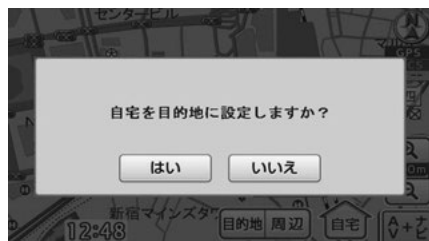
自宅を設定する（自宅に帰る）

1 現在地 を押す。

2 自宅 にタッチ。

- 自宅が登録されていない場合、自宅を登録することができます。（92 ページ参照）
- すでに目的地が設定されているときは、目的地を消去して自宅を目的地に設定することができます。

2. 目的地を設定してルート探索

3 はい にタッチ。

地図の呼び出し方法から設定する

1 現在地 を押す。

2 目的地 にタッチ。

3 地図の呼び出し方法から目的地の地図を表示。

- 「地図の呼び出し方法」（54ページ）、「呼び出した地図の操作」（63ページ）を参照してください。

4 ここに行く にタッチ。

- すでに目的地が設定されているときは、新しい目的地を設定する、または目的地を追加するを選択することができます。
- 目的地周辺に一般道路と有料道路がある場合、道路の種類を選ぶことができます。

近くの施設を検索して設定する

自車位置マーク、または ✚ マークの10km以内にある施設を検索することができます。

1 現在地 を押す。

2 周辺 にタッチ。

3 検索したい施設のジャンルを選択して、周辺の地図を表示。

- 「近くの施設を検索して呼び出す」（62ページ参照）を参照してください。

4 **ここに行く** にタッチ。

- すでに目的地が設定されているときは、新しい目的地を設定する、または目的地を追加するを選択することができます。
- 目的地周辺に一般道路と有料道路がある場合、道路の種類を選ぶことができます。

ルートを探す（ルート探索）

目的地を設定すると自動で次のいずれかのルート探索を開始します。

探索条件	特長
標準	一般的なルートが探索されます。
距離優先	距離の短いルートが探索されます。
主要道路優先	なるべく道幅の広い道、高速道路、国道などを優先的に利用するルートが探索されます。
有料回避	有料道路/高速道路/フェリーをなるべく利用しないルートが探索されます。
他ルート	標準で探索されたルートと違う道を利用するルートが探索されます。

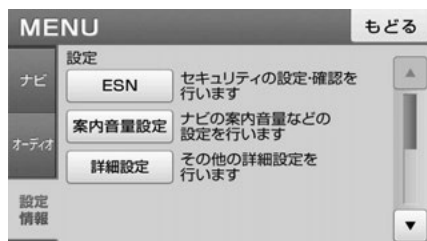
- 目的地までの距離が近すぎたり、遠すぎるときは、ルートは表示されません。
- 目的地や出発地の周辺は、細街路（幅5.5m未満の道路）を探索します。
- ルート探索が終了すると、全ルート図表示画面（現在地から目的地までの全体ルート）になります。**「全ルート図」**（68ページ参照）

ワンポイント

高速道路や有料道路のインターチェンジ（IC）・サービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）内などでルート探索が行われると、その周辺の一般道から開始するルートが探索されることがあります。このときは、ルートの再探索（90ページ参照）を行ってください。

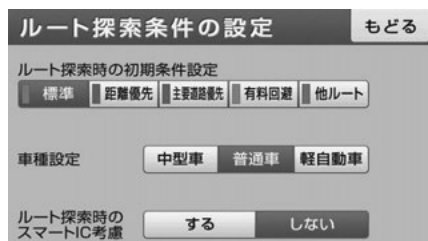
ルート探索条件を設定する

1 MENU を押す。

2 [設定／情報]タブにタッチし、**詳細設定** にタッチ。

3 ルート探索条件の設定の **設定する** にタッチ。

2. 目的地を設定してルート探索

4 各項目を設定。

- ルート探索時の初期条件設定･･･どのルートで探索するか設定することができます。
- 車種設定･･･お車の種類を設定することで、料金の計算をすることができます。
- ルート探索時のスマートIC考慮･･･高速道路を通るルートを探索した場合、スマートICを通るルートを探索します。

ワンポイント

- 車種設定は、次の料金計算の基準として使用されます。
  - ・全ルート図画面の料金表示（69 ページ参照）
  - ・ハイウェイモード画面の施設までの料金表示（83 ページ参照）
  - ・5ルート同時表示の料金表示（73 ページ参照）
- ルート探索時のスマートIC考慮は、ルート案内中に設定を変更することはできません。
- ルート探索時のスマートIC考慮は、ETC車載器の取り付け有無や規制情報などは考慮されません。事前に国土交通省のホームページでご確認の上、注意して走行してください。
- スマートICを通るルートが探索されたときは、営業時間が考慮されていないことをお知らせするメッセージが表示されます。

全ルート図

ルート探索が終了すると、全ルート図画面になります。

- 全ルート図が表示されたあと、現在地 を押したとき、または走行して約3秒以上操作しなかったときは、自動で目的地案内が開始されます。

● 全ルート図画面

全ルート図画面の紹介

全ルート図では、現在地から目的地までの所要時間や距離などが表示されます。また、画面のタッチスイッチから探索されたルートを変更したり、複数の目的地を並び替えることができます。

番号	表示／スイッチ	内容
①	距離表示	目的地（複数のときは最終目的地）までの距離が表示されます。
②	料金案内	目的地までに通るすべての有料道路の料金が表示されます。 ● 料金が特定できないときは、「＊＊＊＊円」と表示されます。 ● 全ルート図を再表示（89 ページ参照）したときは、残りの料金が表示されます。
③	所要時間表示	目的地（複数のときは最終目的地）までの所要時間が表示されます。
④	探索条件表示	探索されたルートの種類が表示されます。
⑤	5 ルート表示※	探索されたルートとは別のルートを選ぶことができます。（73 ページ参照）
⑥	目的地並び替え	複数の目的地を設定している場合、目的地を並べ替えることができます。（75 ページ参照）
⑦	デモ走行※	デモンストレーションを開始させることができます。（80 ページ参照）
⑧	ルート登録	探索されたルートを登録することができます。（70 ページ参照）
⑨	案内開始	目的地案内を開始させることができます。（79 ページ参照）目的地案内開始後は、現在地画面にもどります。 目的地案内開始後は、 案内に戻る が表示されます。

※ 目的地案内開始後は、表示されません。

ワンポイント

- 交通規制（常時進入禁止、時間による進入禁止など）区間を通らないと目的地に行けないようなときは、規制区間手前までのルートを探索します。また、現在地が交通規制区間の場合、規制対象外の道路からルートを探索します。
- 目的地案内開始後にも全ルート図を表示させることができます。（89 ページ参照）
- 料金は設定した車種（67 ページ参照）から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- 高速道路上に目的地を設定したとき、および高速道路走行中にルートを変更したときは、料金案内は行いません。

2. 目的地を設定してルート探索

探索したルートを登録する

チェック

登録できるルートは、100件までです。

1 全ルート図画面で、**ルート登録** にタッチ。

2 **名称編集** にタッチ。

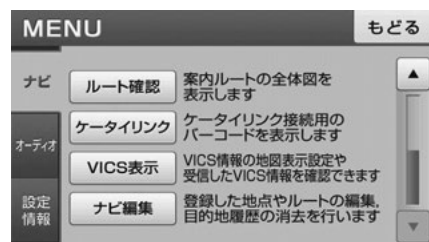
3 登録したいルート名称を入力し、**完了** にタッチ。

● 文字入力方法は**「画面の基本的な使い方（文字を入力、タブを切替など）」**（16ページ）を参照してください。

4 **登録** にタッチ。

登録したルートを編集する

1 **MENU** を押す。

2 [ナビ]タブにタッチし、**ナビ編集** にタッチ。

3 登録ルートの **編集** にタッチ。

4 編集したいルートにタッチ。

5 名称編集 にタッチ。

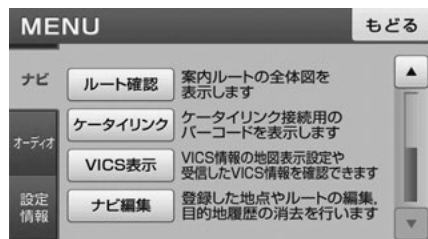
6 名称を入力し、完了 にタッチ。

● 文字入力方法は**「画面の基本的な使い方（文字を入力、タブを切替など）」**（16ページ）を参照してください。

7 完了 にタッチ。

登録したルートを消去する

1 MENU を押す。

2 [ナビ]タブにタッチし、ナビ編集 にタッチ。

3 登録ルートの 消去 、または 全消去 にタッチ。

① 消去したい地点を選びます。手順4に進みます。

② 全消去 、はい の順にタッチすると全ての登録ルートが消去されます。

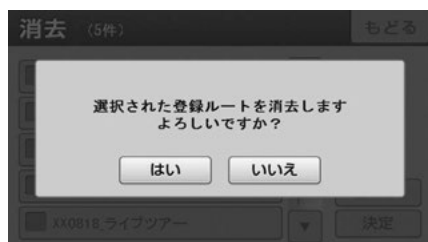
次ページに続く

2. 目的地を設定してルート探索

4 消去したい登録ルートにタッチ。

● 全選択 にタッチすると、全てのルートが選択されます。

5 決定 にタッチ。

6 はい にタッチ。

5種類のルートを同時に表示する

目的地を設定するとルートが探索され、現在地から目的地までの全ルート図が表示されます。探索されたルート以外に、合わせて5つのルートを同時表示させて選ぶことができます。5ルートは探索が終了したルートから順に表示されます。5ルートの詳細については、**「ルートを探す（ルート探索）」**（67ページ）を参照してください。

チェック

次のときは、5ルート同時表示はできません。

- 目的地が2カ所以上設定されているとき。
- 目的地案内が開始されたあと。

1 全ルート図画面で、**5ルート表示** にタッチ。

2 希望のルートにタッチ。

5ルート

各5ルートの料金・距離・所要時間を表示

ワンポイント

- 料金は設定した車種（67 ページ参照）から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- 所要時間は設定した平均車速（86 ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。

お使いになる前に
ナビゲーション
オーディオ・ビジュアル
ご参考に
索引

3. 探索ルートの変更

目的地を設定し、ルートを探索した後、目的地を追加したり、ルートを変更することができます。

- 目的地の追加 （74 ページ参照）
- 目的地の並び替え （75 ページ参照）
- 目的地の消去 （76 ページ参照）

目的地を追加する

目的地を設定したあと、さらに追加して最大5ヵ所まで目的地を設定することができます。

チェック

500mスケール図以下の詳細な地図で、目的地の設定をすることができます。

1 現在地 を押す。

2 目的地 にタッチ。

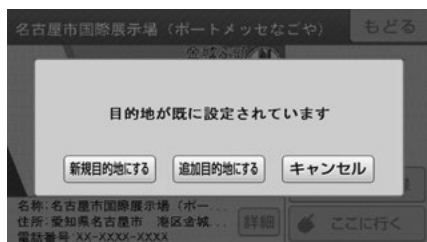
3 追加目的地設定 にタッチ。

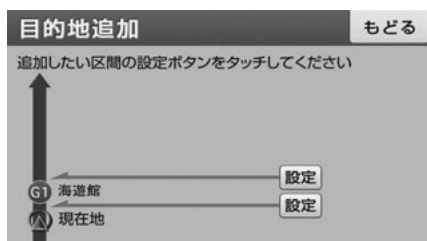
4 目的地の追加の 追加する にタッチ。

5 地図の呼び出し方法から追加する目的地の地図を表示。

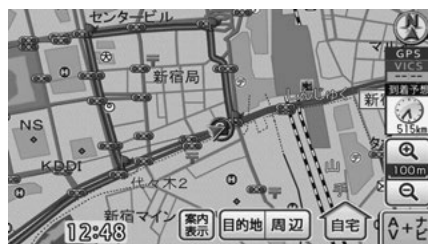
- **「地図の呼び出し方法」**（54ページ）、**「呼び出した地図の操作」**（63ページ）を参照してください。

6 ここに行く にタッチ。

7 **追加目的地にする** にタッチ。

● 目的地周辺に一般道路と有料道路がある場合、道路の種類を選ぶことができます。

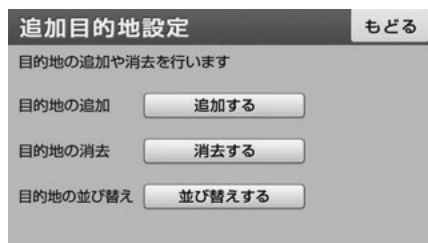
8 追加したい区間の **設定** にタッチ。

目的地の順番を並び替える

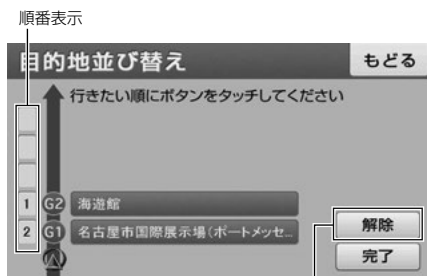
複数設定した目的地を並び替えて再探索することができます。

1 **現在地** を押す。

2 **目的地** にタッチ。

3 **追加目的地設定** にタッチ。

4 目的地の並び替えの **並び替えする** にタッチ。

次ページに続く

3. 探索ルートの変更

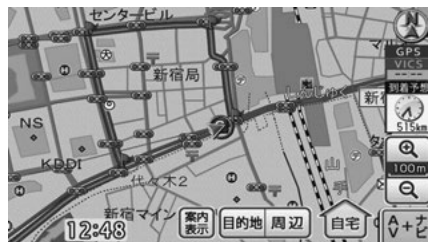
5 行きたい順番に地点にタッチ。

6 完了 にタッチ。

ワンポイント

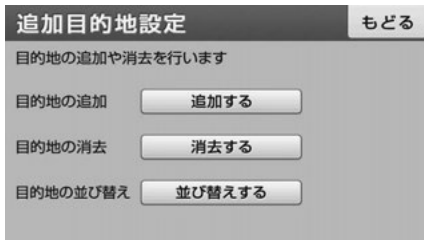
ナビメニュー画面の ルート確認 からも目的地を並び替えることができます。

設定した目的地を取り消す

1 現在地 を押す。

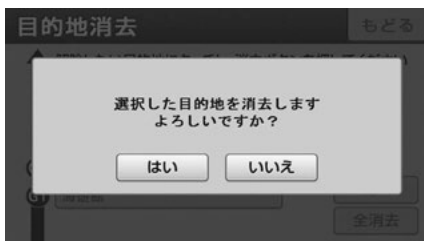
2 目的地 にタッチ。

3 追加目的地設定 にタッチ。

● 全ての目的地を消去する場合、ルート消去 、はい の順にタッチします。

4 目的地の消去の **消去する** にタッチ。

5 目的地にタッチ。

- 全ての目的地を消去する場合、**全消去** 、**はい** の順にタッチします。

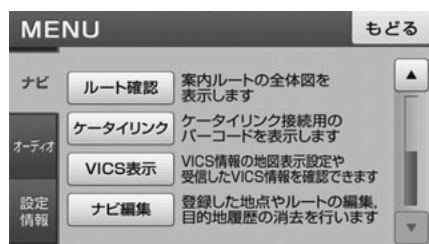
6 **消去** にタッチ。

7 **はい** にタッチ。

4. 目的地履歴について

目的地に設定した地図の地点は、自動的に記憶されます（最大200カ所まで）。200カ所をこえたときは、古いものから自動的に消去されますが、不要な目的地は、選んで消去することもできます。

目的地の履歴を消す

1 MENU を押す。

2 [ナビ]タブにタッチし、ナビ編集 にタッチ。

3 目的地履歴の 消去 、または 全消去 にタッチ。

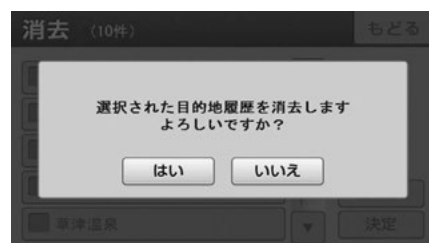
① 消去したい地点を選びます。手順4に進みます。

② 全消去 、はい の順にタッチすると全ての目的地履歴が消去されます。

4 消去したい履歴にタッチ。

● 全選択 にタッチすると、全ての履歴が選択されます。

5 決定 にタッチ。

6 はい にタッチ。

5. 目的地案内の開始・中止

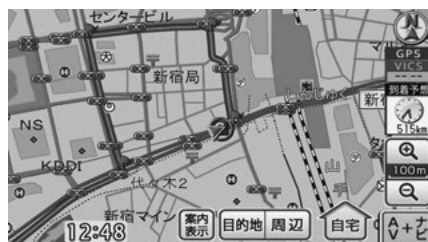
案内を始める

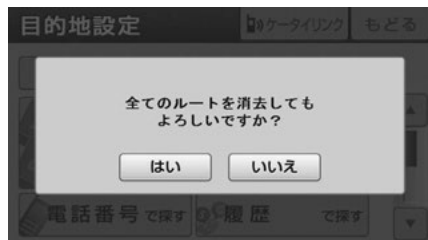
1 全ルート図画面で、案内開始 にタッチ。

● 現在地 を押す、または走行して約3秒以上操作しなかったときは、自動で案内が開始されます。

案内をやめる

1 現在地 を押す。

2 目的地 にタッチ。

3 ルート消去 にタッチ。

4 はい にタッチ。

5. 目的地案内の開始・中止

設定したルートをデモで確認する

ルート探索終了後、目的地案内が開始される前に、目的地案内のデモ走行を見ることができます。

チェック

走行中はデモンストレーション機能を使用できません。

1 全ルート図画面で、**デモ走行** にタッチ。

● 現在地 を押す、または走行を開始するとデモが終了します。

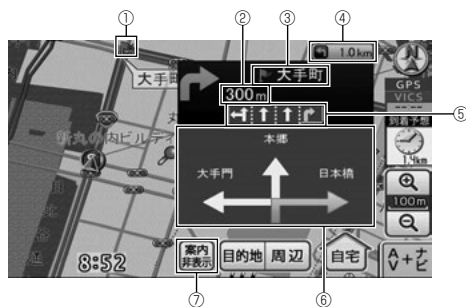
6. 目的地案内について

ルート探索が終了すると、希望ルートの案内を開始します。

目的地に向かって走行すると、目的地までのルートを案内します。（ルート案内の音声は、安全を考慮しているため、目的地の周辺で終了します。）

案内中画面の紹介

走行中、案内地点に近づくと、各案内表示画面が自動で表示されます。案内表示画面は非表示にすることもできます。

ルート案内中画面

番号	表示／スイッチ	内容
①	案内ポイント	交差点案内が 🏴 マークで表示されます。
②	残距離表示	交差点（案内ポイント）までの距離が表示されます。
③	交差点名称表示	分岐する交差点の名称が表示されます。（地図データに情報がある地点のみ）
④	2つ目の案内表示	2つ目の交差点（案内ポイント）までの距離や、曲がる方向が表示されます。
⑤	レーン（車線）表示	通過・分岐する交差点の車線が表示されます。（地図データに情報がある交差点のみ）また、走行を推奨する車線が黄色で表示されます。
⑥	一般道方面表示	方面が看板形式で表示されます。
⑦	案内表示/非表示	拡大図などを非表示にする場合、案内非表示 にタッチします。 再度表示させるには、案内表示 にタッチします。

ワンポイント

一般道方面表示は、マルチ画面（27 ページ参照）では表示されません。

6. 目的地案内について

■ 交差点拡大図

交差点が近づくと、自動で拡大して表示されます。

■ 3Dイラスト拡大図

都市高速のIC入口に近づくと、自動で表示されます。

入口までの距離

■ 立体交差点拡大図

立体交差点情報のある交差点に近づくと、自動で表示されます。

交差点までの距離

ハイウェイモード画面

高速道路を走行中、自動で表示されます。

チェック

マルチ画面の場合、ナビゲーション画面の部分は、ハイウェイモード画面のみの表示になります。

番号	表示／スイッチ	内容
①	出口施設情報表示	出口施設（SA・PA・IC）の名称・距離・到着予想時刻が表示されます。
②	設備マーク表示	選んだ施設［サービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）］にある設備が最大6つまで表示されます。（ガソリンスタンドは常に先頭に表示されます。設備が多い場合、表示されないマークもあります。）
③	施設情報表示	ルート沿いにある3件分の施設（SA・PA・IC）の名称・車種別料金・距離・到着までの残り時間が表示されます。
④	案内表示/非表示	拡大図などを非表示にする場合、**案内非表示** にタッチします。 再度表示させるには、**案内表示** にタッチします。

■ **設備マーク表示**

マーク	内容
	レストラン
	お風呂
	キャッシュコーナー
	インフォメーション
	郵便ポスト
	ＦＡＸ
	ショッピングコーナー
	仮眠休憩所

マーク	内容
	身障者トイレ
	ガソリンスタンド
	スマートインターチェンジ

次ページに続く

6. 目的地案内について

ワンポイント

- 反対車線の施設情報は表示されません。
- 到着予想時刻は設定した平均車速（86 ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。
- サービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）に入るなど、高速道路の本線からはずれたときは、ハイウェイモード画面が解除されることがあります。
- 施設情報表示の車種別料金は、設定した車種（67 ページ参照）から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。また、ETCによる割引は考慮されません。
- 有料道路と一般道が並行している場合などは、有料道路上の自車位置マークが一般道へずれることがあります。このときは再探索が行われると、車種別料金として実際と異なる案内をすることがあります。
- 車種別料金案内は、出発した地点がわからないとき（有料道路内で再探索したときなど）、または有料道路内に目的地を設定したときなどは「＊＊＊＊円」と表示されます。
- 高速道路上に目的地を設定したとき、および高速道路走行中にルートを変更したときは車種別料金案内は行いません。

■ ETCレーン情報画面

本線上の料金所や出口料金所の手前で表示されます。

■ 高速分岐拡大図

高速道路を走行しているとき、出口インターチェンジ（IC）やジャンクション（JCT）などの分岐点に近づくと、自動で表示されます。

ワンポイント

- 高速分岐拡大図が表示されても、分岐点名称表示が表示されないことがあります。
- 次のようなときは、高速分岐拡大図が表示されないことがあります。
  - ・目的地案内開始直後
  - ・目的地周辺

細街路での案内画面

細街路に入ると、地図上に注意喚起のアイコンを表示します。

現在地、または目的地周辺では、細街路（幅 5.5m未満の道路）のルートを探索します。

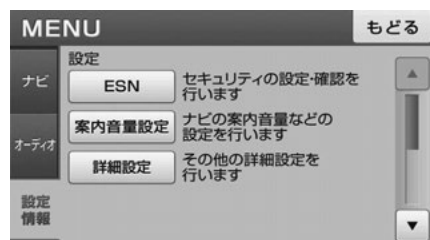
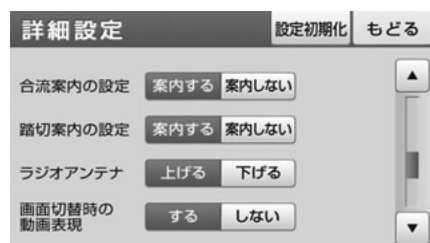
ワンポイント

交通規制（一方通行など）により、通行できないルートで案内されることがあります。必ず、実際の交通規制や道幅に注意して走行してください。

高速道路走行中の合流案内を設定する

案内中に高速道路を走行しているとき、合流地点の300m手前で音声案内をする・しないを設定できます。

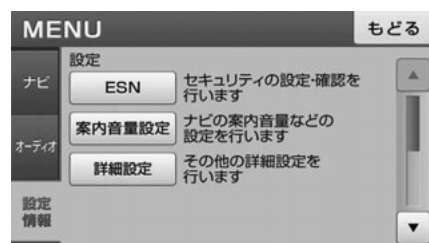
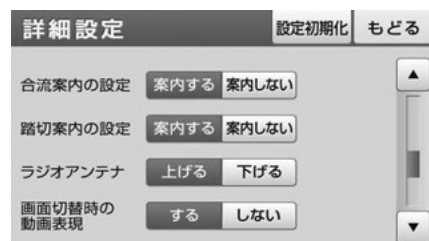
1 MENU を押す。

2 [設定／情報]タブにタッチし、詳細設定 にタッチ。

3 合流案内の設定の 案内する 、または 案内しない にタッチ。

4 もどる にタッチ。

踏切の案内を設定する

案内中に踏切付近を走行するとき、踏切の150m手前で音声案内をする・しないを設定できます。

1 MENU を押す。

2 [設定／情報]タブにタッチし、詳細設定 にタッチ。

3 踏切案内の設定の 案内する 、または 案内しない にタッチ。

4 もどる にタッチ。

6. 目的地案内について

フェリー航路案内

フェリーの航路は水色で表示されます。

- フェリーターミナルをお知らせする音声案内は行われません。
- フェリー利用後、しばらく走行すると目的地案内が再開されます。

ワンポイント

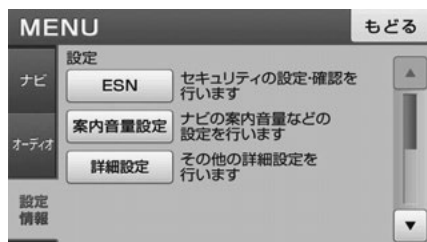
フェリー航路を使用する全ルート図画面では、フェリー料金を表示しません。ただし、到着予想時刻は、フェリー時間を含んでいます。

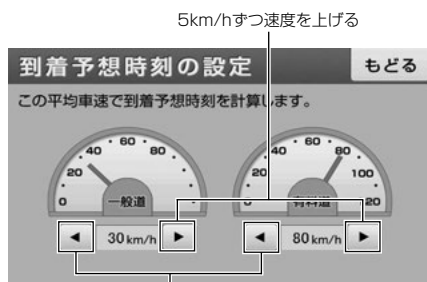
目的地到着予想時刻の設定を変える

目的地案内中の現在地画面で、到着予想時刻が表示されます。目的地が複数設定されている場合、最後の目的地に到着する予想時刻を表示します。到着予想時刻をより正確にするために、車速の設定をすることができます。また、到着予想時刻はアナログ／デジタル表示を切替えることができます。

到着予想時刻

1 MENU を押す。

2 [設定／情報]タブにタッチし、詳細設定 にタッチ。

3 到着予想時刻の設定の 設定する にタッチ。

4 平均車速を設定。

5km/hずつ速度を上げる

5km/hずつ速度を下げる

5 もどる にタッチ。

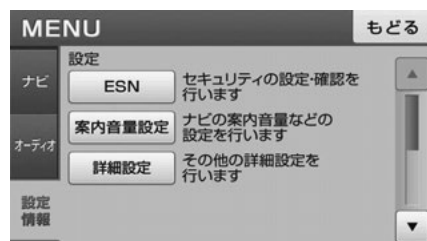
ワンポイント

設定した平均車速は、次の時刻や時間を計算する基準として使用されます。

・現在地画面の到着予想時刻（44 ページ参照）
・ハイウェイモード画面の施設通過までの残り時間（83 ページ参照）
・全ルート図画面の所要時間（69 ページ参照）
・全行程一覧画面（5ルート同時表示）の所要時間（73 ページ参照）

到着予想時刻表示のアナログ／デジタルを設定する

1 MENU を押す。

2 [設定／情報]タブにタッチし、詳細設定 にタッチ。

3 到着予想時刻の設定の アナログ表示 、または デジタル表示 にタッチ。

4 もどる にタッチ。

6. 目的地案内について

音声案内

目的地案内中は、交差点、分岐点、通過点、インターチェンジ（IC）、パーキングエリア（PA）、サービスエリア（SA）、ジャンクション（JCT）、目的地に近づくと、自動で残りの道のりと曲がる方向を8方向（右、左、ナナメ右、ナナメ左、右ナナメ後ろ、左ナナメ後ろ、Uターン、直進）で音声案内します。音声案内はPCM音声（肉声）で案内します。

チェック

有料道路走行時の合流案内（85 ページ参照）や踏切案内（85 ページ参照）は、**案内する** に設定されているときに出力されます。

- 分岐交差点までの距離に応じた音声案内が行われます。
- 一度終了した音声案内を再度聞くときは、**現在地** を押します。

■ 目的地案内中の音声案内の例

- **一般道音声機能**

  交差点までの残りの距離、交差点名および方向を案内します。

  また、分岐点の直前でチャイム「ポーンポーン」が鳴ります。（ジャスト案内）

  音声案内例は、下記のようになります。

  ・およそ300m先、○○、右方向です。

  ・まもなく○○、右方向です。

- **高速分岐音声案内**

  高速道路のルート走行中は、分岐点で拡大表示を行い、音声で進行方向を案内します。

  音声案内例は、下記のようになります。

  ・およそ1km先、○○方向、○○方面です。

- **道路情報に関する音声案内**

  有料道路走行時の合流や県境、一般道路の踏切の存在を音声で案内します。

  音声案内例は、下記のようになります。

  ・この先合流があります。ご注意ください。

  ・○○県に入ります。

  ・この先踏切です。ご注意ください。

- **細街路進入時の音声案内**

  音声案内は、下記のようになります。

  ・実際の交通規制や道幅に注意して走行してください。

■ 目的地に到着したときの音声案内の例

音声案内例は、下記のようになります。

・目的地に近づきました。案内を終了します。

■ その他の音声案内

エンジンスイッチをACC、またはONにした後、2時間経過すると、下記を音声で案内します。（リフレッシュ案内）

・そろそろ2時間になります。休憩しませんか？

ワンポイント

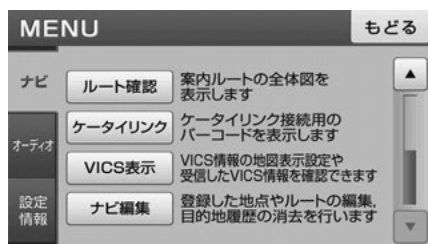
- 細街路進入時の音声案内は、下記の場合、発話されないことがあります。
  - ・ルート探索を行わずに走行している場合
  - ・GPS誤差などにより、ルートから外れている場合
  - ・細街路進入時もしくは細街路走行中に、ルートを再探索した場合
- 音声案内は目的地周辺までの案内をします。細街路走行中は画面に注意をうながすアイコンが表示されます。細街路については**「細街路での案内画面」**（84ページ）を参照してください。
- 目的地に到着する直前でルートからはずれ再探索された後、目的地に近づくと再度、音声案内されることがあります。
- 音声案内の音量は調節することができます。（47 ページ参照）ただし、**消音** を選んでいると、音声案内されません。

7. 案内ルートの操作

全ルート図をもう一度表示する

全ルート図画面の詳しい内容については、**「全ルート図画面の紹介」**（69ページ）を参照してください。

1 MENU を押す。

2 [ナビ]タブにタッチし、
ルート確認 にタッチ。

ワンポイント

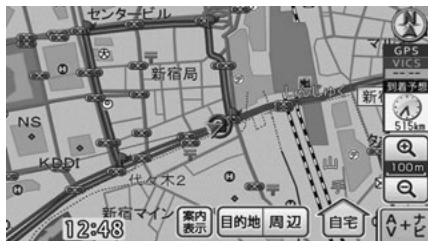
設定しているルートによっては、ルート全体を表示できないことがあります。

8. ルートの再探索

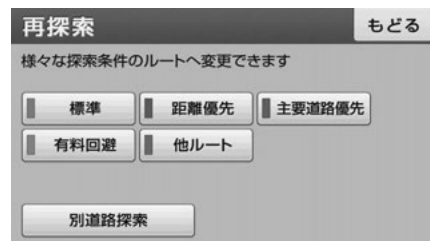
ルートをもう一度探索する

ルート案内中に、探索条件を変更してルートを再探索することができます。

1 現在地 を押す。

2 目的地 にタッチ。

3 再探索 にタッチ。

4 再探索するルートにタッチ。

● 各ルートの詳細は、**「ルートを探す(ルート探索)」**(67ページ)を参照してください。

ワンポイント

- 道路形状により再探索されないことや条件を変更しても同じルートを再探索することがあります。
- ルートを大きくはずれて走行したときは、走行していたルートへもどるルートではなく、設定されている目的地に向かうルートが再探索されます。
- 高架道路の下や並行している一般道路上で、ルート探索を行うと、高架有料道路や並行している有料道路上のルート案内をしてしまうことがあります。(都市高速道路下の道路を走行または駐車しているのに、高速道路のルート案内をしてしまう場合など)また、逆のケースもあります。その場合、別道路探索 にタッチすることで現在地の道路を変更することができます。

自動再探索

ルート案内中にルートからはずれた場合、案内可能な道路を走行していれば自動で再探索を行います。

再探索されるルートは、ルートからはずれたときの状況により異なります。

1. お気に入り地点の登録とは

自宅（1件）と覚えておきたい場所（最大199件）を、お気に入り地点として登録することで、地図上に表示させることができます。

8種類のアイコンから設定したいジャンルを選択したり、登録したい名称などを設定することができ、登録内容の修正や消去もできます。また、地点付近を走行したときに音声で案内することもできます。

登録したお気に入り地点は、地図上に呼び出したり、ルート探索時に呼び出したりできるので、有効にご利用ください。

■ **自宅**

自宅は1カ所登録でき、1回の操作で自宅に帰るルートを探索することができるので、**最初に登録することをおすすめします。**

■ **お気に入り地点**

お気に入り地点（自宅含む）は、登録したアイコンのジャンルごとに表示され、地点検索時などにリストから選択することができます。

ワンポイント

●表示されるお気に入り地点の住所は、登録の方法により異なります。

●登録する場所、地図の呼び出し方法によっては名称が自動で入力されることがあります。

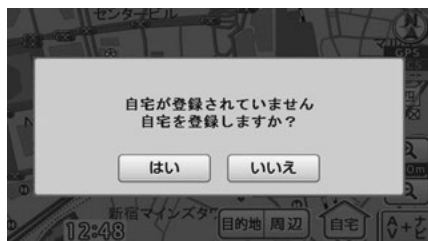
2. お気に入り地点の登録・編集・消去

自宅を登録する

自宅を登録しておくと、目的地からの帰り道、ワンタッチで自宅を目的地に設定することができます。

1 現在地 を押す。

2 自宅 にタッチ。

3 はい にタッチ。

4 地図から登録 、または 住所から登録 にタッチ。

- 住所から登録する場合、**「住所を入力して呼び出す」**（56ページ）を参照してください。

5 地図上にタッチして場所を特定し、セット にタッチ。

お気に入り地点を登録する

今表示している地図から登録する

チェック

500mスケール図以下の地図で登録することができます。

1 お気に入り地点を登録する位置に地図を動かし、**お気に入り** にタッチ。

- ＋ マークの位置にお気に入り地点が マークで表示されます。

2 **登録** にタッチ。

目的地を、お気に入り地点として登録する

1 **現在地** を押す。

2 **目的地** にタッチ。

3 地図を呼び出す方法を選び、登録する地図を表示する。

- **「地図の呼び出し方法」**（54ページ）、**「呼び出した地図の操作」**（63ページ）を参照してください。

4 **お気に入り登録** にタッチ。

次ページに続く

2. お気に入り地点の登録・編集・消去

5 **登録** にタッチ。

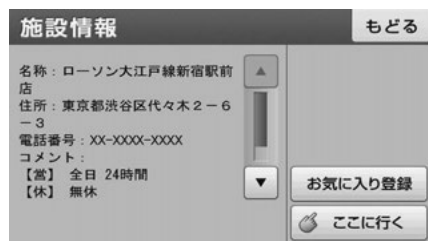
検索した周辺施設を登録する

1 **現在地** を押す。

2 **周辺** にタッチ。

3 施設を探す方法を選び、地図を表示する。

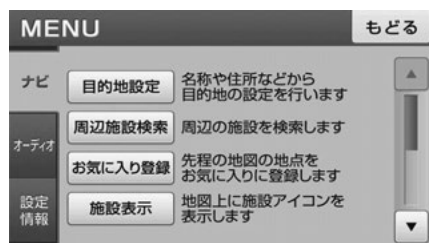
- **「近くの施設を検索して呼び出す」**（62ページ）を参照してください。

4 **情報** にタッチ。

5 **お気に入り登録** にタッチ。

6 **登録** にタッチ。

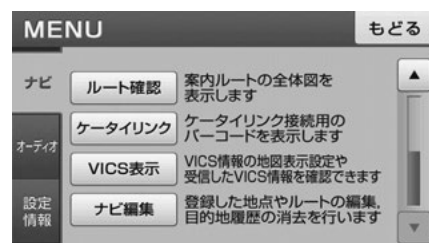
今いる場所を、お気に入り地点登録する

1 MENU を押す。

2 [ナビ]タブにタッチし、お気に入り登録 にタッチ。

3 登録 にタッチ。

お気に入り地点の情報・設定を編集する

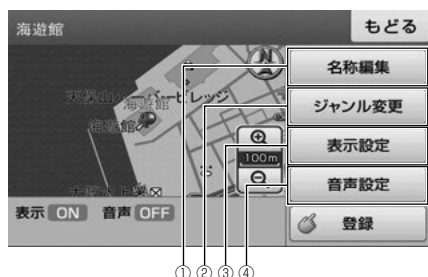
1 MENU を押す。

2 [ナビ]タブにタッチし、ナビ編集 にタッチ。

3 お気に入り地点の 編集 にタッチ。

4 編集したい地点にタッチ。

次ページに続く

2. お気に入り地点の登録・編集・消去

5 編集したい項目にタッチ。

① 地図に表示する名称を編集できます。(96 ページ参照)

② お気に入り地点のジャンルを選べます。(96 ページ参照)

③ お気に入り地点を、地図に表示する／しないを設定できます。(97 ページ参照)

④ お気に入り地点付近に近づいたとき、音声でお知らせする／しないを設定できます。(97 ページ参照)

名称を編集する

1 名称編集 にタッチ。

2 名称を入力し、完了 にタッチ。

● 文字入力方法は**「画面の基本的な使い方（文字を入力、タブを切替など）」**（16ページ）を参照してください。

3 完了 にタッチ。

ジャンルを変更する

1 ジャンル変更 にタッチ。

2 設定したいジャンルにタッチ。

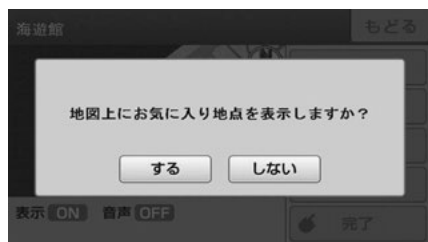
3 完了 にタッチ。

ワンポイント

自宅が登録されている場合、別の場所を自宅ジャンルに登録すると、メッセージが表示されます。**はい** にタッチすると書換されます。

地点を地図に表示する

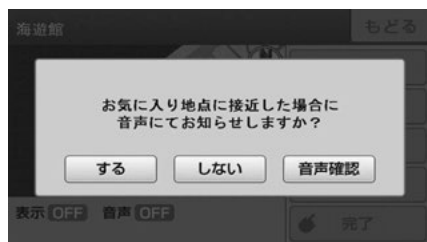
1 **表示設定** にタッチ。

2 **する** にタッチ。

3 **完了** にタッチ。

地点場所を音声でお知らせする

1 **音声設定** にタッチします。

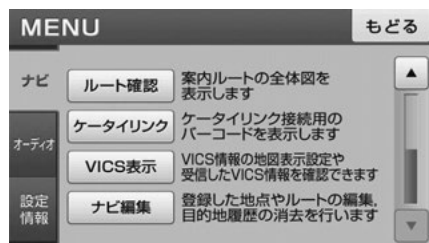
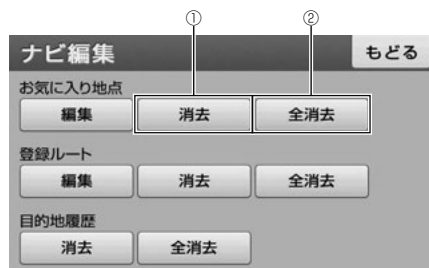
2 **する** にタッチ。

- **音声確認** にタッチすると、実際に案内される音声を試聴することができます。試聴後、設定する場合は、**する** にタッチします。

3 **完了** にタッチ。

2. お気に入り地点の登録・編集・消去

お気に入り地点を消去する

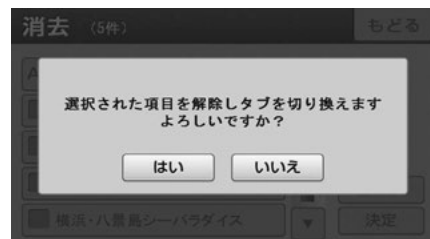
1 MENU を押す。

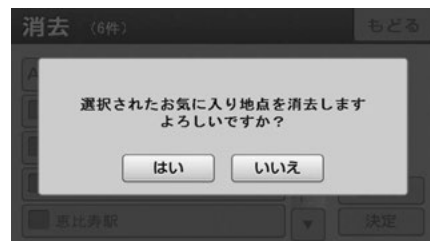
2 [ナビ]タブにタッチし、ナビ編集 にタッチ。

3 お気に入り地点の 消去 、または 全消去 にタッチ。

① 消去したい地点を選びます。手順4に進みます。

② 全消去 、はい の順にタッチすると全てのお気に入り地点が消去されます。

4 消去したい地点にタッチ。

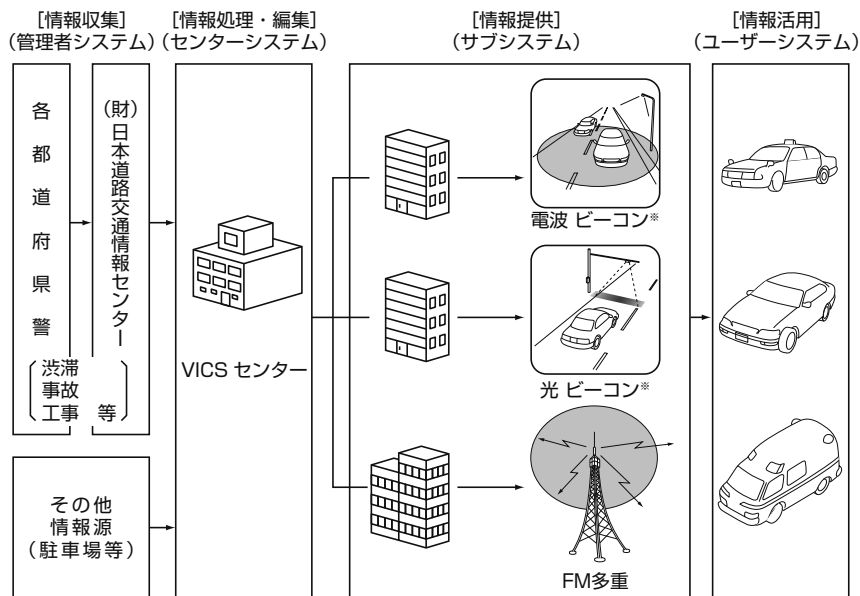
- 全選択 にタッチすると、全てのお気に入り地点が選択されます。

- 消去する地点を選択した状態で別のタブへ切替えた場合、次の画面が表示されます。はい にタッチすると、選択した項目が解除されます。

5 決定 にタッチ。

6 はい にタッチ。

1. VICS情報について

VICSの紹介

道路交通情報通信システム（VICS：Vehicle Information and Communication System）は渋滞や事故、工事、所要時間、駐車場の道路交通情報をリアルタイムに送信し、地図画面等に表示するシステムです。また、道路交通情報の提供をとおして、安全性の向上、交通の円滑による環境の保全等を促進することを目的としています。

VICSは大きく分けて、「情報収集」「情報処理・編集」「情報提供」「情報活用」の4つのブロックからなります。

※ 本機は、電波ビーコン、光ビーコンの受信に対応していません。

- VICSリンクデータベースの著作権は（財）日本デジタル道路地図協会、（財）日本交通管理技術協会が有しています。
- VICSおよび本機に付与された VICS のマーク・ロゴタイプは財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

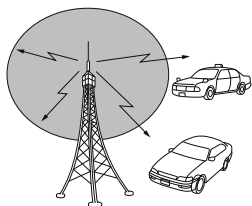
1. VICS情報について

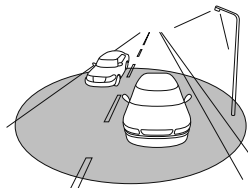
VICSのメディア概要と特有事項

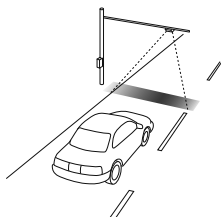
VICSは、それぞれ特性の異なる3つのメディアがあります。

本機では、内蔵のFM多重チューナーでFM多重放送を受信することができます。（VICS情報の受信については「**VICS提供放送局を選ぶ**」（102ページ）を参照してください。）

- **FM多重**

  FM多重は、放送局から広く電波の届く範囲の車両に情報の提供を行います。

- **電波ビーコン※**

  電波ビーコンは、主に高速道路の路側に設置され、その地点を通過する車両に情報の提供を行います。

- **光ビーコン※**

  光ビーコンは、主に一般道路上の各レーンに設置され、そのレーンを通過する車両に情報の提供を行います。

※ 本機は、電波ビーコン、光ビーコンの受信に対応していません。

VICS特有の事項

- 提供情報はあくまで参考情報としてご利用ください。
  （提供される情報は最新でない場合があります。）
- VICSの表示内容は、VICSセンターが提供していますので、本取扱説明書の画面表示は、実際の表示内容とは異なる場合があります。
- 電波がうまく受信できないときに一部表示が乱れる場合があります。新しい電波が正しく受信されれば正しい表示に更新されます。
- FM多重放送特有事例として、次の状況ではうまく受信できないことがあります。
  - ・高層ビルの間（電波が乱反射することがあるため）
  - ・盆地のようなところ
  - ・トラックとすれ違ったとき

VICS情報提供内容と表示の紹介

- VICS情報は文字表示、簡易図形表示、または地図表示から渋滞・交通規制等を表示します。
- VICS情報は、FM多重放送局から送信された情報の提供時刻が表示されます。

レベル1

- 文字表示

レベル2

- 簡易図形表示

レベル3

- 地図表示

ワンポイント

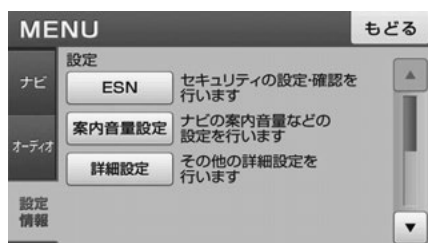
- 情報が受信できない場合など、VICS情報が表示できないことがあります。
- 情報提供エリアの違いなどによって情報内容が異なります。

お使いになる前に
ナビゲーション
オーディオ・ビジュアル
ご参考に
索引

2. 放送局の受信

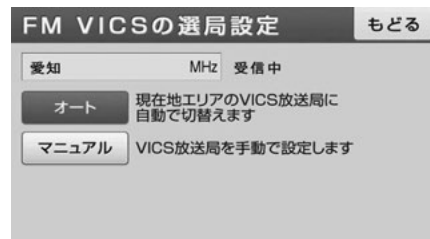
VICS提供放送局を選ぶ

1 MENU を押す。

2 [設定/情報]タブにタッチし、詳細設定 にタッチ。

3 FM VICSの設定の 設定する にタッチ。

4 選局設定 にタッチ。

5 オート 、または マニュアル にタッチ。

● 初期設定は、オート です。オートで受信されないときのみ、マニュアル から、放送局(または放送エリア)を選択してください。

オート(自動)で選ぶ

1 オート にタッチ。

2 もどる にタッチ。

マニュアル（手動）で選ぶ（エリア選択）

選んだ都道府県の放送局が受信されます。受信状態がかわると、選んだ都道府県内で、自動的に受信可能な放送局に切り替わります。

1 **マニュアル** にタッチ。

2 受信させる放送局のある都道府県名にタッチ。

放送局の受信を表示

FM VICSの選局設定 もどる
愛知 82.5 MHz 受信中
オート 愛知
マニュアル 三重
TUNE 滋賀
▲ ▼ 京都

3 **もどる** にタッチ。

マニュアル（手動）で選ぶ（周波数選択）

選んだ周波数の放送局が受信されます。受信状態がかわっても自動的に放送局は切り替わりません。

1 **マニュアル** にタッチ。

2 TUNEの **▲** 、または **▼** にタッチして、放送局の周波数を選ぶ。

放送局の受信を表示

FM VICSの選局設定 もどる
愛知 82.5 MHz 受信中
オート 愛知
マニュアル 三重
TUNE 滋賀
▲ ▼ 京都

3 **もどる** にタッチ。

2. 放送局の受信

ワンポイント

- 通常は **オート** でご使用ください。
- VICS情報が受信できる代表的な周波数（2012年2月現在）

北海道（旭川地区　85.8MHz）（函館地区　87.0MHz）（札幌地区　85.2MHz）
（室蘭地区　88.0MHz）（釧路地区　88.5MHz）（帯広地区　87.5MHz）
（北見地区　86.0MHz）

青森県	86.0MHz	秋田県	86.7MHz	岩手県	83.1MHz
山形県	82.1MHz	宮城県	82.5MHz	福島県	85.3MHz
茨城県	83.2MHz	栃木県	80.3MHz	群馬県	81.6MHz
埼玉県	85.1MHz	千葉県	80.7MHz	東京都	82.5MHz
神奈川県	81.9MHz	山梨県	85.6MHz	静岡県	88.8MHz
長野県	84.0MHz	岐阜県	83.6MHz	愛知県	82.5MHz
三重県	81.8MHz	新潟県	82.3MHz	石川県	82.2MHz
富山県	81.5MHz	福井県	83.4MHz	滋賀県	84.0MHz
京都府	82.8MHz	大阪府	88.1MHz	兵庫県	86.5MHz
奈良県	87.4MHz	和歌山県	84.7MHz	岡山県	88.7MHz
広島県	88.3MHz	鳥取県	85.8MHz	島根県	84.5MHz
山口県	85.3MHz	香川県	86.0MHz	徳島県	83.4MHz
高知県	87.5MHz	愛媛県	87.7MHz	福岡県	84.8MHz
大分県	88.9MHz	佐賀県	81.6MHz	長崎県	84.5MHz
熊本県	85.4MHz	宮崎県	86.2MHz	鹿児島県	85.6MHz
沖縄県	88.1MHz				

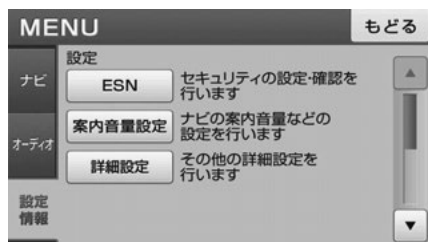
- 新規エリアについては周波数を手動で選択しないと受信できない場合があります。
- VICS情報のサービスエリアについては、**「VICS情報有料放送サービス契約約款」**（185ページ）を参照してください。
- VICSシステムでは、あらかじめ地図データに情報提供される道路単位（VICSリンク）を設定しています。これは毎年追加・更新・削除されるため、データベースの更新を行わない場合、本機の発売から経年でVICS地図情報（レベル3）（渋滞や混雑の矢印など）の一部が表示されなくなることがあります。
  最新の情報に対応するためには、地図データの更新を行う必要があります。
  情報提供サービス維持のため、変更前のVICSリンクにも変更後3年間は、従来通り情報を提供する仕組みになっています。
- VICS FM多重放送の運用時間は24時間です。休止時間については、VICS FM多重放送の「気象警報他」でご案内します。運用時間は予告なく変更されることがあります。

3. VICS情報の表示・案内

地図に表示するVICS情報を設定する

地図（レベル3）に表示するVICS情報を設定することができます。

1 MENU を押す。

2 [設定／情報] タブにタッチし、詳細設定 にタッチ。

3 FM VICSの設定の 設定する にタッチ。

4 各表示設定の する 、または しない にタッチ。

- VICSマーク（111 ページ参照）は、事象・規制情報の表示、または駐車場情報の表示が する に設定されていないと表示されません。

5 もどる にタッチ。

ワンポイント

VICS対象道路は将来の計画も含めた情報提供の可能性のある道路です。したがって、現時点では情報提供されていない道路もあります。

3. VICS情報の表示・案内

表示されるVICS情報の紹介

地図にVICS情報（渋滞・規制情報、VICSマーク）を表示させることができます。

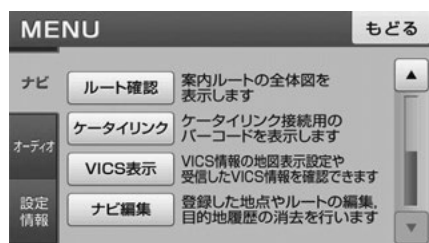
チェック

500mスケール図以下の地図で表示させることができます。

番号	表示	内容
①	タイムスタンプ	VICS情報を受信した時刻を表示します。状況や受信される情報により、次のように切替わります。 ・VICS 21:42 ・・・表示中の地図にVICS情報（レベル3）がある場合 ・VICS --:-- ・・・VICS情報を受信しているが、表示中の地図にVICS情報（レベル3）がない場合 ・VICS --:-- ・・・VICS情報を受信していない場合
②	渋滞情報／規制情報	● 渋滞情報 渋滞の長さと混雑状況を、矢印の長さと色で表示します。 ・赤色・・・渋滞 ・橙色・・・混雑 ・水色・・・順調（空いている） 先頭 ● 規制情報 規制道路を黒色の線で表示します。 規制道路（黒色） 道
③	VICSマーク	規制情報、駐車場、サービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA)の情報がマークで表示されます。 VICSマークの詳細は、**「地図に表示されるVICSマークの紹介」**（111ページ）を参照してください。

VICS情報を表示する道路を選ぶ

1 MENU を押す。

2 [ナビ]タブにタッチし、VICS表示 にタッチ。

3 表示させる道路にタッチ。

VICSマークの内容を確認する

規制情報、または駐車場情報の内容を表示することができます。

1 VICSマークにタッチ。

VICS マークの内容

現在地からの直線距離

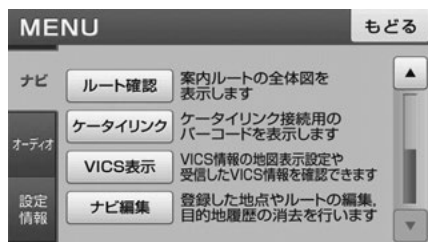
ワンポイント

- タイムスタンプは、VICS情報が提供された時刻を示しています。VICSが受信された時刻ではありません。
- VICS情報は継続して受信されないと、提供時刻の約30分後に自動的に消去されます。
- VICSマークによっては、内容が表示されないことがあります。

3. VICS情報の表示・案内

VICS情報の表示をやめる

1 MENU を押す。

2 [ナビ]タブにタッチし、VICS表示 にタッチ。

3 非表示 にタッチ。

VICS音声案内を設定する

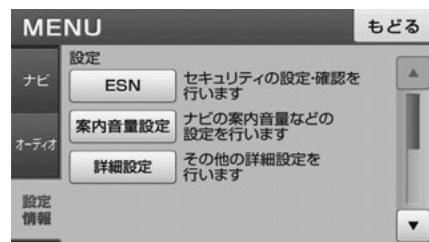
目的地案内中の現在地画面で、約10km以内のルート上のVICS情報を音声でお知らせします。

■ **音声案内の例**

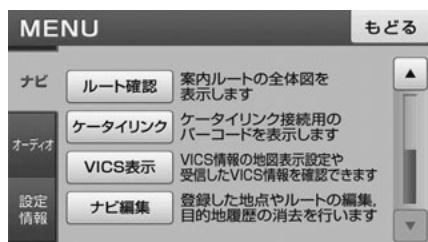
- VICS渋滞表示がある地点：「およそ1km先、渋滞が発生しています。」
- VICSマークのある地点：「およそ10km先、電気工事のため車線規制です。」

音声案内はあくまでも参考としてください。

1 MENU を押す。

2 [設定／情報]タブにタッチし、詳細設定 にタッチ。

3 FM VICSの設定の 設定する にタッチ。

4 VICS音声案内の する 、または しない にタッチ。

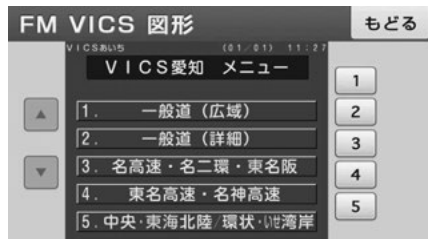
FM VICSの設定
選局設定
もどる
渋滞･混雑情報の表示 する しない
空いている道路の表示 する しない
事象･規制情報の表示 する しない
駐車場情報の表示 する しない
VICS音声案内 する しない

5 もどる にタッチ。

VICS図形情報を表示する

1 MENU を押す。

2 [ナビ]タブにタッチし、**VICS表示** にタッチ。

3 **FM図形** にタッチ。

4 表示させる情報の番号にタッチ。

5 **▲**、**▼** または **自動送り** にタッチ。

- 自動送りを解除する場合は、**停止** にタッチします。

ワンポイント

緊急情報を受信したときは、他の情報より優先して割込表示されます。割込んだ情報は **割込情報** から再表示することができます。

3. VICS情報の表示・案内

VICS文字情報を表示する

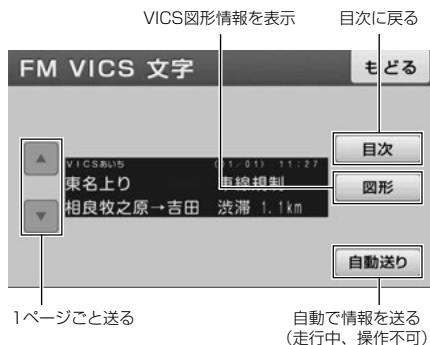
1 MENU を押す。

2 [ナビ]タブにタッチし、VICS表示 にタッチ。

3 FM文字 にタッチ。

4 表示させる文字情報の番号にタッチ。

5 ▲、▼ または 自動送り にタッチ。

● 自動送りを解除する場合は、停止 にタッチします。

ワンポイント

緊急情報を受信したときは、他の情報より優先して割込表示されます。割込んだ情報は 割込情報 から再表示することができます。

地図に表示されるVICSマークの紹介

VICS情報の中で使用されるマークの代表的な例を示します。

表示	情報内容
	事故
	故障車
	路上障害
	注意（規制情報や地震警戒宣言）
	原因事象なし
	工事
	火災
	雨、雪、雷など
	凍結
	落石、土砂崩れなど
	作業
	原因事象不明
	通行止め
	右折禁止
	左折禁止
	直進禁止
	右左折禁止
	片側交互通行
	チェーン規制
	進入禁止

表示	情報内容
	規制情報不明
P （青色）	駐車場　空
P （赤色）	駐車場　満
P （橙色）	駐車場　混雑
P （黒色）	駐車場　不明
P	駐車場　閉鎖
	対面通行
	車線規制
	徐行
	入り口閉鎖
	大型通行止め
	入り口規制
	移動規制
30	速度規制 30km/h
PA （青色）	SA PA情報　空
PA （赤色）	SA PA情報　満
PA （橙色）	SA PA情報　混雑
PA （黒色）	SA PA情報　不明
PA	SA PA情報　閉鎖
イベント	イベント

表示されるマークは実際と異なることがあります。また、複数の規制を代表して1つのマークで表示することがあります。

お使いになる前に
ナビゲーション
オーディオ・ビジュアル
ご参考に
索引

3. VICS情報の表示・案内

VICSの用語説明

より正しく有効に利用していただくために、次に出てくる用語の説明をご一読ください。

■ **緊急情報**

津波情報等の緊急に伝達される必要のある情報の場合、本機では、他の情報より優先して表示提供されます。

■ **交通情報関連の用語**

- 渋滞：交通の流れが非常に悪い状態をいいます。
- 混雑：交通の流れがやや悪い状態をいいます。

■ **駐車場情報関連の用語**

- 満車：駐車場において、ほぼ満車の状態をいいます。
- 混雑：駐車場において、利用率が高い状態をいいます。
- 空車：駐車場の利用が可能な状態をいいます。
- 不明：駐車場の情報が無い状態をいいます。
- 閉鎖：駐車場が閉鎖されている状態をいいます。

VICSの問い合わせ先

- VICS車載機の調子や使用方法、受信の可否に関して
- 地図表示（レベル3）の内容に関して
- VICS情報の受信エリアや内容の概略に関して

これらの内容のお問い合わせは、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

- 文字表示（レベル1）の内容に関して
- 簡易図形表示（レベル2）の内容に関して
- VICSの概念、サービス提供エリアに関して

これらの内容のお問い合わせは、サービス・サポート・センターまでご連絡ください。

電話受付　<受付時間　09:30～17:45 土曜、日曜、祝日を除く>
電話番号　0570-00-8831（全国）※
※全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。
※PHS、IP電話等からはご利用できません。
FAX受付　<受付時間　24時間>
FAX番号　03-3562-1719（全国）

VICSの最新情報やFM多重放送局の周波数の情報などは、下記のホームページでご覧いただけます。
URL：http://www.vics.or.jp/
なお、お問い合せ先の判断に迷うようなときには、まずお買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

1. バックアイカメラの操作

バックアイカメラを装着した場合、バックギアにシフトすると、ディスプレイに後方のカメラ映像を映すことができます。また、俯瞰機能付きバックアイカメラを接続している場合、カメラ映像の視点を切替えることができます。

バックアイカメラをお使いになる前のご注意

⚠ 注 意

バックアイカメラの映像はバックミラーやサイドミラーで見るのと同じ左右反転させた映像です。また、車種により見え方が異なります。十分にご注意ください。

⚠ 重 要

高圧洗車機を使用する場合、カメラ、またはカメラの周囲に直接ノズルを向けることは避けてください。カメラが脱落する恐れがあります。

ワンポイント

- バックアイカメラを過信しないでください。
- バックアイカメラは、障害物等の確認のための補助手段として使用してください。
- 雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなる恐れがあります。
- モニター画面だけを見ながら後退することは絶対にしないでください。必ずルームミラー、ドアミラーを併用し、後方および周囲の安全を十分確認してください。
- 以下のような状況では使用しないでください。
  - 凍結したり、すべりやすい路面、または雪道
  - 坂道など平坦でない道路
  - バックドアが完全に閉まっていないとき
  - タイヤチェーン、応急タイヤを使用しているとき
- ディスプレイが冷えているときに、映像が尾を引いたり、通常より暗くなり認識しにくくなる場合があります。必ず周囲の安全を直接目で確認しながら運転してください。
- カメラのレンズの特性により、画面に映る人や障害物は、実際の位置や距離と異なります。
- カメラ部を強くたたいたり、物をぶつけるなど、強い衝撃を与えないでください。カメラの位置、取りつけ角度がずれてバックアイカメラが正常に作動しなくなるおそれがあります。
- カメラ部は防水構造となっていますので、取りはずし・分解・改造をしないでください。バックアイカメラが正常に作動しなくなるおそれがあります。
- カメラのカバーを強くこすったり、硬いブラシや研磨剤などでみがいたりすると、カバーが傷つき、映像に悪影響をおよぼすおそれがあります。
- カメラのカバーは樹脂ですので、有機溶剤・ボディワックス・油膜取り剤・ガラスコート剤などを付着させないでください。付着したときは、すぐにふき取ってください。
- 寒いときにお湯をかけるなどして急激な温度変化をあたえると、バックアイカメラが正常に作動しなくなるおそれがあります。
- カメラ部をぶつけたときは、カメラの故障などによりバックアイカメラが正常に作動しなくなるおそれがあります。早めに販売店で点検を受けてください。
- 太陽光を直接長時間撮像しないでください。焼き付け現象が残ることがあります。
- 写真は一例です。ディスプレイに写る範囲は車種によって異なります。
- バックギアにシフトした瞬間は、一端白画面になりますが、その後次第に安定します。

次ページに続く

1. バックアイカメラの操作

●太陽光、ヘッドライトなど強い光が当たると上下に白帯が出ることがあります。
●長時間使用した場合、温度上昇により白キズや縦線が出ますが、CCDの特性によるものです。
●50Hz電源地域の蛍光灯下では、画面のちらつき（フリッカー現象）が起こりますが故障ではありません。
●バックアイカメラのカメラは特殊なレンズを使用しているため、画面に映る映像の距離感覚は実際の距離とは異なります。

バックアイカメラの映像を映す

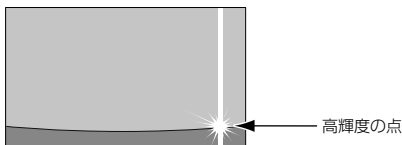
1 バックギアにシフト。

● バックギア以外にシフトするとナビゲーション画面にもどります。

● カメラ映像

ワンポイント

●車や路面の状況により、映る範囲は異なることがあります。
●カメラに映る範囲には限度があり、バンパーの両端付近やバンパーの下にあるものは映りません。
●後方の映像は実際の色合いと異なる場合があります。
●次のようなときは、画面が見づらくなることがありますが、異常ではありません。
・暗いところ（夜間など）。
・レンズ付近の温度が高い、または低いとき。
・カメラに水滴がついたときや、湿度が高いとき（雨天時など）。
・カメラ付近に異物（泥など）がついたとき。
・太陽やヘッドランプの光が直接カメラのレンズに当たったとき。
・高輝度の点（車体に反射した太陽等）がカメラに映ると、CCDカメラ特有のスミヤ現象※が発生することがあります。

<画面の状況>

※ スミヤ現象：高輝度の点（車体に反射した太陽等）がカメラに映るとその点の上下（縦方向）に尾を引く現象。

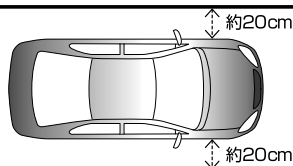
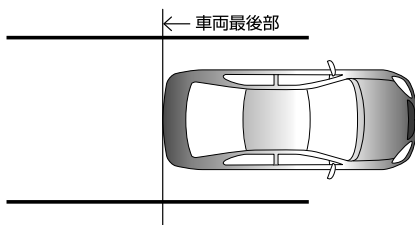
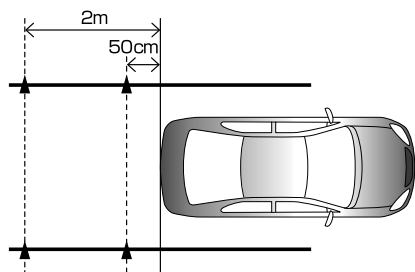
ガイド線を設定する・調整する

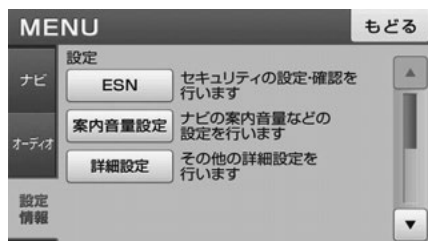
⚠警告

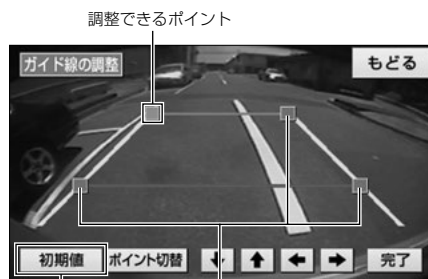
●車を降りて目印をつけるときは、必ずエンジンを切ってください。
●ガイド線を調整するときは、安全な場所に停車してください。

チェック

●ガイド線を表示する場合は、必ず車両に合わせた調整をしてください。
●俯瞰機能付きバックアイカメラを接続している場合、ガイド線の設定は通常モード、または俯瞰（ふかん）モードのどちらかに合わせた設定になります。ガイド線の設定をしていないモードを表示するときは、ガイド線の表示を解除してください。(116 ページ参照)

1 車両の幅＋両側約20cmの位置に、直線の目印をガムテープなどでつける。

2 車両を約2.5m直進させ、車両最後部に直線の目印をつける。

3 車両最後部から50cmおよび2m離れた左右4ヵ所をマーキングする。

4 MENU を押す。

5 [設定／情報]タブにタッチし、**詳細設定** にタッチ。

6 バックカメラガイド線表示の **調整する** にタッチ。

7 調整したいポイント、または **ポイント切替** にタッチ。

- **ポイント切替** にタッチするごとに、調整できるポイントが切り替わります。

8 **↓** 、**↑** 、**←** 、**→** にタッチし、マーキングした4点と合わせる。

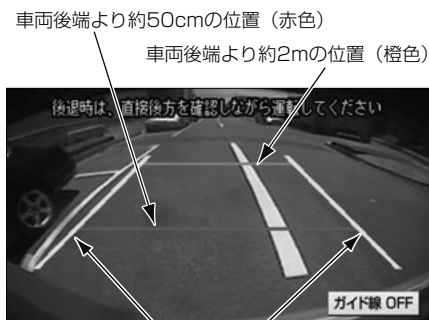
9 **完了** にタッチ。

お使いになる前に
ナビゲーション
オーディオ・ビジュアル
ご参考に
索引

1. バックアイカメラの操作

ガイド線の見方

カメラの位置や表示ガイド線の位置により、車と立体物の距離が異なります。

バックギアにシフトすると、バックアイカメラの映像に切り替わり、車幅や距離感覚を補うガイド線が表示されます。

ガイド線の表示を解除する

1 ガイド線 OFF にタッチ。

● ガイド線 ON にタッチすると、ガイド線を表示することができます。

視点を切替える

※ 俯瞰機能付きバックアイカメラを装着している場合のみ操作することができます。

ディスプレイに表示する映像を、上から見た俯瞰（ふかん）モードに切り替えることができます。

● 通常モード

車両後方を全体的に映す映像です。主に車両後方を全体的に確認したいときにご利用ください。

● 俯瞰（ふかん）モード

車両上方から真下方向を映す映像です。主に車両後方の段差、縁石、車両輪止めなどを確認したいときにご利用ください。

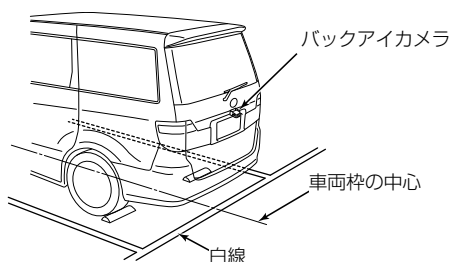
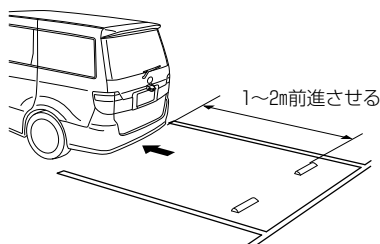
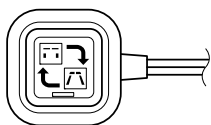
バックアイカメラの初期設定をする

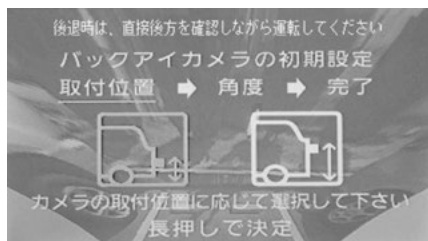
⚠ 注 意

初期設定するときは、安全な場所に停車してください。

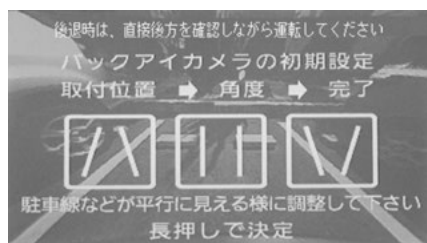
チェック

バックアイカメラの初期設定は必ず駐車車両枠（白線など）と車両輪止めのある駐車場で行ってください。

1 駐車車両枠（白線）の中央に車両を止める。

2 車両を1～2ｍ前進させる。

3 カメラ映像を表示中に、画像切り替えスイッチを5秒以上押す。

4 画像切り替えスイッチを押す。

- スイッチを押すごとに、視点の高さが切り替わります。

5 画像切り替えスイッチを3秒以上押す。

6 画像切り替えスイッチを押す。

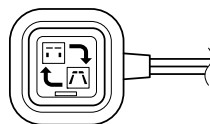
- スイッチを押すごとに、角度が切り替わります。
- 駐車車両枠などが平行に見える画面をおすすめします。

7 画像切り替えスイッチを3秒以上押す。

ワンポイント

- 設定中にバックギア以外にシフトすると、設定が保存されません。
- 設定できる角度は6段階です。

視点を切り替える

1 カメラ映像を表示中に、画像切り替えスイッチを押す。

- スイッチを押すごとに、通常モードと俯瞰（ふかん）モードが切り替わります。

1. 補正が必要なとき

実際の現在地と異なる場所に自車位置マークが表示されているときは、自車位置マークの位置と向いている方向を修正することができます。

ただし、地図の自車位置マークがずれても、しばらく走行すると、マップマッチングやGPS情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。(場合によっては、数分程度かかることがあります。)

GPS情報が利用されず、現在地が自動的に修正されないときは、安全な場所にいったん停車して、現在地の修正を行ってください。

タイヤを交換したときなど、走行中にナビゲーションの自車位置マークの進み方と、実際の車の進み方が違っているときは、自車位置マークの進み方を自動で修正します。**「システムチェック機能の表示」**(120ページ)(距離補正)

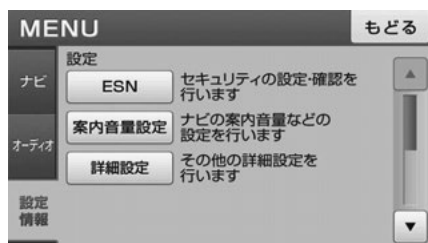
自動で距離補正されない場合は、販売店で点検を受けてください。

現在地の位置を修正する

チェック

500mスケール図以下の詳細な地図で補正することができます。

1 MENU を押す。

2 [設定/情報]タブにタッチし、詳細設定 にタッチ。

3 現在地の修正の 修正する にタッチ。

4 実際の現在地に地図を動かして セット にタッチ。

5 (、または) にタッチして セット にタッチ。

2. 地図データの情報

地図データの情報を確認する

地図SDメモリーカードに収納されている地図データのバージョンなどの情報を見ることができます。

画面は表示例であり、地図データの作成時期・種類によって表示内容が異なります。

1 MENU を押す。

2 [設定／情報]タブにタッチし、バージョン にタッチ。

● バージョン情報画面

ワンポイント

バージョン情報画面でEコードの 確認 にタッチすると、Eコード読み込み画面が表示されます。

2次元バーコードを拡大／縮小

3. システムチェック機能の表示

システムチェック機能で確認できる項目一覧

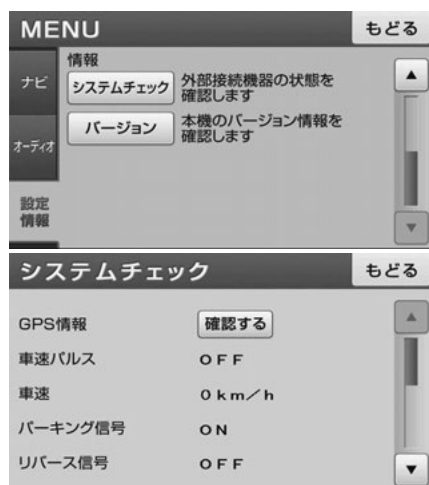
次の情報を確認することができます。

項目			内容
GPS情報	GPS測位レベル	3D測位	3次元測位状態
		2D測位	2次元測位状態
		測位不可	測位不可状態
	GPS受信個数		受信中のGPS衛星数
	GPS受信強度	使用中	GPS衛星の電波を受信して測位中状態
		受信中（未使用）	GPS衛星の電波を受信して未測位状態
		未受信	GPS衛星の電波未受信状態
	GPSバージョン※		GPSのソフトウエアをバージョンアップすることができます。
車速パルス	ON		走行状態
	OFF		停止状態
車速			速度の表示
パーキング信号	ON		パーキングブレーキがかかっている状態
	OFF		パーキングブレーキがかかっていない状態
リバース信号	ON		バックギアにシフトしている状態
	OFF		バックギア以外にシフトしている状態
イルミネーション信号	ON		車のライトが点灯している状態
	OFF		車のライトが消灯している状態
距離補正学習状況			自動で行われる距離補正の学習状況
SDカード	OK		SDメモリーカード挿入状態
	NG		SDメモリーカード未挿入状態
カメラ接続	OK		バックアイカメラ接続状態
	NG		バックアイカメラ未接続状態
GPSアンテナ接続	OK		GPSアンテナ接続状態
	NG		GPSアンテナ未接続状態
USB検知	OK		USBメモリ接続状態
	NG		USBメモリ未接続状態
iPod検知	OK		iPod接続状態
	NG		iPod未接続状態

※ MyPage（1 ページ参照）に更新情報がある場合のみ、バージョンアップ用ソフトウェアのダウンロードを行い、地図SDメモリーカードに書き込むことができます。
必要な動作環境についてはMyPageよりご確認ください。

システムチェック画面を表示する

1 MENU を押す。

2 [設定／情報]タブにタッチし、システムチェック にタッチ。

● システムチェック画面

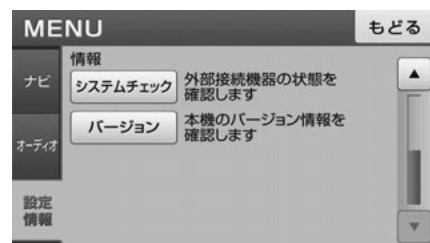
GPSのソフトウェアをバージョンアップする

GPSのソフトウェアをバージョンアップすることができます。

チェック

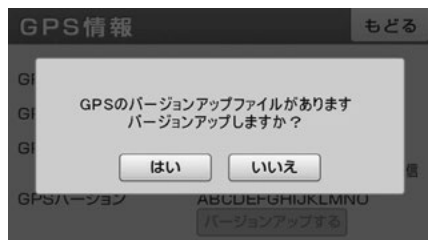
更新情報がある場合のみ、バージョンアップすることができます。(120 ページ参照)

1 MENU を押す。

2 [設定／情報] タブにタッチし、システムチェック にタッチ。

3 GPS情報の 確認する にタッチ。

3. システムチェック機能の表示

4 GPSバージョンの
バージョンアップする にタッチ。

5 **はい** にタッチ。

4. 精度と誤差

測位精度

GPS衛星は米国国防総省によって管理されている非常に精度の高いものですが、建物などの反射によるマルチパスがあると誤差が生じることがあります。

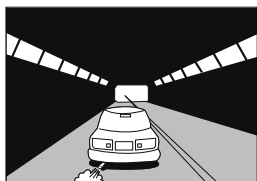
GPS衛星の電波の性質と受信状態

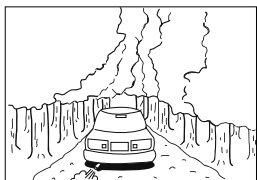
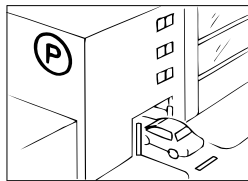
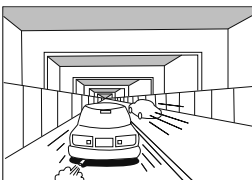
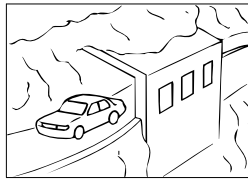
GPSアンテナとGPS衛星の間に障害物があると、衛星からの電波を受信できなくなります。また、測位するには3個以上の電波を同時に受信する必要がありますので、下記のような場所ではGPSによる測位ができなくなることがあります。

さらに、GPSアンテナの上または周囲に障害物（積載物など）がある場合も、衛星からの電波を受信できなくなることがあります。

チェック

- GPS衛星は地球を周回していますので、同じ場所でもその時の位置によって電波の受信状態が変化します。また、水平線に近い衛星の電波は障害物の影響を受けやすくなります。
- GPS衛星は米国国防総省によって管理されており、故意に測位精度を落とすことがあります。

トンネルの中

高層ビルなどの障害物で
周囲を囲まれたところ

建物の中や地下、屋内駐車場

樹木などが密集しているところ

高架道路の下

崖下の道、洞門

現在地表示の誤差

本機は現在地を測位するために、GPS衛星電波、車速センサーおよび振動ジャイロセンサーからの情報を使用していますが、それぞれには誤差が含まれているため、表示している現在地が実際の位置と一致しないことがあります。

チェック

実際の位置と一致しない場合は、表示している現在地を修正することができます。安全な場所に停車してから行ってください。

4. 精度と誤差

タイヤによる誤差

本機では自車の移動した距離をスピードセンサーで測定（タイヤの回転数に比例）しているので、次の場合には誤差が大きくなって現在地を正しく測定できなくなることがあります。

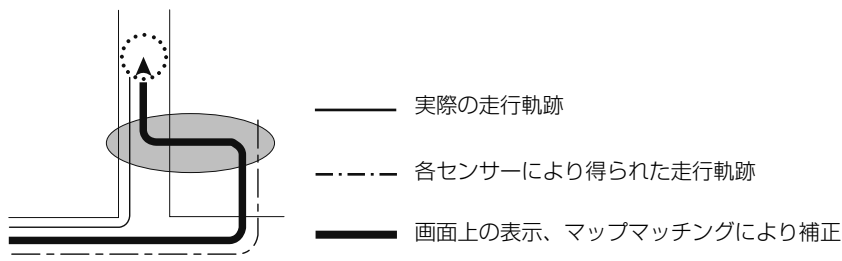
- 規格外のタイヤを使用したとき。
- 雪道や砂利道などのスリップしやすい道を走行しているとき。
- タイヤの空気圧が適正圧でないとき。
- 新品のタイヤを装着したとき。(自動で距離補正が行われます。)

マップマッチングによる現在地検出の補正

マップマッチングとは、GPSなどで得られた現在地の情報と今までに走行してきた道路を比較して、最も適切な道路上に現在地を補正させるシステムです。

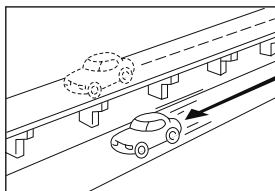
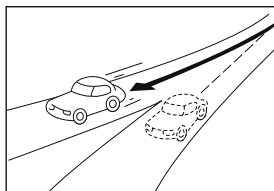
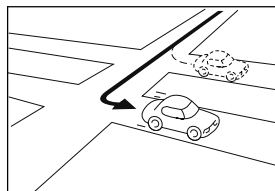
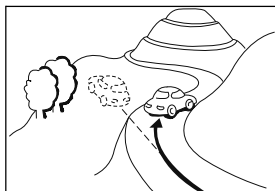
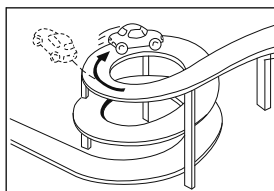
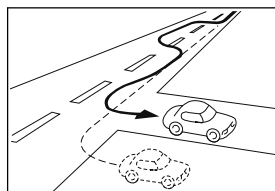
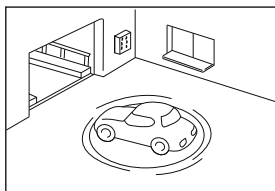
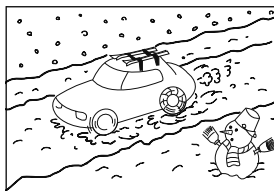
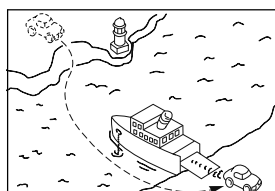
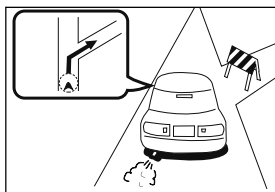
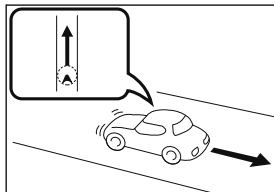
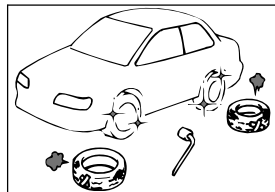
本機では、自立航法と衛星航法を組み合わせて得られた現在地の情報を、道路形状に合わせて補正させています。

しかし、現在地の誤差はどうしても避けられない為、マップマッチングで補正しても現在地が実際の位置からずれる場合があります。

また、地図データと実際の道路形状が異なる道路を走行すると自車位置マークがずれる場合があります。

ワンポイント

本機の電源を入れた直後は、動作が安定していないため、お車を動かすと、自車位置マークが実際と異なる動きをする場合があります。しばらく走行すると、動作が安定するため、通常の動きに戻ります。

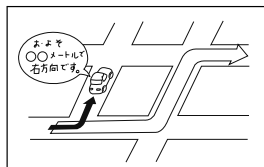
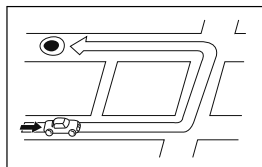
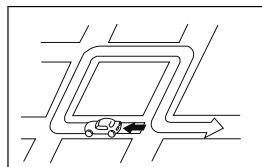
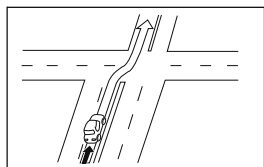
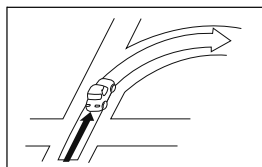
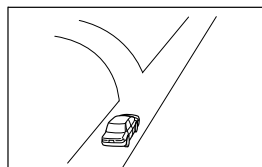
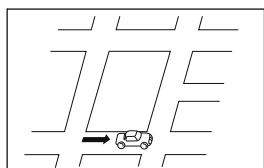
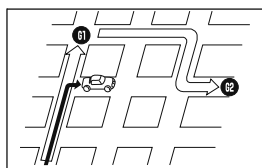
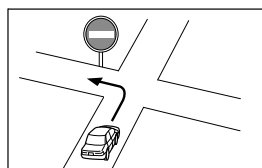
現在地表示、ルート案内の精度

次にあげるように、本機の故障ではありませんが、道路条件や走行状態によっては、正確な現在地表示やルート案内が行われない場合があります。

並走している道路に現在地が表示される。

角度の小さなＹ字路を曲がったとき、他方の道路に現在地が表示される。

右左折のとき、手前または先の道路に現在地が表示される。

急勾配の道路を走行したとき、現在地がずれて表示される。

同一方向のカーブが連続する道路を走行したとき、現在地がずれて表示される。

車線変更など蛇行運転をしたとき、現在地がずれて表示される。

駐車場のターンテーブルなどで、ACC OFFの状態で旋回したとき、現在方位がずれて表示される。

雪道などの滑りやすい路面を走行しているときや、タイヤチェーンなどを装着して走行しているとき、現在地がずれて表示される。

フェリーなど、自車走行以外で移動したとき、GPSによる測位ができるまで移動前の場所に現在地が表示される。

実際には通行できない道路(進入禁止など)を案内する。

後退時に現在地がずれて表示される。

タイヤを交換した場合、自車位置マークがずれて表示される。

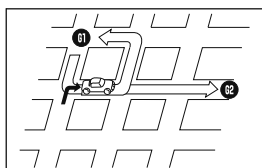
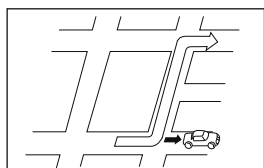
4. 精度と誤差

道路、地名データ

道路や地名は、地図データ作成後に変更される場合がありますので、実態と合わない場合があります。

ルート案内

案内ルートをはずれて手前の交差点などで曲がったときなど音声案内が誤ってでる場合があります。

ルート探索時に、ルートが遠回りになる場合があります。

Uターンするルートを案内する場合があります。

直線道路を走行中に、直進の案内が出る場合があります。(交差点の形状がわかりにくい場合など)

交差点で曲がるのに案内のでない場合があります。

方面の案内で、いくつもの地名を表示する場合があります。

ルート探索時のルート表示が、次の右左折までに間に合わない場合があります。

複数目的地の場合、次の目的地を通らずに、再探索するともどるルートになります。

実際の交通規則にしたがって運転してください。

ルート探索完了

再探索

ワンポイント

- 高速走行時の再探索時間が長い場合があります。
- 自車位置マークを手動で修正したときに、正しい位置に修正しない状態で走行すると、その後正しく位置を表示しません。
- 再探索しても、ルートが変わらない場合があります。
- 離島や周囲に案内可能な道路がないところが現在地・目的地として設定されている場合に、ルートが探索されないことがあります。
- 現在地と目的地が近い場合にルートが表示されない場合があります。
- 有料回避を選択しても必ず有料道路以外の道路を通るわけではありません。
（「有料回避」とは、有料道路と一般道路のいずれの道も選ぶことが可能な場合、一般道路を通るように設定するものです。）

3

オーディオ・
ビジュアル

1. 基本操作

ソースを切り替える

1 ソース切替タブにタッチ。

● ナビゲーション画面の場合、AV+ ナビ にタッチします。

ソース切替タブ

音量を調整する

1 ＋ 、または － を押す。

● ＋ ：音量を上げる
－ ：音量を下げる

ワンポイント

● 安全運転に支障のないように適度な音量でお聞きください。
● 調整レベルは0～80です。
● ソースを切替えたとき、音量に違いが生じることがあります。音量は、お使いになるソースに合わせて調整してください。

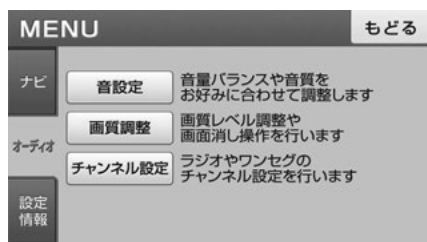
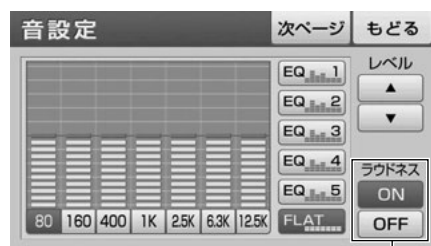
音質を調整する

音質、音量バランスを調整することにより、最適な音響空間を作り出すことができます。

● **EQ（イコライザ）**…あらかじめ設定されているイコライザカーブを選択したり、お好みのイコライザカーブに調整することができます。
● **ラウドネス**…オーディオを小音量で聞いているときなどの、低・高音の不足感を補正して、メリハリのある音にすることができます。
● **ポジション**…乗車人数や乗車位置、お車のボディータイプ、ツイーターの有無を設定することで、音像定位を簡単に切り替えることができます。
● **フェダー / バランス**…前後・左右の音量バランスを調整し、届きにくいスピーカーからの音を強調することができます。

EQ/ラウドネスの設定

1 MENU を押す。

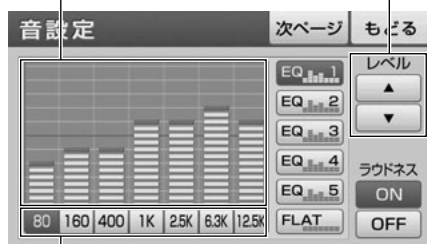
2 [オーディオ]タブにタッチし、音設定 にタッチ。

3　**EQ1** ～ **EQ5** 、**FLAT** のいずれかにタッチ。

ラウドネスのON／OFFを設定

● 次のイコライザカーブに設定することができます。

スイッチ	イコライザカーブ
EQ1	高域を強調したパターン
EQ2	低域・高域を強調したパターン
EQ3	低域を強調したパターン
EQ4	低域・高域を少し強調したパターン

スイッチ	イコライザカーブ
EQ5	ボーカル帯域を強調したパターン
FLAT	EQ補正なし

● あらかじめ記憶されているイコライザカーブをお好みの音質に調整することもできます。調整したい周波数スイッチにタッチして、周波数のレベルを調整します。

● 周波数帯域にタッチして、周波数レベルの高さを選択することもできます。

● **▲** 、**▼** にタッチし続けると連続的に変化しますが、センター値で停止します。再度タッチすると、調整を再開できます。

● **EQ1** ～ **EQ5** に“ピッ”っと音がするまでタッチすると、設定したイコライザカーブが記憶されます。

● **FLAT** に“ピッ”っと音がするまでタッチすると、設定した全てのイコライザカーブが初期化されます。

4　**もどる** にタッチ。

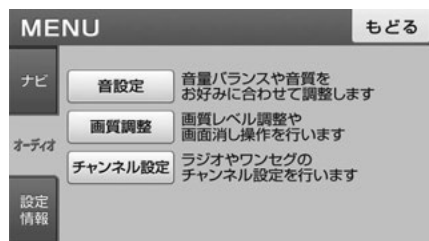
1. 基本操作

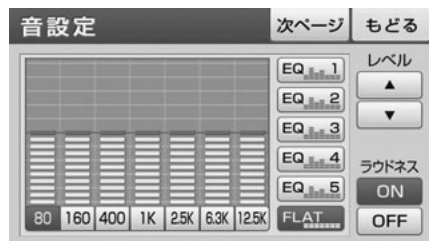
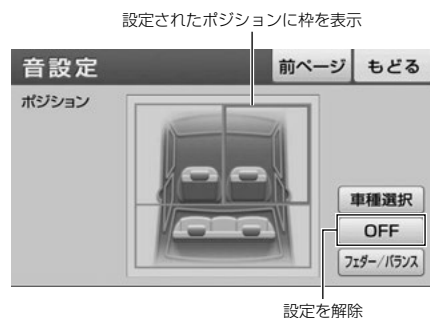
ポジションの設定

チェック

ポジションとフェダー / バランスは同時に設定することができません。

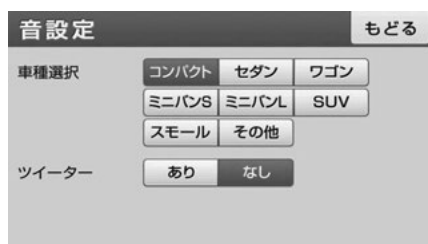
1 MENU を押す。

2 [オーディオ]タブにタッチし、音設定 にタッチ。

3 次ページ にタッチ。

● フェダー / バランス設定画面が表示された場合は、ポジション にタッチします。

4 シートにタッチ。

● 次のポジションに設定することができます。

表示	ポジション
	運転席を中心にした音場
	助手席を中心にした音場
	前席を中心にした音場
	後席を中心にした音場

5 車種選択 にタッチ。

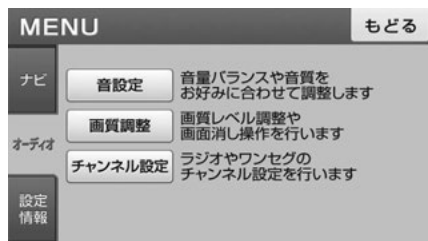
6 お車のボディータイプとツイーターの有無を設定。

7 もどる にタッチ。

フェダー / バランスの設定

チェック

ポジションとフェダー / バランスは同時に設定することができません。

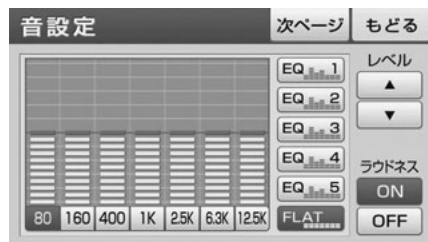
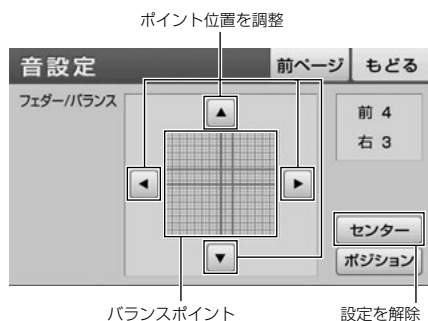
1 MENU を押す。

2 [オーディオ]タブにタッチし、音設定 にタッチ。

3 次ページ にタッチ。

- ポジション設定画面が表示された場合は、フェダー / バランス にタッチします。

4 お好みのバランスポイントにタッチ。

ポイント位置を調整

バランスポイント　　設定を解除

- ▲、▼、◀、▶ にタッチし続けると連続的に変化し、センター値で停止します。再度タッチすると、調整を再開できます。

5 もどる にタッチ。

1. ラジオの使い方

ラジオを聞く

1 [ラジオ]タブにタッチ。

● ナビゲーション画面の場合、AV+ ナビ にタッチします。

操作画面を表示

2 AM 、または FM にタッチ。

放送局を記憶する

プリセットスイッチに放送局を記憶させるには手動と自動の2つの方法があります。

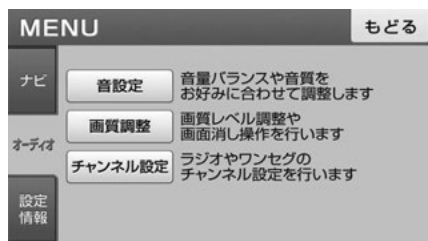
手動で記憶する

1 ⏮ 、または ⏭ にタッチして記憶したい放送局を受信。

2 記憶させたいプリセットスイッチに“ピー”と音がするまでタッチ。

自動で記憶する

1 MENU を押す。

2 [オーディオ]タブにタッチし、チャンネル設定 にタッチ。

3 AM、またはFMの 設定する にタッチ。

● “ピッピッ”と音がすると自動選局が終了し、受信できた放送局が、周波数の低い順に最大10局記憶されます。

ワンポイント

- 受信電波の弱い地域では、自動で選局できないことがあります。
- 同じ放送局からの受信でも、手動と自動では記憶される放送局が異なることがあります。
- 自動で記憶させる場合、**設定する** を同じ場所で繰り返し操作しても、受信電波の状態により、記憶される放送局が異なることがあります。

基本操作

●AM操作画面

番号	スイッチ	機能
①	プリセットスイッチ※1	記憶されている放送局が受信されます。
②	OFF	オーディオの電源が切れます。
③	<、>	記憶されている放送局が切り替わります。
④	⏮、⏭	タッチするごとに、1ステップずつ※2周波数が切り替わります。
		“ピッ”と音がするまでタッチすると、受信中の周波数に一番近い放送局が自動で選局されます。 再度タッチすると、解除されます。

※1 あらかじめ放送局を記憶する必要があります。(134 ページ参照)
※2 AMは 9kHz、FMは 0.1MHzずつ切り替わります。

ワンポイント

受信電波の弱い地域では、自動で選局できないことがあります。

1. ラジオの使い方

交通情報を聞く

チェック

交通情報 はAM操作画面のみ表示されます。

1 **交通情報** にタッチ。

● 交通情報局（1620kHz)が受信されます。

● 交通情報画面

ワンポイント

交通情報 に“ピッ”と音がするまでタッチすると、受信中の周波数を **交通情報** に記憶することができます。

2. CDプレーヤーの使い方

CDを聞く

CDが入っていない場合

1 CDを差し込む。

● **「ディスク、地図SDメモリーカードを入れる・出す」**（21ページ）を参照してください。

CDが入っている場合

1 [CD]タブにタッチ。

● ナビゲーション画面の場合、 **AV+ ナビ** にタッチします。

操作画面を表示

2. CDプレーヤーの使い方

基本操作

●CD操作画面

番号	スイッチ／表示	機能
①	曲選択スイッチ	選択した曲が再生されます。
②	OFF	オーディオの電源が切れます。
③	リピート	再生中の曲が繰り返し再生されます。 再度タッチすると、リピート再生が解除されます。
④	ランダム	全ての曲がランダムに再生されます。※1 再度タッチすると、ランダム再生が解除されます。
⑤	▶▶I	次の曲に切り替わります。 “ピッ”と音がするまでタッチすると、タッチし続けている間、曲が早送りされます。
	I◀◀	曲が頭出しされます。 連続でタッチすると、前の曲に切り替わります。 “ピッ”と音がするまでタッチすると、タッチし続けている間、曲が早戻しされます。
⑥	CD-TEXT表示※2	CD-TEXT 情報（タイトルや曲名など）が記録されている場合に表示されます。

※1 ランダム再生は、曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めているので、同じ曲が数回連続で再生されることがあります。

※2 本機で表示できない文字（特殊記号など）は空白スペースで表示されます。

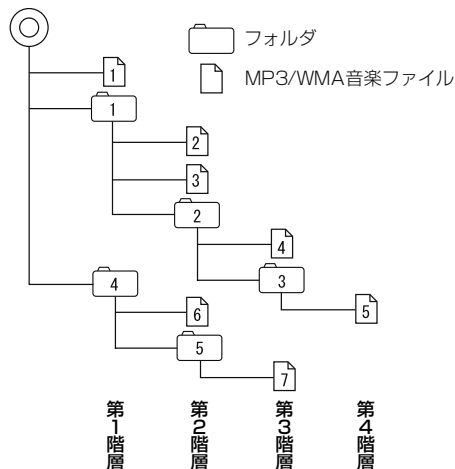
ワンポイント

ランダム再生中に リピート にタッチすると、再生中の曲を繰り返し再生します。再度 リピート にタッチするとランダム再生にもどります。

3. USB メモリの使い方

USBメモリを接続すると、収録されているMP3/WMAファイルを再生することができます。

[MP3/WMAファイル作成例]

ここでの操作説明は、MP3/WMAファイル作成例をもとに説明しています。

チェック

USBメモリを接続する場合は、別売の「USB接続コード」をお買い求めください。走行中は安全上の配慮などから、操作できなくなる機能があります。

ワンポイント

- MP3/WMAファイルにフォルダ名や音楽ファイル名などが記録されているときは、フォルダ名は全角10文字まで、ファイル名は全角11文字まで表示できます。
- DRM：Digital Rights Management（デジタル著作権管理）システムのWMAファイルやプロテクト録音（ライセンス管理）されたWMA ファイルは再生できません。
- USBメモリにMP3/WMA以外のデータが収録されていたり、データ量が多いときは、再生の開始までに時間がかかる場合があります。

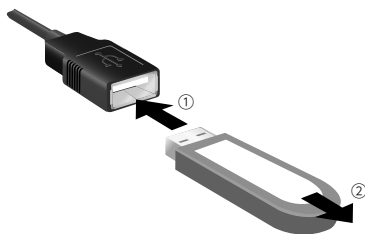
USBメモリを接続する／取りはずす

重 要

- 本機でUSBメモリを使用しているときにUSBメモリ内のデータが消失しても、消失したデータの補償はできませんのでご容赦ください。
- USBメモリを直射日光の当たるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障する恐れがあります。その場合、弊社は補償することができません。使用しないときは、直射日光の当たらないところに保管してください。また、車を離れるときは、車内に放置しないでください。
- オーディオソースがUSBのとき、USB メモリを取りはずさないでください。USBメモリ内のデータが破損するおそれがあります。

チェック

- 接続したUSB メモリが本機で正しく認識できないことがあります。USBメモリを取り外し再度接続してください。
- 使用するUSB メモリによって本機で正しく認識できない場合があります。別のUSBメモリで再度接続してください。

1 USBメモリをUSB接続コードに接続（①）／取りはずす（②）。

3. USB メモリの使い方

ワンポイント

- 本機で使用できるUSBメモリは次のフォーマットです。
  - ・対応クラス：マスストレージクラス
  - ・対応USB Ver.：USB1.1、2.0
  - ・最大消費電流：1A未満
- 上記以外のUSBメモリは、正常な動作が行えないため接続しないでください。また、上記を満たしているUSBメモリでも、正常に動作しないことがあります。
- 本機は市販のUSBハブやマルチカードリーダ、外付けのハードディスク、USB端子付ポータブルオーディオプレーヤーには対応していません。
- USBメモリ以外（USB扇風機やUSBクリーナーなど）は接続しないでください。接続して使用すると、ノイズなどが発生する場合があります。
- 本機は市販のUSB充電コード（携帯電話充電コード）を使用することができますが、コードの種類によっては正しく認識できない場合があります。
- 本機のUSBメモリ接続コードから延長コードを介してUSB機器を接続しても、正常に動作しないことがあります。

USBメモリを聞く

1 本機とUSBを接続。

- 「USBメモリを接続する／取りはずす」（139ページ）を参照してください。

2 [USB] タブにタッチ。

- ナビゲーション画面の場合、**AV+ ナビ** にタッチします。

操作画面を表示

- 通常は、1 → 2 → 3 → 4 → 5 → 6 → 7 の順に再生します。「[MP3/WMAファイル作成例]」（139ページ参照）
- 同じ階層に複数のMP3/WMA音楽ファイルやフォルダが存在する場合、SJISコードの昇順（記号→数字→アルファベット→ひらがな→カタカナ→漢字）で再生します。

基本操作

●USBメモリ操作画面

番号	スイッチ	機能
①	フォルダ・ファイル選択スイッチ	フォルダにタッチすると、フォルダ内の音楽ファイルが表示されます。 音楽ファイルにタッチすると、選択した音楽ファイルが再生されます。
②	OFF	オーディオの電源が切れます。
③	フォルダアップ	再生している階層より１つ上の階層のフォルダや音楽ファイルが表示されます。
④	▶▶I	次の音楽ファイルに切り替わります。 “ピッ”と音がするまでタッチすると、タッチし続けている間、音楽ファイルが早送りされます。
	I◀◀	音楽ファイルが頭出しされます。 連続でタッチすると、前の音楽ファイルに切り替わります。 “ピッ”と音がするまでタッチすると、タッチし続けている間、音楽ファイルが早戻しされます。
⑤	再生中フォルダ	再生中の音楽ファイルが表示されます。

3. USB メモリの使い方

聞きたい音楽ファイルを繰り返し聞く

1 リピート にタッチ。

2 リピート 、または フォルダリピート にタッチ。

再生中のフォルダ内の
全音楽ファイルを繰り返し再生

再生中の音楽ファイルを
繰り返し再生

リピート再生を解除

音楽ファイルの順番をランダムに聞く

1 ランダム にタッチ。

2 ランダム 、または オールランダム にタッチ。

USBメモリ内の全音楽ファイルをランダムに再生

再生中のフォルダと
その階層内の全音楽ファイルを
ランダムに再生

ランダム再生を解除

ワンポイント

- ランダム再生は、曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めているので、同じ曲が数回連続で再生されることがあります。
- ランダム再生中でも、再生中の音楽ファイルを繰り返し再生することができます。**「聞きたい音楽ファイルを繰り返し聞く」**（142ページ参照）

再生可能なMP3/WMAファイル

MP3（MPEG Audio レイヤ3）は音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。MP3を使用すれば、元のファイルを約1/10のサイズに圧縮することができます。

WMA（Windows Media™ Audio）はマイクロソフト社の音声圧縮フォーマットです。MP3同様、ファイルを小さいサイズに圧縮することができます。

本機で使用できるMP3/WMAファイルの規格やそれを記録したメディア、フォーマットには制限があります。MP3/WMAファイルを書き込むときには次のことに注意してください。

再生可能なMP3ファイルの規格

- 対応規格：
  MPEG Audio レイヤ3（＝MPEG1 Audio Layer Ⅲ、MPEG2 Audio Layer Ⅲ、MPEG2.5 Audio Layer Ⅲ）
- 対応サンプリング周波数：
  8、11.025、12、16、22.05、24、32、44.1(kHz)
- 対応ビットレート：
  8、16、24、32、40、48、56、64、80、96、112、128、144、160、192、224、256、320 (kbps)
  ※ VBR（可変ビットレート）に対応しています。
  ※ フリーフォーマットには対応していません。
- 対応チャンネルモード：
  ステレオ、ジョイントステレオ、デュアルチャンネル、モノラル

再生可能なWMAファイルの規格

- 対応規格：
  WMA Ver.7/8/9/9.1/9.2/10Pro
- 対応サンプリング周波数：
  8、11.025、12、22.05、32、44.1（kHz)
- 対応ビットレート：
  8、24、32、36、40、44、48、64、80、96、128、160、192（kbps)
  ※ 2ch再生のみ対応しています。
  ※ VBR（可変ビットレート）に対応しています。
  ※ 可逆圧縮（ロスレス圧縮）には対応していません。
  ※ DRM（著作権保護）には対応していません。
- 対応チャンネルモード：
  ステレオ、モノラル

3. USB メモリの使い方

ID3タグ/WMAタグ

MP3やWMAファイルには、ID3タグ/WMAタグと呼ばれる付属文字情報を入力することができ、曲のタイトル、アーティスト名などを保存することができます。

ID3タグは、ID3 Ver.1.0、1.1に対応しています。

WMAタグは、WMA Ver.9に対応しています。

■ ID3タグ/WMAタグ

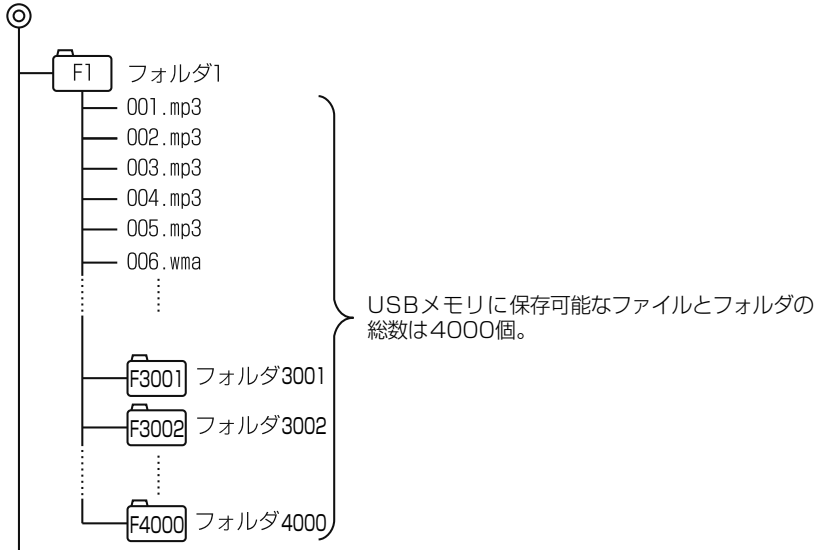
		ID3		WMA
		Ver1.0	Ver1.1	Ver.9
入力できる項目	TITLE	全角15文字 半角30文字		全角15文字 半角15文字
	ARTIST			
	ALBUM			
表示できる文字		英数字（ASCIIコード） 日本語（S-JISコード）		英数字（ASCIIコード） 日本語（Unicode）

使用できるメディアのファイルフォーマット

- フォルダ名（最大文字数）：半角128文字
- ファイル名（最大文字数）：半角128文字（区切り文字“.”+拡張子含む）
- 表示できる文字：英数字（ASCIIコード）、日本語（S-JISコード）
- 対応ファイルシステム：FAT16、FAT32
- 最大ディレクトリ階層：8階層（Rootフォルダ含む）
- USBメモリに保存可能なフォルダ数：1000個
- USBメモリに保存可能なファイル数：3000個
- 1つのフォルダ内に保存可能なフォルダ数：512個
- 1つのフォルダ内に保存可能なファイル数：1024個

ワンポイント

MP3/WMAファイルにフォルダ名や音楽ファイル名などが記録されているときは、フォルダ名は全角10文字まで、ファイル名は全角10文字まで表示できます。

[MP3/WMA対応メディアの構造例]

ファイル名

MP3/WMAと認識し再生するファイルはMP3/WMAの拡張子"mp3"/"wma"が付いたものだけです。MP3/WMAファイルには、"mp3"/"wma"の拡張子を付けて保存してください。
拡張子名"mp3"/"wma"は大文字でも小文字でもかまいません。

ワンポイント

MP3/WMA以外のファイルに"mp3"/"wma"の拡張子を付けると、MP3/WMAファイルと誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出てスピーカを破損する場合があります。MP3/WMA以外のファイルに、"mp3"/"wma"の拡張子を付けないでください。

3. USB メモリの使い方

MP3/WMAの再生に関するお知らせ

MP3/WMAの再生

MP3/WMAファイルが収録されているメディアを差し込むと、最初にメディア内のすべてのファイルをチェックします。ファイルのチェックが終わると最初のMP3/WMAファイルを再生します。

チェックが終わるまで"MP3/WMAデータを読み込み中です"が表示されます。（最大10分程度）なお、メディア内のファイルをチェックしている間、音はでません。

ファイルのチェックを早く終わらせるためにMP3/WMAファイル以外のファイルや必要のないフォルダなどを書き込まないことをおすすめします。

MP3/WMAの演奏時間表示

MP3/WMAファイルの書き込み状況により、演奏時間が一致しないことがあります。

※ VBR（可変ビットレート）のFAST UP/DOWN動作をすると演奏時間が一致しないことがあります。

MP3/WMAファイル、フォルダのリスト表示順番

同じ階層に複数のMP3/WMA音楽ファイルやフォルダが存在する場合、ファイル→フォルダの順番に、それぞれSJISコードの昇順（記号→数字→アルファベット→ひらがな→カタカナ→漢字）で表示します。

MP3/WMAファイルの作り方、楽しみ方

MP3/WMAファイルを作成する場合、放送やレコード、録音物、録画物、実演などを録音したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

インターネット上のMP3/WMA音楽配信サイトから入手する場合

インターネット上には有料でダウンロードするオンラインショップのサイト、試聴専門のサイトや無料ダウンロードサイトなど、様々なMP3/WMA音楽配信サイトがあります。そのサイトごとのルールを守り（料金支払いなど)、そこから指示通りにダウンロードを行います。

音楽CDからMP3/WMAファイルに変換する場合

パソコンと市販のMP3/WMAエンコーダ（変換）ソフトを用意します（インターネット上で無料配布されているエンコーダソフトもあります）。パソコンのCD-ROMドライブに音楽CDを入れ、MP3/WMAエンコーダソフトの手順に従って音楽CDの曲を圧縮変換すると、MP3/WMA形式の音楽データファイルができます。

ワンポイント

- 安定した音質で再生するために、MP3の場合、128kbpsの固定ビットレート、44.1kHzのサンプリング周波数、ステレオのチャンネルモードを推奨します。
- MP3/WMAは市場にフリーウェア等、多くのエンコーダソフトが存在しています。エンコーダの状態やファイルフォーマットにより、音質の劣化や再生開始時のノイズ発生、また再生できない場合もあります。

メディアに書き込む場合

- メディアにMP3/WMA以外のファイルを記録すると、メディアの認識に時間がかかったり、再生できない場合があります。
- 走行中はファイル、フォルダ表示のページ切替え操作ができません。
- Microsoft、Windows、Windows Mediaは、米国マイクロソフトコーポレーションの米国、およびその他の国における登録商標および商標です。

1. ワンセグの使い方

ワンセグ放送に関するお知らせ

ワンセグ放送は、地上デジタルTV 放送の1つのチャンネル（放送局）で放送されている複数の番組（サービス）の1つです。

チェック

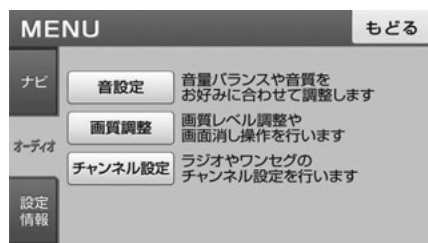
- エンジンスイッチがON、またはACCで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみワンセグ放送をご覧になることができます。（走行中にソースをワンセグに切り替えた場合、音声のみになります。）
- 本機は双方向通信やデータ放送に対応しておりません。

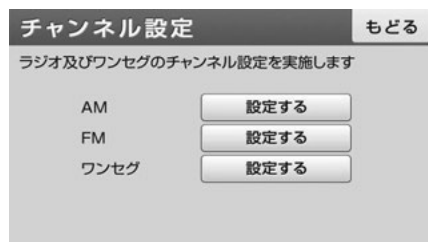
ワンポイント

- バッテリー交換やヒューズ交換などでバッテリーとの接続が断たれたときは、セットしたチャンネルの記憶は全て消去されます。
- データ放送は受信できません。
- B-CASカードは不要です。
- 車載器でのワンセグ放送の受信は受信場所によって、電波の強さがかわったり、障害物などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合もあります。この関係の主な例を以下に説明します。
  - 電車の架線、高圧線、信号機、ネオンサインなどの近くで受信すると、画像が静止したり音声がとぎれる場合があります。
  - 電波の特性上、建物や山などが障害物となって受信状態が悪くなることがあります。
  - ラジオ放送やアマチュア無線の送信用アンテナの近くで受信すると、画像が静止したり音声がとぎれる場合があります。
  - トンネル内に入ると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。
  - 放送局から遠ざかると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。
  - 一部の地域において、地上アナログTV、ラジオなどの送信アンテナ塔付近では、受信している周波数以外の電波の影響により、画像が静止したり音声がとぎれる場合があります。

ワンセグを見るために必要な設定をする

1 MENU を押す。

2 [オーディオ]タブにタッチし、チャンネル設定 にタッチ。

3 ワンセグの 設定する にタッチ。

- 受信できたチャンネルが最大12局、プリセットスイッチに記憶されます。

ワンポイント

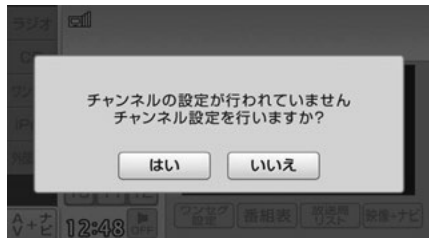
- 電波の状態により自動選局ができなかったり、受信に最大3分程度の時間がかかることがあります。
- 自動選局を同じ場所で繰り返し操作しても、電波の状態により設定されるチャンネルが異なったり、放送局名が表示されない場合があります。
- 旅先などで地域が変わった場合、再度チャンネルの設定を行って下さい。その地域のチャンネルをご覧いただけます。

ワンセグを見る

1 [ワンセグ]タブにタッチ。

● ナビゲーション画面の場合、**AV+ ナビ** にタッチします。

操作画面を表示

● チャンネルの未設定を案内する画面が表示された場合、**はい** にタッチしてチャンネルの自動設定を行います。

お使いになる前に
ナビゲーション
オーディオ・ビジュアル
ご参考に
索引

1. ワンセグの使い方

基本操作

●ワンセグ操作画面

番号	スイッチ	機能
①	映像 + ナビ	映像画面とナビゲーション画面を同時に表示するマルチ画面※1に切替わります。 マルチ画面からワンセグ操作画面に切替えたいときは、映像画面にタッチします。
②	サービス切替	番組が切り替わります。 ご覧のチャンネルが複数の番組を同時に放送している場合に使用できます。
③	OFF	オーディオの電源が切れます。
④	プリセットスイッチ※2	記憶されているチャンネルが受信されます。
⑤	フル映像 ※3	全画面の映像に切り替わります。 映像にタッチしても全画面の映像が表示されます。 全画面表示からワンセグ操作画面に切り替えたいときは、画面にタッチします。
⑥	アンテナインジケータ	受信不可　受信状態が悪い ◀──▶ 受信状態が良い

※ マルチ画面については**「マルチ画面」**(27ページ)を参照してください。
※2 あらかじめチャンネルを記憶する必要があります。(148 ページ参照)
※3 全画面で表示される放送と、4:3画面(画面の左右両端が黒表示)で表示される放送があります。

ワンポイント

- 電波の受信状態が悪くなり、受信レベルが弱くなると、画像が静止して、音声が出なくなることがあります。
- アンテナインジケータの受信レベルは目安です。受信レベルの状態が良くても映像が静止したり、音声が途切れることがあります。

放送局から番組を選ぶ

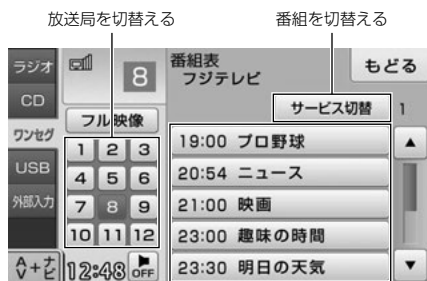
1 放送局リスト にタッチ。

2 放送局名にタッチ。

3 フル映像 にタッチ。

EPG（電子番組表）を見る

EPGとは放送局が提供する番組表を画面上に表示するシステムです。

1 番組表 にタッチ。

- サービス切替 は、選択中のチャンネルが複数の番組を放送している場合に使用できます。

1. ワンセグの使い方

音声と字幕の設定をする

ご覧になっている番組が、複数の音声言語、音声多重放送、字幕放送を提供している場合に、お好みに合わせて設定することができます。

1 ワンセグ設定 にタッチ。

2 設定したい項目にタッチ。

MAIN（主音声）とSUB（副音声）の切替え

字幕設定を解除

3 もどる にタッチ。

緊急警報放送（EWS）を受信したときは

EWS（Emergency Warning System）とは、緊急警報信号を送信し、地震や津波などの情報をお知らせする放送です。

緊急警報放送は、警戒宣言、津波警報、知事からの要請があったときに放送されます。

緊急警報放送を受信した場合、自動で放送内容が表示されます。放送が終了すると、自動的にもとのサービスにもどります。

2. 外部入力の使い方

市販の外部入力機器を接続すると、ビデオをご覧になれます。

チェック

- 外部入力機器を接続する場合は、別売の「ビデオ接続コード」をお買い求めください。
- エンジンスイッチがONまたはACCで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみビデオをご覧になることができます。（走行中にソースを外部入力に切り替えた場合、音声のみになります。）

ビデオを見る

1 [外部入力]タブにタッチ。

- ナビゲーション画面の場合、 AV+ナビ にタッチします。

操作画面を表示

ワンポイント

接続される機器類や、録画品質の良くないVHSテープなどにより、映像が正常に表示されない場合があります。

2. 外部入力の使い方

基本操作

●外部入力操作画面

番号	スイッチ	機能
①	映像 + ナビ	映像画面とナビゲーション画面を同時に表示するマルチ画面※に切替わります。 マルチ画面から外部入力操作画面に切替えたいときは、映像画面にタッチします。
②	OFF	オーディオの電源が切れます。（外部入力機器は、再生を続けます。）
③	フル映像	全画面の映像に切り替わります。 映像にタッチしても全画面の映像が表示されます。 全画面表示から外部入力操作画面に切り替えたいときは、画面にタッチします。

※ マルチ画面については**「マルチ画面」**（27ページ）を参照してください。

画面モードを切替える

1 外部入力設定 にタッチ。

2 標準 、ワイド 、ズーム のいずれかにタッチ。

3 もどる にタッチ。

ワンポイント

- 各映像設定の画面表示形式は次のとおりです。
  - **標準モード**
    たて3：よこ4の割合の画面（普通のTV画面の大きさ）で両端が黒く表示されます。

  - **ワイドモード**
    たて3：よこ4の割合の画面（普通のTV画面の大きさ）を左右方向に均等に拡大して表示します。

  - **ズームモード**
    たて3：よこ4の割合の画面（普通のTV画面の大きさ）を上下左右方向に均等に拡大して表示されます。

- お客様が個人的にワイド画面で視聴する限りにおいては問題ありませんが、営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

1. iPodプレーヤーの使い方

iPodを接続するとiPodの音楽ファイルを再生することができます。

チェック

- iPodを接続する場合は、別売の「iPod接続コード」と「USB接続コード」をお買い求めください。
- 走行中は安全上の配慮などから、操作できなくなる機能があります。

使用できるiPod

本機に対応しているiPodの種類（世代）については、ECLIPSEホームページの「お客様サポート」を確認してください。

※ 最新のiPodソフトウェアをお使いください。最新のiPodソフトウェアは、Apple社のWebサイトからバージョンアップすることができます。

ワンポイント

- iPod およびiTunes は、著作権の無いマテリアル、または法的に複製・再生を許諾されたマテリアルを個人が私的に複製・再生するために使用許諾されるものです。著作権の侵害は法律上禁止されています。
- iPod の写真表示・オーディオブック機能には対応していません。
- ポッドキャスト機能に対応していますが、iPod/iPhone 本体と異なる動作になる場合があります。
- “Made for iPod” and “Made for iPhone” mean that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPod or iPhone, respectively, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards. Please note that the use of this accessory with iPod or iPhone may affect wireless performance.

Made for iPod iPhone

- iPhone, iPod, iPod classic, iPod nano, and iPod touch are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.

iPodを接続する／取りはずす

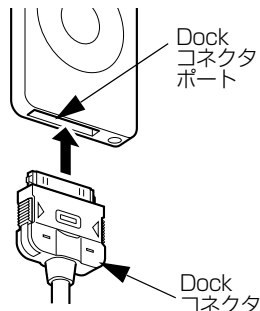
重要

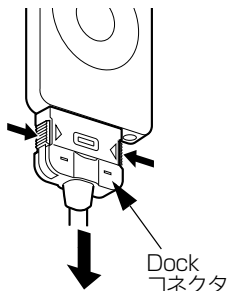
- 本機でiPodを使用しているときにiPodのデータが消失しても、消失したデータの補償はできませんのでご容赦ください。
- iPod を直射日光の当たるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障する恐れがあります。その場合、弊社は補償することができません。使用しないときは、直射日光の当たらないところに保管してください。また、車を離れるときは、車内に放置しないでください。
- iPod本体に「接続を解除できます。」が表示されますが、音楽の再生中は、iPod保護のため、iPodからDockコネクタを取りはずさないでください。

チェック

- iPodを接続するときは、iPodに接続されているアクセサリはすべて取りはずしてください。
- ご使用になるiPodおよび接続コードの適合については、ECLIPSEホームページを確認してください。
- iPodを取りはずすときは、エンジンスイッチをOFF（LOCK）にする、またはソースをiPod以外に切り替えてください。

iPodを接続する

1 iPodと接続コードのDockコネクタを接続します。

iPodを取りはずす

1 Dockコネクタを矢印の方向に押しながら、iPodと接続用ケーブルを取りはずします。

ワンポイント

- iPodを接続すると、[USB]タブが[iPod]タブに変わります。
- 本機とiPodを接続しても、ソースは自動でiPodに切り替わりません。
- iPodを本機に接続すると、iPodに“ECLIPSE”が表示されます。
  また、“ECLIPSE”が表示されている間はiPodによる操作をすることができません。
- iPodの電源をOFFにしたまま接続すると、“ECLIPSE”が表示されず“充電済”マークが表示されることがあります。この場合、iPodのいずれかのボタンを押すと、“ECLIPSE”が表示されます。
- ご使用になるiPodによっては、接続中に“ECLIPSE”が表示されない場合がありますが、故障ではありません。
- エンジンスイッチがONまたはACCになっている場合、接続したiPodのバッテリーが充電されます。
- 本機にiPodを接続すると、本機で表示されるリストの順番や表示項目がiPodと異なることがあります。
- iPodが操作不能になった場合は、iPodの接続をはずし、iPodをリセットしてから再度接続してください。iPodのリセット方法については、iPodの取扱説明書を参照してください。

iPodを聞く

1 本機とiPodを接続。

- **「iPodを接続する／取りはずす」**（156ページ）を参照してください。

2 [iPod]タブにタッチ。

- ナビゲーション画面の場合、 AV+ ナビ にタッチします。
- iPodで最後に再生していた音楽ファイルが再生されます。

操作画面を表示

ワンポイント

- iPodに収録されているファイル数、ソフトウェアバージョンによっては、操作画面による操作を行っても、すぐに反応しなかったり、正しく動作しない場合があります。
- 正しく動作しない場合、iPodの接続をはずし、エンジンスイッチをOFF（LOCK）にして、再度エンジンスイッチをON、またはACCにした後、iPod本体をリセットしてから再度接続してください。
- アーティスト名やタイトル名などは、全角で最大11文字まで表示することができます。（名称によっては、表示できない場合があります。）
- エンジンスイッチをOFF（LOCK）にした後は、必ずiPodを取りはずしてください。iPodを接続したままにすると、iPodの電源が切れず、iPodのバッテリーを消費する場合があります。

1. iPodプレーヤーの使い方

基本操作

●iPod操作画面

番号	スイッチ	機能
①	音楽ファイル 選択スイッチ	選択した音楽ファイルが再生されます。
②	OFF	オーディオの電源が切れます。
③	リピート	再生中の音楽ファイルが繰り返し再生されます。※1 再度タッチすると、リピート再生が解除されます。
④	＜※2	選択した選曲モード内で次のリストに切り替わり、先頭の音楽ファイルから再生されます。
	＞※2	選択した選曲モード内で前のリストに切り替わり、先頭の音楽ファイルから再生されます。
⑤	▶▶I	次の音楽ファイルに切り替わります。 “ピッ”と音がするまでタッチすると、タッチし続けている間、音楽ファイルが早送りされます。
	I◀◀	音楽ファイルが頭出しされます。 連続でタッチすると、前の音楽ファイルに切り替わります。 “ピッ”と音がするまでタッチすると、タッチし続けている間、音楽ファイルが早戻しされます。

※1 リピート が解除されている場合、再生対象となる全ての音楽ファイルが繰り返し再生されます。
※2 選曲モード（159 ページ参照）で「曲」が選択されている場合は、操作することができません。

ワンポイント

リピート再生を設定した状態でiPodを取りはずした場合、iPodはリピート再生の設定に切り替わります。

再生したい音楽ファイルをリストから探す

アーティスト名やジャンルなどの選曲モードからリストを表示して、再生したい音楽ファイルを探すことができます。

1 MENU にタッチ。

2 選曲モードスイッチにタッチし、次の表の手順で聞きたい音楽ファイルを探す。

● iPod本体と同じリスト情報が表示されます。

選曲モードスイッチ	音楽ファイルを探す手順
プレイリスト	プレイリストを選ぶ→曲を選ぶ→TOP画面
アーティスト	アーティストを選ぶ→アルバムを選ぶ→曲を選ぶ→TOP画面
アルバム	アルバムを選ぶ→曲を選ぶ→TOP画面
曲	曲を選ぶ→TOP画面
Podcast	番組を選ぶ→エピソードを選ぶ→TOP画面
ジャンル	ジャンルを選ぶ→アーティストを選ぶ→アルバムを選ぶ→曲を選ぶ→TOP画面
作曲者	作曲者を選ぶ→アルバムを選ぶ→曲を選ぶ→TOP画面

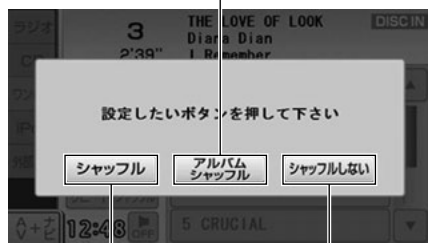
● リストにタッチすると、対象となる全ての音楽ファイルが再生されます。

1. iPodプレーヤーの使い方

音楽ファイルをランダムに聞く

1 シャッフル にタッチ。

2 シャッフル 、または アルバムシャッフル にタッチ。

● アルバムシャッフル の場合、アルバム内の音楽ファイルは先頭から順に再生されます。

ワンポイント

本機で シャッフル を設定した状態でiPodを取りはずした場合、iPodはシャッフル再生の設定に切替わります。

1. ステアリングスイッチの使い方

ステアリングスイッチを設定する

お車がステアリングスイッチ設定車の場合、オーディオ・ビジュアルの主要機能をステアリングスイッチで操作することができます。(164 ページ参照)

ステアリングスイッチは次の方法で設定することができます。

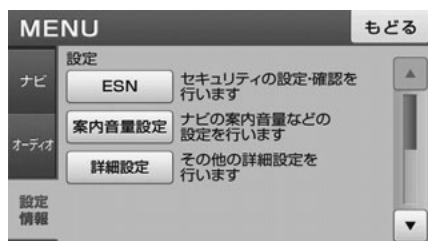
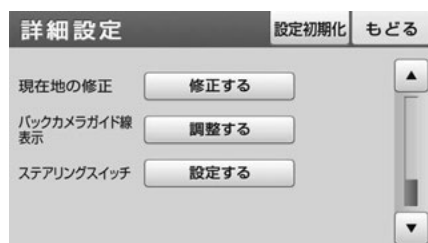
- 自動車メーカーを指定して設定（お客様のお車がトヨタ/ダイハツ/ホンダ/スバル/マツダ車の場合）
- 自動車メーカーを指定しないで設定

チェック

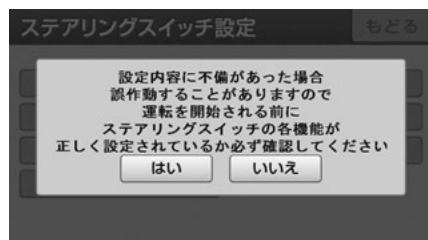
対応車両につきましては、ECLIPSE のホームページ「お客様サポート」（http://www.fujitsu-ten.co.jp/eclipse/support/）をご確認ください。

自動車メーカーを指定して設定する

1 MENU を押す。

2 ［設定／情報］タブにタッチし、詳細設定 にタッチ。

3 ステアリングスイッチの 設定する にタッチ。

4 お車の自動車メーカーにタッチ。

5 はい にタッチ。

- “ステアリングスイッチを設定できませんでした　設定内容もしくは接続状態に不備がある可能性があります”のメッセージが表示された場合、お買い上げの販売店にご相談ください。

1. ステアリングスイッチの使い方

ワンポイント

自動車メーカーを設定しても、車種によっては設定値が合わず、ステアリングスイッチが動作不良を起こす場合があります。その場合、**「自動車メーカーを指定しないで設定する」**（162ページ参照）の手順でステアリングスイッチを設定してください。

自動車メーカーを指定しないで設定する

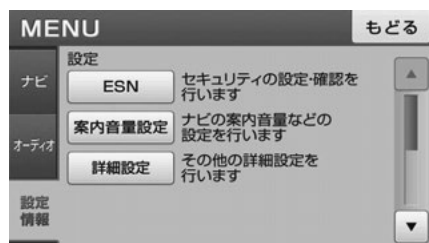
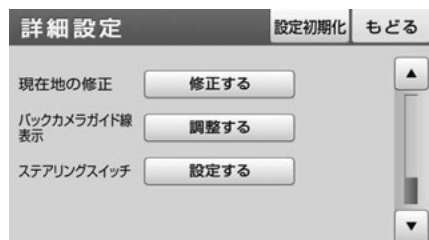
チェック

ステアリングスイッチの動作を本機に記憶させることができます。

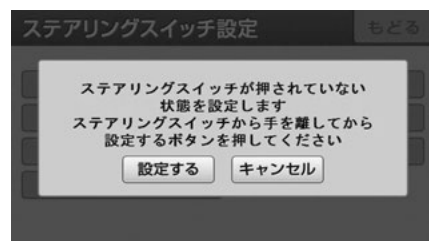
記憶させることができるスイッチは以下です。

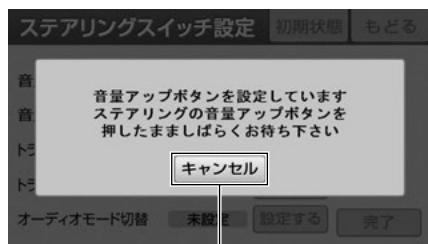
- 音量スイッチ
- モード切替スイッチ
- 選局（選曲）スイッチ

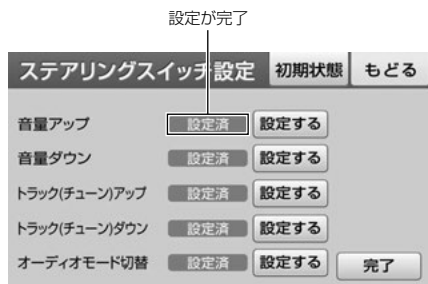
1 MENU を押す。

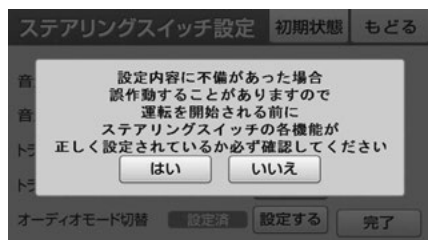
2 ［設定／情報］タブにタッチし、詳細設定 にタッチ。

3 ステアリングスイッチの 設定する にタッチ。

4 その他 にタッチ。

5 設定する にタッチ。

- すでにステアリングの設定がされている場合、確認メッセージが表示されます。はい にタッチすると、設定ができるようになります。

6 設定したい項目の 設定する にタッチ。

7 画面に表示される案内にしたがって、ステアリングスイッチを押す。

8 設定したい項目ごとに、手順6、手順7の操作を繰り返す。

9 **完了** にタッチ。

● ステアリングスイッチ設定を初期化する方法については**「設定を初期化する」**（166ページ）を参照してください。

10 **はい** にタッチ。

1. ステアリングスイッチの使い方

オーディオ機能の操作

共通操作

スイッチ名称	スイッチ	機能
モード切替 スイッチ	(MODE)	**■ オーディオ電源がOFF のとき** オーディオの電源がONになります。
		■ オーディオ電源がON のとき ● 押すごとにモードが切替わります。 交通情報→AM→（CD）→ワンセグ→（iPod/USB）→（外部入力）→FM→AMに戻ります。 （　）：再生または視聴できないときは、切り替わりません。 ● 長押しすると、オーディオの電源がOFF になります。

各オーディオ機能の操作

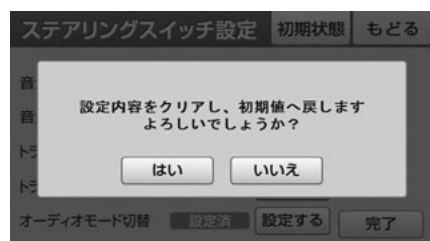
操作項目	スイッチ名称	スイッチ	機能
ラジオ	選局スイッチ	(∧) ・ (∨)	● 押すごとに、プリセットスイッチに記憶させた放送局が切り替わります。 ● 長押しすると、受信中の周波数に一番近い放送局が自動で選局されます。(135 ページ参照)
CD	選曲スイッチ	(∧)	● 次の曲に切り替わります。 ● 長押しすると、押し続けている間、曲が早送りされます。(138 ページ参照)
		(∨)	● 曲が頭出しされます。(連続で押すと、前の曲に切り替わります。) ● 長押しすると、押し続けている間、曲が早戻しされます。(138 ページ参照)
USB メモリ	選曲スイッチ	(∧)	● 次の音楽ファイルに切り替わります。 ● 長押しすると、押し続けている間、音楽ファイルが早送りされます。(141 ページ参照)
		(∨)	● 音楽ファイルが頭出しされます。(連続で押すと、前の音楽ファイルに切り替わります。) ● 長押しすると、押し続けている間、音楽ファイルが早戻しされます。(141 ページ参照)
ワンセグ	選局スイッチ	(∧) ・ (∨)	押すごとに、プリセットスイッチに記憶させた放送局が切り替わります。(150 ページ参照)

操作項目	スイッチ名称	スイッチ	機能
iPod プレーヤー	選曲スイッチ	（∧）	● 次の音楽ファイルに切り替わります。 ● 長押しすると、押し続けている間、音楽ファイルが早送りされます。（158 ページ参照）
		（∨）	● 音楽ファイルが頭出しされます。（連続で押すと、前の音楽ファイルに切り替わります。） ● 長押しすると、押し続けている間、音楽ファイルが早戻しされます。（158 ページ参照）

1. ステアリングスイッチの使い方

設定を初期化する

1 ステアリングスイッチ設定画面で、**初期状態** にタッチ。

2 **はい** にタッチ。

4

ご参考に

1. 知っておいていただきたいこと

こんなメッセージが表示されたときは

下記のようなメッセージが表示された場合、原因と処置を参考にもう一度確認してください。

共通操作関係

メッセージ	原　因	処　置
高温のため、動作を停止します。 しばらく経ってから電源を入れなおしてください	本機内が異常に高温のため。	エンジンスイッチをOFF（LOCK）にして、温度が下がるまでしばらくお待ちください。
低温のため、動作を停止します。 しばらく経ってから電源を入れなおしてください	本機内が異常に低温のため。	エンジンスイッチをOFF（LOCK）にして、温度が上がるまでしばらくお待ちください。
異常検知のため停止中です しばらくお待ちください	何らかの原因で異常を検知したため。	しばらくそのままでお待ちください。 回復しないときは、販売店にご相談ください。
プログラム読み込みが必要です パネルにあるオープンボタンを押してSDカードまたはプログラム更新メディアを入れてください	地図SDメモリーカードが挿入されていない、またはプログラムが未更新状態のため。	本機に同梱の地図SDメモリーカードを挿入してください。（21 ページ参照） またはプログラム更新を実施してください。
プログラムが正しく読めません SDカードまたはプログラム更新メディアをご確認ください	何らかの原因で地図SDメモリーカード、または更新用に作成したCDが読み込めないため。	地図SDメモリーカード、または更新用のCDをお確かめください。
本製品に対応したSDカードではありません SDカードをご確認下さい	本機に同梱された地図SDメモリーカード以外のSDメモリーカードを挿入したため。	本機に同梱の地図SDメモリーカードを挿入してください。（21 ページ参照）
プログラム読み込みを開始するためオープンボタンを押してディスプレイを閉めて下さい	地図SDメモリーカードを挿入後、ディスプレイを閉じていないため。	⏏ を押す、または CLOSE にタッチしてディスプレイを閉じてください。
地図メディアが入っていません SDカードを入れてください	地図データの入った地図SDメモリーカードが挿入されていないため。	地図データが入った地図SDメモリーカードを挿入してください。
データが読めません SDカードをご確認ください	何らかの原因で地図SDメモリーカードが読み込めないため。	地図SDメモリーカードをお確かめください。
地図の認証エラーです インターネット経由で登録したEコードが下記内容と合致しているかお確かめ下さい Eｺｰﾄﾞ：○○○○○○○○○○○○○	WEBでEコードを間違えて入力したため。	表示されているEコードとWEBで登録したEコードが合っているかお確かめください。（119 ページ参照）

メッセージ	原　因	処　置
地図メディアが正しく読めません SDカードをご確認ください	地図データ以外のデータが入ったSDメモリーカードを挿入しているため。	本機に同梱の地図SDメモリーカードを挿入してください。 (21 ページ参照)
セキュリティコードの認証エラーです。 取扱説明書に記載している方法で解除キーを入力して下さい。 了解	ESNのロック、または起動時認証を解除する場合、誤った暗証番号を５回入力したため。	2次元バーコードからシリアルNo.（8桁）と前回のコードNo.（6桁）を送信してください。 ロックを解除するコードが返信されます。 2次元バーコードが読み取れない場合は、アドレスに送信してください。(39 ページ参照) アドレスは、製品に同梱されている「取扱説明書」の39ページを参照してください。

ナビゲーション関係

メッセージ	原　因	処　置
施設情報は500m図より広域の地図には表示されません	施設（施設マーク）表示中に500mスケール図より広域な地図にしたため。	500mスケール図以下の詳細な地図に切り替えてください。(50 ページ参照)
周辺に該当する施設がありません	周辺の施設を検索するとき、近くに該当する施設が見つからないため。	場所を移動するか、ほかの施設で検索してください。(62 ページ参照)
ルート沿いに該当する施設がありません	ルート沿いの周辺施設を検索するとき、近くに該当する施設が見つからないため。	ほかの施設で検索してください。(62 ページ参照)
自宅が登録されていません。 自宅を登録しますか？ はい いいえ	自宅が登録されていないときに、自宅 にタッチしたため。	はい にタッチすると自宅登録画面を表示します。(92 ページ参照) いいえ にタッチするともとの画面にもどります。
該当するデータが見つかりませんでした 電話番号を変えて再検索して下さい	電話番号で地図を呼び出すとき、入力した番号が登録されていないなどの原因で、地図が呼び出せなかったため。	電話番号を再度入力しなおしても地図が呼び出せないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください。
該当するデータが見つかりませんでした マップコードを変えて再検索して下さい	マップコードで地図を呼び出すとき、入力した番号が登録されていないなどの原因で、地図が呼び出せなかったため。	マップコードを再度入力しなおしても地図が呼び出せないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください。
目的地履歴がありません	履歴で地図を呼び出すとき、過去に目的地を設定していないことが原因で、地図を呼び出せなかったため。	目的地を設定すると目的地履歴に登録されます。目的地履歴が登録されていないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください。(54 ページ参照)

1. 知っておいていただきたいこと

メッセージ	原　因	処　置
この縮尺では位置が特定できません 詳細な地図に切り替えます	500mスケール図より広域の地図で目的地、お気に入り地点などを設定・登録しようとしたため。（ワンタッチメモリ地点登録のときを除く）	目的地、お気に入り地点などの設定・登録は500mスケール図以下で行ってください。
ルート探索に失敗しました 出発地と目的地が遠すぎます 必要に応じて再度行き先の設定をして下さい	直線距離5000kmをこえる目的地を設定したため。	目的地は、直線距離5000km以内に設定してください。
登録できる目的地の最大数を超えています 目的地を減らして下さい	登録可能な数（5ヶ所）を超えたため。	不要な目的地を消去してから追加してください。（76 ページ参照）
お気に入り地点がありません	お気に入り地点を未登録のときに、お気に入りで探す にタッチしたため。	お気に入り地点を登録してからお使いください。（91 ページ参照）
これ以上登録できません 消去してからお使い下さい	お気に入り地点を登録した数が200カ所のときに、さらに登録しようとしたため。	不要なお気に入り地点を消去してから登録してください。（98 ページ参照）
VICSの文字（図形）情報を受信中です しばらくお待ち下さい	VICSメニューを受信していないため。	しばらくしてもメッセージを表示する場合、選局しなおしてください。（102 ページ参照）
○○○○は500m図より広域の地図には表示されません	VICS情報や施設情報を表示設定にしているときに、500mスケール図より広域な地図にしたため。	500mスケール図以下の地図に切り替えてください。（50 ページ参照）
VICSの文字（図形）情報を受信していません	FM多重放送を行っている放送局を選局していない、または情報を受信していないため。	選局しなおしてVICSの情報を受信してください。（102 ページ参照）
走行中は自動送りできません 停車してから自動送りを再開します	自動送り機能を走行中にしたため。	停車してからご使用ください。
走行中は操作できません	E-iSERVへアクセスするための2次元バーコードのサイズ変更を走行中にしたため。	停車してからご使用ください。

オーディオ・ビジュアル関係

メッセージ	原因	処置
ディスクエラーです ディスクをお確かめください	ディスクが汚れている、または裏返しになっているため。	ディスクが汚れているときはクリーニングしてください。 裏返しのときは正しく入れてください。 [▲] を5秒以上押し続けて裏返しのディスクを取り出してください。
異常検知でディスク再生停止中です※	なんらかの原因でプレーヤーが動かないため。	イジェクト操作を行ってください。
高温のためディスク再生停止中です 温度が下がるまでお待ちください	プレーヤー内の温度が異常に高いため。	しばらくお待ちください。 デッキ内の温度が常温に復帰すると表示が消えて再生を再開します。長時間経過しても表示が消えないときは販売店にご相談ください。
走行中は音声をお楽しみください	走行中にワンセグ、またはVTRを見ようとしたため。	車を安全な場所に停車させてパーキングブレーキをかけてからお楽しみください。
iPodとの通信に失敗しました	iPodからの応答がないため。	Dockコネクタを再接続してください。(156 ページ参照)
iPodのファームウェアバージョンをご確認ください	iPodのソフトウェアバージョンが対応していないため。	最新のソフトウェアをApple社のWebサイトからダウンロードしてください。
	iPodとの接続が検知できないため。	販売店にご相談ください、もしくはiPodをご確認ください。
再生できるデータがありません	iPodに再生可能な音楽データが記録されていないため。	iPod内のデータを確認してください。データが記録されている場合はiPodをリセットしてください。
再生できるファイルがありません	USBメモリに再生可能な音楽データが収録されていないため。	再生可能な音楽データをご確認ください。(143 ページ参照)
対応していないフォーマットのため再生できません	USBメモリに収録されている音楽ファイルが、本機に対応していない規格であるため。	再生可能な音楽データをご確認ください。(143 ページ参照)
接続状態をお確かめ下さい	USBメモリとUSB接続ケーブルがきちんと接続されていないため。	USBメモリとUSB接続ケーブルの接続状況を確認してください。

※ イジェクト操作をしても動作しないときは、販売店にご相談ください。

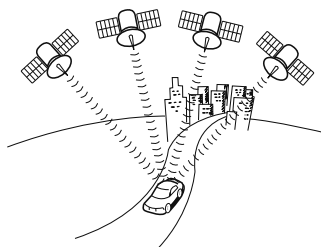
1. 知っておいていただきたいこと

メッセージ	原因	処置
異常検知で停止中です※ しばらくお待ちください	何らかの原因で再生が停止したため。	USB メモリを再接続してください。
放送を受信できません	ワンセグ放送の受信エリア外にいるため。	ワンセグ放送を受信できるエリアに移動するか、受信可能なチャンネルに切り替えてください。
放送を休止中です	ワンセグ放送をしていない局を選択しているため。	ワンセグ放送をしている他の局を選択してください。
データを受信中です	番組表、または番組詳細画面の放送データを受信しているため。	しばらくそのままでお待ちください。
データを受信できません	番組表、または番組詳細画面の放送データを受信できないため。	サービスエリア内でも環境により受信できない場合がありますので、受信できる場所に移動してください。
受信可能なチャンネルが ありませんでした	チャンネル設定時に受信できるチャンネルがなかったため。	チャンネルを受信できるエリアに移動してください。
緊急放送を受信しました 緊急放送画面に切り替えます 安全な場所に停車してご覧下さい	緊急放送を受信したため。	緊急放送画面が表示されたときは、安全な場所に停車してご覧ください。放送が終了すると、自動的にもとのサービスにもどります。

※ 再接続しても動作しないときは、販売店にご相談ください。

2. 用語説明

より楽しく有効に利用していただくために、次に出てくる用語の説明をご一読ください。

● GPS(Global Positioning System)

GPSは、高度約21000kmの軌道上を周回する通常4個以上、場合により3個のGPS衛星から地上に放射される電波を受信して、現在の位置（緯度、経度、高度）を知ることができるシステムです。

この衛星は、主として軍事利用のために米国国防総省によって打ち上げられ管理されていますが、民間の使用も解放されています。本機では、GPSの情報や各種センサー、道路地図データなどを利用してナビゲーションを行っています。

● 自立航法

車速センサー、振動ジャイロセンサーからのデータによって自車走行軌跡を求め、現在地を表示する技術です。トンネルや高架下道路などでも自車の現在地を表示できます。

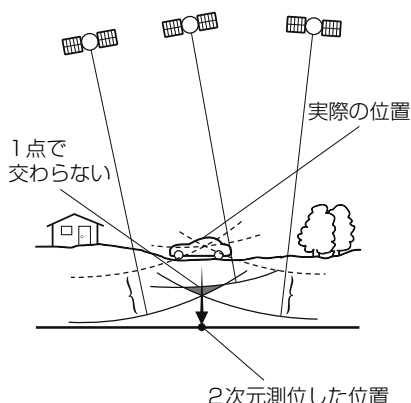
● 広域地図、詳細地図

広域地図とは範囲の大きな地図で、詳細地図とは範囲の小さな地図のことです。地図の縮尺は1/640万、1/320万、1/160万、1/80万、1/40万、1/20万、1/10万、1/5万、1/25000、1/12500、1/6250、1/3125、1/1562 です。

● 測位

3個以上のGPS衛星からの電波を受信して、自車の現在地を測定することです。

● 2次元測位と3次元測位

GPSは3点測量の原理にしたがって位置を計算しています。

1個の衛星から電波を受信するとその衛星との距離がわかり、3個の衛星から受信すると現在地が測位できます。

しかし、実際にはGPS衛星およびナビユニットに誤差があるので、3個のGPS衛星からの電波しか受信できないときには、緯度と経度の2次元で測位しています。この場合は精度が低くなります。

また、4個以上のGPS衛星からの電波を受信したときは、緯度、経度、高度の3次元で測位しています。3次元測位は2次元測位より精度が上がり、現在地の表示の誤差も少なくなります。

● 振動ジャイロセンサー

走行中に右や左にどれだけ曲がったかを電気的に検出する振動ジャイロセンサーと車両の速度を検出する車速センサーで現在地を割り出しています。

本機の自立航法では、このセンサーが非常に重要な役割を果たしています。

次ページに続く

2. 用語説明

- スーパーオーディオCD（SACD）

原音のアナログ波形に極めて近い形で音をデジタル記録するDSD（Direct Stream Digital）方式を採用した高音質オーディオディスクの規格です。

スーパーオーディオCDには次の種類があります。

・シングルレイヤーディスク

HD層※が1層のみのディスク

・デュアルレイヤーディスク

HD層※が2層のみのディスク

・ハイブリッドレイヤーディスク

HD層※とCD層※が合わさった2層のディスク

※ HD層：スーパーオーディオCDの高密度信号層
CD層：既存のCDプレーヤーで読み取り可能な層

- CD-EXTRA

音楽用の音楽データトラックとパソコン用のPCデータトラックを1枚のメディアの中にマルチセッションで書き込んだものです。この場合、第1セッションには音楽データトラックを記録し、第2セッション以降にPCデータトラックを記録するため、音楽CDプレーヤーは第2セッション以降のPCデータトラックを再生することがなくなります。

- Mixed Mode CD

音楽用の音楽データトラックとパソコン用のPCデータトラックを1枚のメディアの中にシングルセッションで書き込んだものです。この場合、第1トラックにはPCデータトラックを記録し、第2トラック以降に音楽データトラックを記録するため、音楽CDプレーヤーは第1トラックのPCデータを再生してしまい、大きなノイズが出力されてしまいます。これは音楽CDプレーヤーがマルチセッションに対応しているため、マルチセッションのCDを再生すると第1セッションしか認識せず、これが再生されてしまうためです。

- MP3

MP3はMPEGAudioLayerⅢの略で、MPEG Audio Layer3は音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。MP3は人間の聞きとれない音声、不可聴帯域を圧縮するので、元のファイルを約1/10のサイズにすることができます。

- ID3タグ

MP3ファイルには、ID3タグと呼ばれる付属文字情報を入力する領域が確保されていて、曲のタイトル、アーティスト名などを保存できます。ID3タグに対応したプレイヤーでID3タグ情報の表示・編集が可能です。

- エンコーダ

WAVEファイルからMP3ファイルへ変換（圧縮）するためのソフトウェアのことです。

● コピーコントロールCD／レーベルゲートCD

パソコンなどで音楽データを読み取り、データ化、保存ができないように処理してあるCDのことです。

コピーコントロールCD、レーベルゲートCDには下記のマークが付与されています。

ご使用になる前に、必ずパッケージなどに同梱されている説明書をお読みください。

● セッション

CD-R、CD-RWでは、書き込みをする度にデータの前後にリードイン、リードアウトという領域が付加されます。このリードイン、データ、リードアウトの固まりを“セッション”と言います。１枚のCD-R/RWに１つのセッションが書き込まれているものを「シングルセッション」、１枚のCD-R/RWに追記によって複数のセッションが書き込まれているものを「マルチセッション」といいます。

● ワンセグ放送

ワンセグ放送とは、１セグメントを使用した携帯端末向けの放送のことです。１セグメントのみ使用するため解像度は低いですが、視聴可能な範囲が広いのが特長です。

3. 市街図収録都市リスト

本製品には、以下の都市の市街図が収録されています。

整備面積95%以上(466都市)

田舎館村、塩竈市、多賀城市、亘理町、七ヶ浜町、湯川村、水戸市、土浦市、古河市、石岡市、結城市、龍ケ崎市、下妻市、常総市、取手市、牛久市、つくば市、ひたちなか市、鹿嶋市、潮来市、守谷市、那珂市、筑西市、坂東市、稲敷市、かすみがうら市、神栖市、行方市、鉾田市、つくばみらい市、小美玉市、茨城町、大洗町、東海村、美浦村、阿見町、河内町、八千代町、五霞町、境町、利根町、小山市、真岡市、下野市、上三川町、壬生町、野木町、岩舟町、伊勢崎市、太田市、館林市、玉村町、板倉町、明和町、千代田町、大泉町、邑楽町、さいたま市、川越市、熊谷市、川口市、行田市、所沢市、加須市、東松山市、春日部市、狭山市、羽生市、鴻巣市、深谷市、上尾市、草加市、越谷市、蕨市、戸田市、入間市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、桶川市、久喜市、北本市、八潮市、富士見市、三郷市、蓮田市、坂戸市、幸手市、鶴ヶ島市、日高市、吉川市、ふじみ野市、伊奈町、三芳町、毛呂山町、滑川町、嵐山町、川島町、吉見町、鳩山町、美里町、上里町、宮代町、白岡町、杉戸町、松伏町、千葉市、銚子市、市川市、船橋市、館山市、木更津市、松戸市、野田市、茂原市、成田市、佐倉市、東金市、旭市、習志野市、柏市、勝浦市、市原市、流山市、八千代市、我孫子市、鴨川市、鎌ケ谷市、君津市、富津市、浦安市、四街道市、袖ケ浦市、八街市、印西市、白井市、富里市、南房総市、香取市、山武市、酒々井町、栄町、神崎町、多古町、東庄町、大網白里町、九十九里町、芝山町、横芝光町、一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、長南町、大多喜町、御宿町、鋸南町、千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区、中野区、杉並区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区、葛飾区、江戸川区、八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、あきる野市、西東京市、瑞穂町、日の出町、横浜市、川崎市、横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、逗子市、三浦市、厚木市、大和市、伊勢原市、海老名市、座間市、南足柄市、綾瀬市、葉山町、寒川町、大磯町、二宮町、中井町、大井町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町、愛川町、新潟市、聖籠町、射水市、舟橋村、川北町、野々市市、内灘町、昭和町、小布施町、岐阜市、多治見市、羽島市、各務原市、瑞穂市、岐南町、笠松町、神戸町、輪之内町、安八町、大野町、北方町、坂祝町、熱海市、三島市、焼津市、袋井市、湖西市、御前崎市、菊川市、伊豆の国市、牧之原市、函南町、清水町、吉田町、名古屋市、一宮市、半田市、春日井市、豊川市、津島市、碧南市、刈谷市、安城市、西尾市、蒲郡市、犬山市、常滑市、江南市、小牧市、稲沢市、東海市、大府市、知多市、知立市、尾張旭市、高浜市、岩倉市、豊明市、日進市、田原市、愛西市、清須市、北名古屋市、弥富市、みよし市、あま市、東郷町、長久手市、豊山町、大口町、扶桑町、大治町、蟹江町、飛島村、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町、幸田町、四日市市、木曽岬町、東員町、朝日町、川越町、明和町、彦根市、近江八幡市、草津市、守山市、野洲市、竜王町、豊郷町、甲良町、城陽市、向日市、長岡京市、八幡市、京田辺市、大山崎町、久御山町、精華町、大阪市、堺市、岸和田市、豊中市、池田市、吹田市、泉大津市、守口市、枚方市、八尾市、富田林市、寝屋川市、松原市、大東市、柏原市、羽曳野市、門真市、摂津市、高石市、藤井寺市、東大阪市、四條畷市、交野市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、神戸市、尼崎市、明石市、西宮市、芦屋市、伊丹市、加古川市、宝塚市、三木市、高砂市、川西市、小野市、稲美町、播磨町、太子町、大和高田市、大和郡山市、橿原市、生駒市、香芝市、平群町、三郷町、斑鳩町、安堵町、川西町、三宅町、田原本町、上牧町、王寺町、広陵町、河合町、和歌山市、太地町、境港市、日吉津村、倉敷市、玉野市、浅口市、早島町、里庄町、府中町、海田町、熊野町、坂町、和木町、石井町、松茂町、北島町、藍住町、宇多津町、松前町、北九州市、福岡市、直方市、筑後市、大川市、行橋市、中間市、小郡市、春日市、福津市、志免町、粕屋町、芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町、小竹町、鞍手町、大刀洗町、大木町、糸田町、大任町、苅田町、吉富町、時津町、熊本市、合志市、長洲町、菊陽町、嘉島町、那覇市、宜野湾市、浦添市、糸満市、沖縄市、豊見城市、読谷村、嘉手納町、北谷町、北中城村、中城村、西原町、与那原町、南風原町、八重瀬町

整備面積80%以上(64都市)

室蘭市、名取市、東松島市、利府町、鏡石町、泉崎村、矢吹町、桜川市、宇都宮市、栃木市、芳賀町、高根沢町、吉岡町、本庄市、小川町、長瀞町、寄居町、相模原市、燕市、中央市、可児市、養老町、富加町、伊東市、磐田市、豊橋市、桑名市、鈴鹿市、玉城町、愛荘町、泉佐野市、島本町、加西市、福崎町、御所市、葛城市、高取町、大淀町、有田市、岩出市、米子市、笠岡市、広島市、田布施町、小松島市、善通寺市、琴平町、多度津町、久留米市、柳川市、大野城市、宗像市、太宰府市、須恵町、新宮町、福智町、上峰町、みやき町、大町町、江北町、波佐見町、玉東町、東串良町、うるま市

整備面積50%以上（158都市）

北広島市、八戸市、藤崎町、板柳町、鶴田町、矢巾町、仙台市、岩沼市、大河原町、山元町、富谷町、美里町、潟上市、八郎潟町、天童市、中山町、河北町、三川町、桑折町、中島村、笠間市、足利市、益子町、市貝町、前橋市、高崎市、渋川市、富岡市、榛東村、越生町、神川町、匝瑳市、いすみ市、秦野市、松田町、弥彦村、田上町、高岡市、滑川市、砺波市、入善町、羽咋市、かほく市、能美市、鯖江市、あわら市、笛吹市、市川三郷町、西桂町、忍野村、山中湖村、岡谷市、小諸市、千曲市、山形村、美濃加茂市、土岐市、海津市、垂井町、関ケ原町、池田町、沼津市、富士市、掛川市、御殿場市、裾野市、長泉町、小山町、岡崎市、瀬戸市、伊勢市、志摩市、菰野町、大津市、栗東市、湖南市、京都市、宇治市、木津川市、笠置町、高槻市、貝塚市、茨木市、和泉市、箕面市、泉南市、豊能町、能勢町、河南町、姫路市、西脇市、三田市、南あわじ市、淡路市、加東市、たつの市、猪名川町、桜井市、明日香村、海南市、御坊市、湯浅町、美浜町、湯梨浜町、北栄町、岡山市、呉市、福山市、防府市、下松市、光市、山陽小野田市、徳島市、鳴門市、板野町、上板町、高松市、丸亀市、坂出市、観音寺市、さぬき市、高知市、南国市、大牟田市、飯塚市、田川市、筑紫野市、古賀市、みやま市、糸島市、那珂川町、宇美町、桂川町、筑前町、広川町、鳥栖市、小城市、嬉野市、基山町、有田町、白石町、長崎市、島原市、諫早市、長与町、川棚町、佐々町、荒尾市、玉名市、宇土市、氷川町、大分市、日出町、高鍋町、新富町、鹿児島市、南城市、今帰仁村

整備面積50%未満（646都市）

札幌市、函館市、小樽市、旭川市、釧路市、帯広市、北見市、夕張市、岩見沢市、網走市、留萌市、苫小牧市、稚内市、美唄市、芦別市、江別市、赤平市、紋別市、士別市、名寄市、三笠市、根室市、千歳市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、登別市、恵庭市、伊達市、石狩市、北斗市、当別町、七飯町、鹿部町、森町、八雲町、江差町、上ノ国町、倶知安町、岩内町、仁木町、余市町、南幌町、奈井江町、上砂川町、長沼町、栗山町、新十津川町、鷹栖町、東神楽町、美瑛町、上富良野町、羽幌町、美幌町、斜里町、遠軽町、白老町、洞爺湖町、浦河町、新ひだか町、音更町、清水町、芽室町、広尾町、幕別町、池田町、足寄町、釧路町、弟子屈町、中標津町、青森市、弘前市、黒石市、五所川原市、十和田市、三沢市、むつ市、つがる市、平川市、大鰐町、野辺地町、六戸町、東北町、おいらせ町、五戸町、南部町、階上町、盛岡市、宮古市、大船渡市、花巻市、北上市、久慈市、遠野市、一関市、陸前高田市、釜石市、二戸市、八幡平市、奥州市、雫石町、岩手町、滝沢村、紫波町、金ケ崎町、平泉町、大槌町、山田町、一戸町、石巻市、気仙沼市、白石市、角田市、登米市、栗原市、大崎市、蔵王町、村田町、柴田町、丸森町、松島町、大和町、大郷町、大衡村、加美町、涌谷町、女川町、秋田市、能代市、横手市、大館市、男鹿市、湯沢市、鹿角市、由利本荘市、大仙市、北秋田市、にかほ市、仙北市、小坂町、五城目町、井川町、美郷町、羽後町、山形市、米沢市、鶴岡市、酒田市、新庄市、寒河江市、上山市、村山市、長井市、東根市、尾花沢市、南陽市、山辺町、大江町、大石田町、高畠町、川西町、白鷹町、庄内町、福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、白河市、須賀川市、喜多方市、相馬市、二本松市、田村市、南相馬市、伊達市、本宮市、国見町、川俣町、大玉村、磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、会津美里町、西郷村、棚倉町、石川町、玉川村、浅川町、三春町、広野町、楢葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、新地町、日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、常陸大宮市、城里町、大子町、佐野市、鹿沼市、日光市、大田原市、矢板市、那須塩原市、さくら市、那須烏山市、茂木町、那須町、桐生市、沼田市、藤岡市、安中市、みどり市、下仁田町、甘楽町、中之条町、草津町、東吾妻町、昭和村、みなかみ町、秩父市、飯能市、ときがわ町、横瀬町、皆野町、小鹿野町、東秩父村、檜原村、奥多摩町、山北町、清川村、長岡市、三条市、柏崎市、新発田市、小千谷市、加茂市、十日町市、見附市、村上市、糸魚川市、妙高市、五泉市、上越市、阿賀野市、佐渡市、魚沼市、南魚沼市、胎内市、湯沢町、津南町、富山市、魚津市、氷見市、黒部市、小矢部市、南砺市、上市町、立山町、朝日町、金沢市、七尾市、小松市、輪島市、珠洲市、加賀市、白山市、津幡町、志賀町、宝達志水町、中能登町、能登町、福井市、敦賀市、小浜市、大野市、勝山市、越前市、坂井市、永平寺町、越前町、美浜町、高浜町、おおい町、甲府市、富士吉田市、都留市、山梨市、大月市、韮崎市、南アルプス市、北杜市、甲斐市、上野原市、甲州市、身延町、富士川町、鳴沢村、富士河口湖町、長野市、松本市、上田市、飯田市、諏訪市、須坂市、伊那市、駒ヶ根市、中野市、大町市、飯山市、茅野市、塩尻市、佐久市、東御市、安曇野市、軽井沢町、御代田町、立科町、下諏訪町、富士見町、原村、辰野町、箕輪町、飯島町、南箕輪村、中川村、宮田村、松川町、高森町、喬木村、豊丘村、池田町、松川村、坂城町、高山村、山ノ内町、木島平村、飯綱町、大垣市、高山市、関市、中津川市、美濃市、瑞浪市、恵那市、山県市、飛騨市、本巣市、郡上市、下呂市、揖斐川町、川辺町、八百津町、御嵩町、白川村、静岡市、浜松市、富士宮市、島田市、藤枝市、下田市、伊豆市、東伊豆町、松崎町、西伊豆町、森町、豊田市、新城市、津市、松阪市、名張市、尾鷲市、亀山市、鳥羽市、熊野市、いなべ市、伊賀市、多気町、度会町、南伊勢町、紀北町、御浜町、

次ページに続く

3. 市街図収録都市リスト

紀宝町、長浜市、甲賀市、高島市、東近江市、米原市、日野町、多賀町、福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、亀岡市、京丹後市、南丹市、井手町、宇治田原町、和束町、南山城村、伊根町、与謝野町、河内長野市、千早赤阪村、洲本市、相生市、豊岡市、赤穂市、篠山市、養父市、丹波市、宍粟市、多可町、市川町、神河町、上郡町、奈良市、天理市、五條市、宇陀市、吉野町、下市町、黒滝村、橋本市、田辺市、新宮市、紀の川市、紀美野町、かつらぎ町、九度山町、広川町、有田川町、日高町、由良町、印南町、みなべ町、日高川町、白浜町、上富田町、那智勝浦町、串本町、鳥取市、倉吉市、岩美町、八頭町、三朝町、琴浦町、南部町、伯耆町、松江市、浜田市、出雲市、益田市、大田市、安来市、江津市、雲南市、津山市、井原市、総社市、高梁市、新見市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、美作市、和気町、矢掛町、鏡野町、勝央町、竹原市、三原市、尾道市、府中市、三次市、庄原市、大竹市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、安芸太田町、下関市、宇部市、山口市、萩市、岩国市、長門市、柳井市、美祢市、周南市、周防大島町、平生町、阿南市、吉野川市、阿波市、美馬市、三好市、つるぎ町、東みよし町、東かがわ市、三豊市、土庄町、小豆島町、三木町、綾川町、まんのう町、松山市、今治市、宇和島市、八幡浜市、新居浜市、西条市、大洲市、伊予市、四国中央市、西予市、東温市、砥部町、内子町、室戸市、安芸市、土佐市、須崎市、宿毛市、土佐清水市、四万十市、香南市、香美市、いの町、佐川町、越知町、八女市、豊前市、うきは市、宮若市、嘉麻市、朝倉市、篠栗町、久山町、香春町、添田町、川崎町、赤村、みやこ町、築上町、佐賀市、唐津市、多久市、伊万里市、武雄市、鹿島市、神埼市、吉野ヶ里町、佐世保市、大村市、平戸市、松浦市、対馬市、壱岐市、五島市、雲仙市、南島原市、東彼杵町、八代市、人吉市、水俣市、山鹿市、菊池市、上天草市、宇城市、阿蘇市、天草市、大津町、御船町、益城町、甲佐町、芦北町、津奈木町、別府市、中津市、日田市、佐伯市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後高田市、杵築市、宇佐市、豊後大野市、由布市、国東市、九重町、玖珠町、宮崎市、都城市、延岡市、日南市、小林市、日向市、串間市、西都市、えびの市、三股町、高原町、国富町、綾町、木城町、川南町、都農町、門川町、鹿屋市、枕崎市、阿久根市、出水市、指宿市、西之表市、垂水市、薩摩川内市、日置市、曽於市、霧島市、いちき串木野市、南さつま市、志布志市、奄美市、南九州市、伊佐市、姶良市、さつま町、大崎町、肝付町、石垣市、名護市、宮古島市、恩納村、金武町

ワンポイント

AVN112MRC対応の地図SDカード「SDB112M」をご利用の場合、市街図は収録されておりません。

4. 収録されている地図情報について

- 地図データに関する著作権、商標権等の権利は、インクリメント P 株式会社またはインクリメント P 株式会社に権利を許諾した第三者に帰属します。
- インクリメント P 株式会社は、地図データの正確性・完全性・特定の目的に対する適合性についてはいかなる保証もいたしません。地図データを利用したことにより発生したいかなる損害に対しても補償いたしません。
- 場所を探すベースとなっているデータによっては、表示されるポイント（位置）が実際のポイントと離れている場合があります。

検索のデータについて

検索のデータとして、NTT情報開発株式会社のタウンページデータ(2011年9月現在)が収録されています。

アイコン表示について

アイコンが表示されるポイントは、実際の場所とは異なっている場合があります。

ルートに関する注意事項

ルート探索の仕様

- ルート探索をすると、自動的にルート/音声案内が設定されます。曜日、時間規制については、交通規制情報はルート探索した時刻のものが反映されます。例えば、「午前中通行可」の道路でも時間の経過により、その現場を「午後」に通行すると、設定されたルートが通れないなど交通規制に反する場合があります。移動するときは必ず実際の交通標識に従ってください。
- 探索されたルートは道路種別や交通規制などを考慮して、本機が求めた目的地に至る道順の一例です。必ずしも最適になるとは限りません。
- 本州～北海道、本州～四国、本州～九州のルートも設定できます（本州～北海道などのフェリーが運行されている場合には、航路を使うルートが探索されます）。
- 長距離のルート探索を行う場合は、探索に時間がかかります。
- フェリー航路に関してはルート探索の補助手段であるため、長距離航路は対象となりません。
- フェリー航路については、すべてのフェリー航路が収録されているわけではありません。

ルート探索のしかた

- 現在の進行方向と逆向きのルートが設定されることがあります。
- 河川や駅の反対側を誘導するルートになることがあります。そのようなときは、目的地を使用したい道路の近くに設定してください。
- 有料道路回避では、他の適切なルートがない場合は回避されないことがあります。
- 場所によってはルート探索できないことがあります。そのようなときは、目的地および出発地付近の「大きな交差点」付近に追加目的地を設定してみてください。
- 一部の大型施設（遊園地、ショッピングモールなど）以外の施設は、位置情報が真位置で収録されているため、施設の裏側へ案内することがあります。

4. 収録されている地図情報について

ルートの道塗りについて

- 道路形状によっては、道塗りの下から道路がはみ出して見える場合があります。
- 出発地、目的地、追加目的地の前後では道塗りされない場合があります。

音声案内について

有料道路のインターチェンジ出口を目的地として設定すると、「高速出口施設」と「料金所」は音声案内されないことがあります。

ルート確認画面での有料道路料金について

- 料金表データは2011年9月調査で2012年4月1日時点の軽自動車・中型自動車・普通自動車の料金を取得します。
- 特殊な料金体系の有料道路では、正しい料金が表示されない場合があります。
- 料金非対応路線を含むルートの場合は、その道路の料金は合計料金に含まれません。
- 料金計算ができないルートの場合は、「****」と表示されます。
- 一般有料道路に関しては、一部路線のみ対応しています。
- 有料道路上およびランプ上からルートを探索したときや、有料道路上に目的地や出発地を設定したときは、有料道路を使う区間を判断できないため、料金が正しく計算されません。
- 一部実際と異なる料金が表示されたり、誘導されたりすることがあります。このような場合は、実際の料金に従ってください。
- 有料料金は改定される場合がありますので、あくまで目安としてお使いください。

オートリルートについて

- リルートする場合、ルートをはずれた地点を出発地とするルート探索を行います。
- 目的地、追加目的地付近の時間規制がある場合は、規制を無視するルートを引く場合があります。

地図データについて

- この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。(測量法第44条に基づく成果使用承認 90-063)〔2011年3月発行データ使用〕
- この地図は小田原市長の承認を得て、同市発行の1/2,500国土基本図を使用したものである。(承認番号) 小田原市指令第52号 平成10年4月2日承認
- この地図は、養老町長の承認を得て、同町所管の2500分の1都市計画図を使用したものである。平成12年 養建第1902号
- この地図の作成に当たっては、知多市長の承認を得て、同市発行の2,500分の1都市計画基本図を使用したものである。(測量法第44条に基づく成果使用承認 平成12年度 知都発第170号)
- この地図は、貴志川町長の承認を得て同町発行の1/2,500全図を使用し、調製したものである。(承認番号) 平10. 近公. 第34号

- この地図は大木町長の承認を得て、同町発行の5,000分の1の地形図を使用し調製したものです。(承認番号 15大木建第734号)
- この地図は、堀金村長の承認を得て1/2,500の都市計画図を参照して作成したものです。(承認番号16堀第5417号)
- この地図は東近江市長の承認を得て、同市発行の地形図1/2,500を使用し、調製したものである。(承認番号 東開第111号 平成18年2月28日承認)
- この地図は、伊香保町長の承認を得て平成7年度作成の10,000分の1の白図を使用し、調製したものです。(承認番号 伊建農発229号 平成17年7月14日承認)
- この地形図は、東京都都市整備局および東京デジタルマップの東京都縮尺1/2500地形図を使用して作成したものである。(承認番号:18東デ共041号)
- この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺2,500分の1の地形図を使用して作成したものである。(承認番号) 18都市基交 第478号
- この地図は、津山市長の承認を得て、同市所管の測量成果津山市都市計画(1/2,500)を使用して調製したものです。(承認番号 平成17年津山市使用承認第5号)
- この地図は、宇部市長の承認を得て平成13年作成の宇部市域図を使用したものである。(承認番号 指令宇都第13号 平成18年5月15日承認)
- この地図は、宇部市長の承認を得て平成13年作成の宇部市域図を使用したものである。(承認番号 指令宇都第14号 平成18年5月31日承認)
- この地図は、周防大島町長の承認を得て、周防大島町管内図を使用したものである。(承認番号 周防建設第56号 平成18年5月12日承認)
- この地図は、東かがわ市長の承認を得て、同市所管の測量成果である東かがわ市地形図1/10,000及び東かがわ市都市計画図1/2,500を使用して調製したものである。(承認番号平成18年5月2日18建第107号)
- この測量の成果は、東温市長の承認により、平成17年3月作成の東温市都市計画図を使用して得たものである。(承認番号 H18東温都第174号)
- この地図は、宮城県知事の承認を得て、同県所管の1/5,000森林基本図を使用したものである。(承認番号 林振第350号 平成18年9月19日承認)
- この地図は、宮城県知事の承認を得て、同県所管の1/5,000森林基本図を使用したものである。(承認番号 林振第611号 平成19年2月28日承認)
- この地図は秋田県知事の承認を得て森林基本図を複製したものである。承認番号 平成19年3月7日 指令水緑-1258
- この地図は、山形県の森林基本図を複製したものである。承認番号森第18-10号
- この地図は長岡市長の承認を得て、同市所管の地形図1/10,000を使用して調製したものである。(長都政第477号 平成18年3月28日承認)
- この図面は山梨県が作成した測量成果をもとに作成したものです。使用承認 平成19年3月1日 森整第1561号
- この地図は、長野県知事の承認を得て、長野県森林基本図を使用して作成したものである。(承認番号18森政第5-5号)
- この地図は島根県が作成した森林基本図1:5,000を原図とし、島根県知事の承認を得て使用したものである。(承認番号 平成18年11月24日付け森第1286号)
- この地図は島根県が作成した森林基本図1:5,000を原図とし、島根県知事の承認を得て使用したものである。(承認番号 平成19年2月27日付け森第1736号)
- この地図は、広島県知事の承認を得て、同県所管の1/5,000森林基本図を使用したものである。(広島県使用承認林振第115号 平成19年2月15日承認)

4. 収録されている地図情報について

- この地図は、徳島県知事の承認を得て、同県所管の1/5,000森林基本図を使用したものである。(承認番号 林振第484号 平成19年1月30日承認)
- この地図は、佐賀県知事の承認を得て、同県所管の1/5,000森林基本図を使用したものである。(承認番号 森整第010634号 平成18年10月4日承認)
- この地図は、長崎県知事の承認を得て、長崎県森林基本図(1/5,000)を使用し調製したものである。{承認番号 18林第492号(平成18年10月6日)}
- この地図は、熊本県知事の承認を得て5,000分の1の森林地形図を複製したものである。(承認番号 森整第993号・平成19年2月14日)
- この地図は、熊本県知事の承認を得て5,000分の1の森林地形図を複製したものである。(承認番号 森整第1079号・平成19年3月7日)
- この地図は、大分県知事の承認を得て、5,000分の1森林基本図を使用し、調製したものである(承認番号林18-1 平成18年12月5日)。
- この地図は、大分県知事の承認を得て、5,000分の1森林基本図を使用し、調製したものである(承認番号林18-2 平成19年3月7日)。
- この地図は宮崎県知事の承認を得て5000分の1森林基本図を使用し、調製したものである。(承認番号 使18-1号 平成18年12月8日)
- この地図は宮崎県知事の承認を得て5000分の1森林基本図を使用し、調製したものである。(承認番号 使18-3号 平成19年3月8日)
- この地図の作製に当たっては、鹿児島県知事の承認を得て、5千分の1森林基本図を使用したものである。(承認番号 平18 林振第360号)
- この地図は、知覧町長の承認を得て、同町発行の1/5,000全図を使用し、調製したものである。(承認番号)平成18年5月26日知耕第590号
- この地図の作成にあたっては、茨城県林政課作成の5千分の1森林基本図を使用しました。(測量法第44条第3項の規定に基づく成果使用承認　平成19年8月8日付、承認番号 林政19-482号、茨城県林政課長)
- この地図は秋田県知事の承認を得て森林基本図を複製したものである。承認番号 平成18年11月30日指令水緑-947
- この地図は、笛吹市長の承認を得て同市発行の10000分の1の全図を使用し、作成したものである。(承認番号 笛まち第12-25号 平成19年12月13日承認)
- この地図は、岐阜県知事の承認を得て、岐阜県共有空間データ(18国地部公発第334号)を使用したものである。(承認番号 情企第590号 平成20年3月24日承認)
- この成果品は、高知県が作成した測量成果を、高知県知事の承認を得て使用し作成したものである。(承認番号 平成19年2月14日付け 18高森推第568号)
- この地図の作製に当たっては、鹿児島県知事の承認を得て、5千分の1森林基本図を使用したものである。(承認番号 平19 林振第404号)
- この地図データの一部は、小樽市長の承認を得て、同市が作成した平成19年度臨港道路竣工平面図を複製したものである。(承認番号) 平21樽港事第33号
- この地図は、森林計画室長の承認を得て静岡県作成の5000分の1の森林基本図を複製したものである。(承認番号)平成21年森計第477号
- この地図の作製に当たっては、鹿児島県知事の承認を得て、5千分の1森林基本図を使用したものである。(承認番号 平18 林振第497号)
- この地図は、東根市長の承諾を得て同市保管の東根市道路台帳図を使用し、調製したものである。(承認番号 東建収第8号 平成21年5月27日承認)
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5千分の1国土基本図を使用した。(承認番号　平23情使、第43号-23号)

- この地図の作製に当たっては、鹿児島県知事の承認を得て、5千分の1森林基本図を使用したものである。(承認番号　平19　林振第246号)
- この地図は幕別町長の承認を得て、同町発行の２千５百分の１幕別町現況図を使用し、調整したものである。(承認番号) H22　幕都計第185号
- この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料H・1 - No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を利用し作成したものである。(承認番号　国地企調第180号　平成22年9月28日)
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5千分の1国土基本図を使用した。(承認番号　平23情使、第283号-23号)
- この地図は、田原市長の承認を得て、同市発行の都市計画図を使用して作成したものである。(承認番号)23田街第55号

注意事項

- データベース作成時点の関連で、表示される地図が現状と異なることがありますのでご了承ください。
- いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。
- 箇所によって、複数名称が登録されている信号は、1名称のみの収録となります。その場合、進行方向によっては実際と異なる名称が表示されることがあります。

交通規制データについて

本製品に使用している交通規制データは、2011年9月現在のものです。本データが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・表示等に従って下さい。

注意事項

この地図に使用している交通規制データは普通車両に適用されるもののみで、大型車両や二輪車等の規制は含まれておりません。
あらかじめご了承ください。

その他©記載

4. 収録されている地図情報について

Intel/DVI ADPCM coder/decoder.

The algorithm for this coder was taken from the IMA Compatability Project proceedings, Vol 2, Number 2; May 1992.

Version 1.2, 18-Dec-92.

5. VICS情報有料放送サービス契約約款

VICS 情報有料放送サービス契約約款

第１章　総　則

（約款の適用）
第１条　財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和 25 年法律第 132 号）第 52 条の 4 の規定に基づき、この VICS 情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これにより VICS 情報有料放送サービスを提供します。

（約款の変更）
第 2 条 当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後の VICS 情報有料放送サービス契約約款によります。

（用語の定義）
第 3 条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。
(1) VICS サービス
当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM 多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス
(2) VICS サービス契約
当センターから VICS サービスの提供を受けるための契約
(3) 加入者
当センターと VICS サービス契約を締結した者
(4) VICS デスクランブラー
FM 多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第２章　サービスの種類等

（VICS サービスの種類）
第４条　VICS サービスには、次の種類があります。
(1) 文字表示型サービス
文字により道路交通情報を表示する形態のサービス
(2) 簡易図形表示型サービス
簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス
(3) 地図重畳型サービス
車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

（VICS サービスの提供時間）
第 5 条 当センターは、原則として一週間に概ね 120 時間以上の VICS サービスを提供します。

第３章　契　約

（契約の単位）
第 6 条 当センターは、VICS デスクランブラー 1 台毎に 1 の VICS サービス契約を締結します。

（サービスの提供区域）
第 7 条 VICS サービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域（全都道府県の区域で概ね NHK-FM 放送を受信することができる範囲内）とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況により VICS サービスを利用することができない場合があります。

（契約の成立等）
第８条 VICS サービスは、VICS 対応 FM 受信機（VICS デスクランブラーが組み込まれた FM 受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

（VICS サービスの種類の変更）
第 9 条 加入者は、VICS サービスの種類に対応した VICS 対応 FM 受信機を購入することにより、第４条に示す VICS サービスの種類の変更を行うことができます。

（契約上の地位の譲渡又は承継）
第 10 条　加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

（加入者が行う契約の解除）
第 11 条　当センターは、次の場合には加入者が VICS サービス契約を解除したものとみなします。
（1）加入者が VICS デスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき
（2）加入者の所有する VICS デスクランブラーの使用が不可能となったとき

（当センターが行う契約の解除）
第 12 条
1　当センターは、加入者が第 16 条の規定に反する行為を行った場合には、VICS サービス契約を解除することがあります。また、第 17 条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICS サービス契約は、解除されたものと見なされます。
2　第 11 条又は第 12 条の規定により、VICS サービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICS サービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第４章　料　金

（料金の支払い義務）
第 13 条　加入者は、当センターが提供する VICS サービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。
なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第５章　保　守

（当センターの保守管理責任）
第 14 条　当センターは、当センターが提供する VICS サービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

（利用の中止）
第 15 条
1　当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICS サービスの利用を中止することがあります。
2　当センターは、前項の規定により VICS サービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。
ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第６章　雑　則

（利用に係る加入者の義務）
第 16 条　加入者は、当センターが提供する VICS サービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

（免責）
第 17 条
1　当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由により VICS サービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。
また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICS サービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。
但し、当センターは、当該変更においても、変更後 3 年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICS サービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。
2　VICS サービスは、FM 放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機による VICS サービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3 年以上の期間を持って、VICS サービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

［別表］　視聴料金　315 円（うち消費税 15 円）
ただし、車載機購入価格に含まれております。

6. アフターサービスについて

お問い合わせに関するお知らせ

アフターサービスに関するお問い合わせ

販売店またはお客様相談窓口に連絡してください。

富士通テン株式会社
「お客様相談窓口」

フリーダイヤル　0120-022210
携帯電話・PHSからもご利用になれます。

受付時間　午前10:00～12:00、午後1:00～5:00（土・日・祝日などを除く）

製品の購入や組み合わせに関するお問い合わせ

販売店または販売会社に連絡してください。

■ **富士通テン販売株式会社**

東京本社	〒160-0023 東京都新宿区西新宿８丁目14番24号 （西新宿KFビル）	(03)5330-6244	東京、神奈川、千葉、山梨
札幌事務所	〒003-0809 札幌市白石区菊水９条２丁目2番38号	(011)821-2221	北海道全域
仙台事務所	〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡3丁目4番18号 （タカノボル第22ビル）	(022)256-2291	東北地区
さいたま事務所	〒338-0004 埼玉県さいたま市中央区本町西4丁目18番1号	(048)859-2210	栃木、埼玉、群馬、茨城、新潟、長野
名古屋事務所	〒450-0003 名古屋市中村区名駅南3丁目11番10号	(052)581-8621	中部、北陸地区
西宮事務所	〒663-8241 西宮市津門大塚町7番35号	(0798)36-7481	兵庫、大阪、京都、滋賀、奈良、和歌山
広島事務所	〒734-0044 広島市南区西霞町2番25号	(082)255-2422	中国地区
高松事務所	〒760-0078 高松市今里町１丁目28番13号	(087)863-7020	四国地区
福岡事務所	〒815-0031 福岡市南区清水4丁目4番34号	(092)511-3210	九州全域、沖縄

修理に関するお問い合わせ

AVN の修理は、販売店にて受け付けています。

保証期間中は、保証書に記載の保証規定にもとづいて無料で修理いたします。製品に保証書を添えて申し込んでください。

- 保証期間は、同梱の保証書でご確認ください。
- 保証書は、販売店名や購入日の記載を確認のうえ、大切に保管してください。
- 保証期間が過ぎている場合は、有料で修理をお引き受けしています。
- 出張による修理や点検は行っていません。
- 製品の機能を維持するために必要な“補修用性能部品”は、製造打ち切り後も最低6 年間は保有しています。

ワンポイント

修理や点検の際にかかるAVN の取り付け／取り外し費用は、保証期間内においても基本的に有償となります。

メールでのお問い合わせ

ECLIPSE では、メールでのお問い合わせにも対応しています。

お客様サポートページに記載されている注意事項を確認してから「お問い合わせフォーム」にアクセスし、必要事項を記入のうえ、送信してください。

- URL
  https://www.fujitsu-ten.co.jp/pif/inquiry/select/open.do

故障とお考えになる前に

使用環境や設定の問題で、AVN を操作できない場合があります。また、故障ではなく製品自体の仕様である可能性も考えられます。

ECLIPSE のお客様サポートページには、よくある問い合わせ内容をまとめた「FAQ」を準備しています。修理や点検を申し込む前に、お客様サポートページの内容をご確認ください。

- URL
  http://www.fujitsu-ten.co.jp/eclipse/support/

7. バッテリーの交換について

お車から本機やバッテリーを取りはずした場合、一部（下記表）を除き、本機に保存されている情報（設定）が初期化（消去）されます。お車の点検やバッテリーの交換、地図データの全更新を行う際は、ご注意ください。

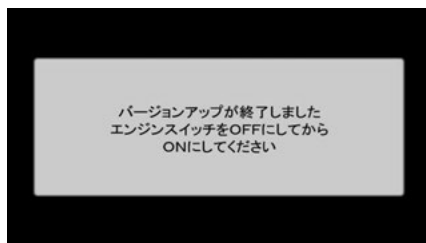
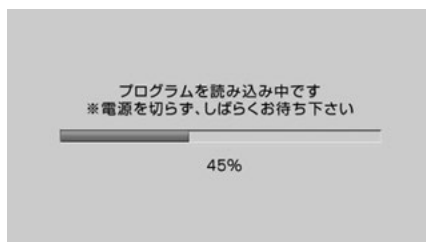
■ **初期化されない情報**

項目	内容
メモリ地点	登録したメモリ地点（自宅を含む）
登録ルート	登録したルート情報
ESN	設定したセキュリティコード
	インジケータのON/OFFの設定内容
	起動時認証のON/OFFの設定内容
	前回設定したコードNo.
	現在設定中のコードNo.

ワンポイント

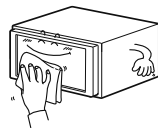
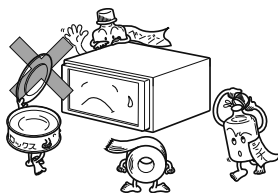
- 一度初期化（消去）された内容（データ）は元に戻せません。ご注意ください。
- ESN の設定をしている場合、バッテリーの交換などを行うと、ESN のロックがかかります。ESN のロックを解除する方法については、**「ESNのロック／起動時認証を解除する」**（38ページ）を参照してください。

8. バージョンアップしたときは

本機をバージョンアップしたときは、エンジンスイッチをACC、またはONにするとプログラムの読み込みが開始され、下記のように画面がかわります。
プログラム読み込み中はエンジンスイッチをOFF（LOCK）にしたり、本機を操作しないでください。

※ バージョンアップの内容によっては、ディスプレイがフルオープンすることがあります。
　その場合、画面に表示される説明にしたがって操作してください。

9. お手入れについて

本機のお手入れ

● タッチパネルは傷がつきやすいのでご注意ください。汚れをおとすときは、柔らかい布（シリコンクロスなど）で軽く押さえるようにして拭いてください。布の上からであっても爪などの硬い物で強くこすらないでください。
汚れがひどいとき、水でうすめた台所用洗剤にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いた布でしあげる。
化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

● ベンジンやシンナーなどの揮発性のある薬品やツヤ出し剤は使用しないでください。
変質したり、塗装がはげることがあります。

アンテナのお手入れ

● 掃除をするときは、タオルや柔らかい布などで軽く押えるようにして拭いてください。爪などでこするとアンテナパターン線がはがれる原因となります。
● アンテナ部からコードを取り外すことはできません。無理に取り外すと動作できなくなり、再使用もできません。
● コードのコネクタ部分に力をかけないでください。
● 一部の車種に採用されている断熱ガラス、熱遮断フィルムには電波を反射させる性質があり、受信感度が極端に低下する場合があります。またお車のフロントガラスにミラータイプ等のフィルムを貼っている場合、受信感度が落ちることがあります。
● 受信状態が良くなる角度に調整してください。
● トランクドアやバックドアを開けたときに、エレメントが車両（ボディ）に当たらないような角度にしてください。
● カーウィンドフィルムの上からフィルムアンテナを貼った場合、フィルムアンテナをはがす際にカーウィンドフィルムを傷めることがありますのでご注意ください。

10. 仕様

<GPSアンテナ>

寸法	35（W）× 14（H）× 6.6（D）mm（突起部を除く）
重量	約107（g）
電源電圧	4.7±0.5V
消費電流	9mA以上　30mA以下

<ディスプレイ>

液晶パネル	7型ワイド低反射パネル
画素数	1,152,000画素（800（H）×480（V）×3）
有効画素率	99.99%以上
表示方法	透過型カラーフィルター方式
駆動方式	TFT（薄膜トランジスタ）アクティブマトリクス方式

<ラジオ・チューナー部>

受信周波数	● AM522～1,629kHz ● FM76～90MHz
実用感度	● AM10dBμV (S/N20dB) ● FM12dBf (S/N30dB)
周波数特性	30～15,000Hz (FM)

<ワンセグ・チューナー部>

受信チャンネル	470MHz～770MHz（UHF帯：13ch～62ch）
インピーダンス	75Ω
アンテナ	フロント1ch

<CD部>

ワウ・フラッタ	測定限界以下
高調波歪み率	0.006%（0dB、1kHz）
周波数特性	20～20,000Hz
Ｓ／Ｎ比	99dB（1kHz）
ダイナミックレンジ	98dB

次ページに続く

10. 仕様

<共通部>

高調波歪み率	0.006%（0dB、1kHz）
周波数特性	20～20,000Hz
Ｓ／Ｎ比	96dB（1kHz）
定格出力	16W×4（1kHz、歪1%、4×4Ω負荷）
最大出力	48W×4（試験電圧15.8V）
適合負荷インピーダンス	4Ω（各チャンネル）
電源電圧	DC13.2V（10.5-15.8V） アース専用
動作温度範囲	-20℃～+65℃
保存温度範囲	-40℃～+85℃
消費電流	● 0.5W×4出力時　約2.5A ● 最大約12A
外形寸法	横幅180mm・高さ100mm・奥行165mm
質量（重量）	約2.4kg

製品の仕様および外観等の変更により、本書の内容が本機と一致しない場合がありますのでご了承ください。

11. 凡例

表示	内容
(紫色)	高速・都市高・有料道路
(赤色)	国道
(緑色)	主要地方道
(橙色)	県道
(灰色)	その他の道路(巾5.5m以上)
(灰色)	その他の道路(巾3.0m以上)
	トンネルまたは整備計画区間(上記各道路で表示あり)
	私鉄
	JR
(青色)	水域
	都道府県界
(緑色)	緑地
(桃色)	駅舎
(灰色)	敷地
	インターチェンジ
	サービスエリア
	パーキングエリア
	料金所
	駐車場・道の駅
	トンネル
	官公署
	都道府県庁
	市区町村役場
	警察署
	消防署
	病院
	郵便局

表示	内容
	小学校
	中学校
	大学
	その他の学校
	フェリーターミナル
	空港
	ヘリポート
	ＮＴＴ
	灯台
	タワー
	神社
	寺院
	教会
	墓地
	工場
	発電所
	温泉
	公園
	遊園地
	牧場
	野球場
	その他のスポーツ施設
	体育館
	競馬場
	モータースポーツ
	海水浴場・プール
	ヨットハーバー・マリーナ

表示	内容
	スキー場
	ゴルフ
	キャンプ場
	動物園
	水族館
	植物園
	美術館・博物館・図書館など
	ホール・劇場・文化会館
	公民館
	展望台
	城・城跡
	陵墓
	史跡・名勝・天然記念物
	山岳
	百貨店
	ショッピングセンター
	市場
	ＤＩＹ
	ホテル
	公共宿泊施設
	自動車学校
	幼稚園
	保育園
	倉庫
	マンション
	銭湯
	その他の施設

●表示されるマークの位置は実際と異なることがあります。また、複数の施設を代表して１つのマークで表示することがあります。
●地図のスケールによって表示されない場合があります。

お使いになる前に
ナビゲーション
オーディオ・ビジュアル
ご参考に
索引

12. 商標

本製品は、株式会社ACCESSのNetFront FlexUIを搭載しています。

NetFront™

ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、日本国、米国およびその他の国における株式会社ACCESSの登録商標または商標です。

本製品のソフトウェアの一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

5

索引

1. Q&A索引

共通操作

		参照ページ
Q1	**日中なのに画面が暗い。なぜ？**	
A	夜画面になっていませんか？昼画面に切り替えてください。	34
Q2	**画面が見にくい。なぜ？**	
A	画面のコントラスト、明るさ調整は適正ですか？ コントラスト、明るさを調整してください。	35
Q3	**画面が乱れる、ノイズが入る。なぜ？**	
A	電気的なノイズを発生する電装品を本機のそばで使用していませんか？ ・高電圧を発生させて作動するもの（例）マイナスイオン発生器 ・強電波を発生するもの（例）携帯電話、無線機 本機からできるだけ遠ざけてご使用ください。遠ざけても影響が出る場合は、ご使用をお控えください。	—
Q4	**ディスプレイに光る点がある。これは何？**	
A	液晶パネル特有の現象です。液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものが生じることがあります。 故障ではありませんので、そのままご使用ください。	—

ナビゲーション操作

参照ページ

Q1 走行しても地図が動かない。なぜ？

A 現在地画面以外になっていませんか？
現在地画面を表示させてください。 ➔ 49

Q2 自車位置マークが表示されない。なぜ？

A 現在地画面以外になっていませんか？
現在地画面を表示させてください。 ➔ 49

Q3 GPSマークが赤色のままになっている。なぜ？

A GPS情報を利用できない状態ではありませんか？
システムチェック画面でGPS受信強度をご確認ください。
場所を移動してもGPS受信強度が点灯しない状態が続く場合は、お買上の販売店にご相談ください。 ➔ 121

Q4 案内音声が出力されない。なぜ？

A 案内の音量が小さく（音声OFFに）なっていませんか？
音量を大きくしてください。 ➔ 47

Q5 音声案内がGマークの手前で終了する。なぜ？

A 音声案内はルートの最終地点手前100mで終了します。
故障ではありませんので、そのままご使用ください。 ➔ 88

1. Q&A索引

参照ページ

		参照ページ
Q6	**実際の現在地と異なる場所に自車位置マークが表示されている。（自車位置マークがずれている。）**	
A	GPS衛星の状態、車両の状態（走行場所や運転条件）などにより、自車位置マークがずれることがあります。また、新設道路など、地図データが実際の道路形状と異なる道路を走行すると、自車位置マークがずれることがあります。しばらく走行すると、マップマッチングやGPS情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。（場合によっては、数分程度かかることがあります。）GPS情報が利用されず、現在地が自動的に修正されないときは、安全な場所にいったん停車して、現在地の修正を行ってください。	➔ 118
Q7	**目的地設定画面・ナビメニュー画面の一部がトーンダウンしている。なぜ？**	
A	走行中ではありませんか？ 車を停車し、パーキングブレーキをかけた状態で操作してください。	—
Q8	**高速道路上で案内が終了してしまう。なぜ？**	
A	目的地が高速道路上に設定されていませんか？目的地が高速道路周辺の場合、目的地を設定するときに道路の種類を選択します。目的地が別の道路上の場合は、目的地設定をやり直してください。 故障ではありませんのでそのままご使用ください。	➔ 65

参照ページ

Q9 地図上にVICS情報が表示されない。なぜ？

		参照ページ
A	スクロールさせても情報がない場合、情報をまだ受信していないことがあります。受信状態が悪い場合、情報を受信するまで数分かかることがあります。	—
A	VICS放送を行っている放送局を受信していますか？ FM多重選局でVICS放送を行っている局に選局してください。	➔ 102
A	VICS表示が **非表示** になっていませんか？ VICSを表示する設定にしてください。	➔ 107
A	表示情報の設定が全て **しない** になっていませんか？ 表示情報の設定を **する** にしてください。	➔ 105
A	VICSサービスエリアを外れていませんか？ VICSの提供エリアは、**「VICSの問い合わせ先」**を参照してください。	➔ 112
A	地図データ情報が古いことが考えられます。 VICSエリアは毎年拡大され、そのエリアは地図データにより更新されます。最新版の地図データにバージョンアップしてください。(バージョンアップは有償です。)	—
A	スクロールさせたら表示する場合は、そのエリアには情報がないことがあります。 情報を受信次第表示されます。	—
A	VICS放送が行われていない時間帯であることが考えられます。 情報を受信次第表示されます。	—

Q10 VICS 21:42 の時間が時刻と違う。なぜ？

		参照ページ
A	時計ではなく、表示中のVICS情報の提供時刻を示しています。 VICS情報を長時間受信していない場合、古い時間が表示されますが、情報を受信次第、更新されます。	—

お使いになる前に
ナビゲーション
オーディオ・ビジュアル
ご参考に
索引

1. Q&A索引

オーディオ・ビジュアル操作

		参照ページ
Q1	**音が出ない。なぜ？**	
A	音量が0になっていませんか？ ＋ 、または － を押して確認してください。	—
Q2	**片側（左右もしくは前後）のスピーカーだけ音が出る。なぜ？**	
A	スピーカーコードが正しく接続されていますか？ スピーカーコードの接続を確認してください。	—
A	音量バランスは適切ですか？ 左右（前後）音量調整をして確認してください。	➔ 133
Q3	**音質調整をしても音質が変化しない。なぜ？**	
A	お聞きの放送、ディスクが調整した音質に対応していますか？ 放送、ディスクを変更して確認してください。	—
Q4	**ディスクが入らない。なぜ？**	
A	電源が入っていますか？ 車のエンジンスイッチを「ACC」または「ON」にしてください。	—
A	すでに差込口に1枚入っていませんか？入っているディスクを取り出してから、お好みのディスクを入れてください。	—
Q5	**ディスクの再生ができない。なぜ？**	
A	本機が結露していませんか？しばらく待ってから使用してください。	➔ 19
A	ディスクに大きなキズやソリがありませんか？他のディスクを入れてください。	—
A	ディスクがひどく汚れていませんか？クリーニングしてください。	➔ 19
A	ディスクが裏返しになっていませんか？ ディスクを正しい向きで差し込んでください。	—
A	本機に対応していないディスクが差し込まれていませんか？ 対応しているディスクを差し込んでください。	➔ 19

参照ページ

Q6 USBメモリが正しく認識できない。なぜ？

A USBメモリを取り外し再度接続してください。
認識しない場合は別のUSBメモリで再度接続してください。 —

Q7 音声は出るが、映像が出ない。なぜ？

A 画面消 にタッチして画面を消していませんか？
現在地 を押してください。 ➔ 35

Q8 音声は出るが、ワンセグ映像が出ない（停車中）。なぜ？

A パーキングブレーキが解除されていませんか？
パーキングブレーキを引いてください。 —

Q9 映像も音も出ない。なぜ？

A 電源が入っていますか？
車のエンジンスイッチを「ACC」または「ON」にしてください。 —

A 接続コードが正しく接続されていますか？
各接続コードの接続を確認してください。 —

Q10 ワンセグ放送の映像が止まって音が出ない。なぜ？

A ワンセグ放送の受信状態は良好ですか？
サービスエリア内でも環境により受信できない場合がありますので、
受信できる場所に移動してください。 —

Q11 ワンセグ放送が受信できない。なぜ？

A お車がワンセグ放送を受信できない地域にありませんか？
ワンセグ放送を受信できる地域に移動してください。 —

Q12 iPodを本機で操作できない。なぜ？

A iPodを取り外し、iPodをリセットしてから再度接続してください。
リセット方法については、iPodの取扱説明書を参照してください。 —

2. 共通索引

五十音順

ア

カ

サ

タ

ハ

マ

ヤ

ラ

アルファベット／数字

M

3. ナビゲーション索引

五十音順

ア

カ

サ

タ

3. ナビゲーション索引

アルファベット／数字

F

V

数字

4. オーディオ索引

五十音順

4. オーディオ索引

アルファベット／数字

C

CDプレーヤー

iPodプレーヤー

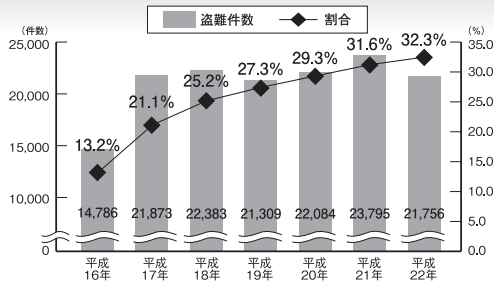
USBメモリ

カーナビゲーションを購入された皆様に伝えたいことがあります

今カーナビが危ない！

全国で24分に1台のカーナビが盗難被害に遭っています。

カーナビゲーションの盗難被害状況

部品ねらい被害におけるカーナビ盗難の件数と割合

出典:警察庁犯罪統計　平成22年は暫定値

製造番号があれば被害品の発見、返還がしやすくなります。

製造番号が記載された保証書類は大切に保管し、WEBでユーザー登録を行いましょう。

盗難被害に遭わないように、防犯対策に気を付けましょう。

車内に貴重品を置きっぱなしにしない

車から離れるときは必ずキーを抜いてドアロック

バンパー裏にスペアキーを隠さない

明るく見通しのよい駐車場に停める

問い合わせ先　ユーザ登録に関するお問い合わせは、お買い上げになられた製品のメーカ宛にお願い致します。

警察庁・社団法人電子情報技術産業協会・社団法人日本損害保険協会

商品のアフターサービスに関するお問い合わせは、
お買い求めの販売店またはお客様相談窓口までお願い致します。

富士通テン株式会社
「お客様相談窓口」

フリーダイヤル　0120-022210
携帯電話・PHSからもご利用になれます。

受付時間　午前10:00～12:00、午後1:00～5:00（土・日・祝日などを除く）

お客様サポート:製品情報や適合情報、ダウンロードサービスなどがご利用になれます。
http://www.fujitsu-ten.co.jp/eclipse/support/

富士通テン株式会社
〒652-8510　神戸市兵庫区御所通1丁目2番28号
電話　神戸（078）671-5081（代表）

1204（F）